

- (c) 前哨支隊ノ任務、前哨地區及其ノ占領時刻
- (B) 隣接部隊前哨ノ翼並ニ之ト前哨支隊トノ中間地警備ノ方法
- (r) 前哨支隊ノ搜索任務並同搜索機關ノ行動區域
- (x) 連絡並ニ定時報告傳達ノ方法
- (e) 補給及衛生ニ關スル事項

右ノ外前哨支隊長ニ對シ應答暗號ヲ告知シ置クモノトス

第四百四十九 所命地域ノ搜索、重機關銃中隊ノ配置、各中隊地區ノ區分並ニ其ノ任務ノ指定、對化學及對空防禦、指揮、連絡及後方ノ施設ニ關スル前哨支隊長ノ行動ハ防禦戰鬪ノ條下ニ述ヘタル事項ヲ適用スヘシ

第四百五十 中隊前哨地區決定ニ方リテハ其ノ境界ニ空隙ナカラシメ且ツ地形ト地區重要ノ程度ニ應シ中隊正面幅ヲ一乃至三軒トシ境界線上於テ直接機關銃及小銃分隊ヲ配置セサル地點ハ第百及第百十二ノ要旨ニ準シテ設備スルヲ要ス尙敵方ニ通スル道路ハ境界線上ニ置クコトナク必ス其ノ中隊地區ニ包含セシムルヲ要ス

第四百五十一 前哨支隊ノ警戒正面四乃至六軒ニシテ地形蔭蔽セルトキハ支隊ニ配屬セラレタル砲兵ノ一部又ハ全部ヲ各中隊ニ分屬シ要スレハ單一火炮ヲ小哨ニ附スルトアリ

第四百五十二 前哨支隊長ハ連絡並ニ部下ノ指揮ニ便ナル位置ニ司令所ヲ設定シ特ニ支隊内各部及派遣ヲ命セラレタル上級指揮官トノ連絡ニ支障ナキコトヲ確認シアルヲ要ス

第四百五十三 前哨支隊長ハ其ノ正面及兩翼ノ搜索任務ヲ各中隊長ニ分擔セシメ或ハ直轄トシテ第二線中隊ヨリ相當ノ搜索部隊ヲ派遣ス其ノ目的左ノ如シ

- (a) 敵カ前哨支隊ニ近接スル爲メ利用シ得ヘキ各通路ヲ監視ス
- (b) 敵ノ搜索機關ノ潜伏シ得ヘキ近傍ノ村落及森林ヲ搜索ス
- (B) 前哨支隊ト接觸シアル敵ノ行動ヲ絶エス監視ス

第四百五十四 前哨支隊長ハ筆記又ハ口頭ヲ以テ第三百八十二、第三百八十、五及第三百八十七ノ各條項ノ外左ノ件ヲ命令ス

- (a) 前哨支隊戰備ノ度及燎火使用ノ許否
- (b) 前哨支隊カ夜間ノ爲特ニ採ルヘキ手段
- 第四百五十五 前哨支隊戰備ノ度ハ敵ノ遠近ト其ノ活動ノ程度トニ依リ差異アリト雖モ第二線部隊(前哨豫備)ヲ區分シテ當直部隊ヲ定メ常ニ戰備ヲ整ヘアルヲ要ス
- 第四百五十六 晝間ヨリ夜間ノ警戒ニ轉スル爲メ前哨支隊長ハ左ノ事項ヲ指示ス
- (a) 中隊前哨區中間地ノ守備ニ任スヘキ部隊並ニ前哨支隊翼側ノ警戒法
- (b) 第二線部隊(前哨豫備)ヲ推進スヘキ場所及其ノ目的
- (b) 新ニ配置スヘキ下士哨及潜伏斥候ノ位置
- 第四百五十七 前哨支隊長所命ノ地區ヲ占領セハ支隊配備要圖ヲ添ヘテ派遣ヲ命セラレタル上級指揮官ニ報告ス
- 第四百五十八 日没後前哨ヲ命セラレ地形ヲ視察スルコト能ハサルトキハ大隊長ハ地圖ニ依リ中隊地區ヲ決定ス此ノ際先ツ道路橋梁及堤塘等敵カ夜間行動ニ利用シ得ヘキモノヲ占領シ且ツ敵方ニ通スル諸道路ニ斥候ヲ派遣スルヲ要ス

拂曉ニ至レハ中隊ハ大隊長ノ命ヲ待ツコトナク情況及受ケタル任務ニ應スル配備ヲ取大隊長ハ之ヲ點檢シ要スレハ變更ヲ命ス

第四百五十九 前哨支隊(大隊長)ハ前哨各部ヲ激勵シテ確實ニ勤務ヲ遂行セシムヘキ責任ヲ有スルヲ以テ自ラ巡視シ或ハ部下ヲ派シテ小哨及下士哨ノ勤務ノ適否ヲ檢スルヲ要ス情況緊張セル場合ニ於テ殊ニ然リトス

第四百六十 敵ノ強大ナル部隊ヲ發見シタルトキハ前哨支隊長ハ速ニ派遣ヲ命シタル上級指揮官ニ報告シ隣接前哨ニ通報スヘシ

敵兵攻撃シ來ルトキハ前哨支隊長ハ自ラ戰鬪ヲ指揮シ敵ヲシテ過早ニ展開セシメテ其ノ前進ヲ遲延セシメ以テ本隊ニ戰備ノ餘裕ヲ與フヘシ

第四百六十一 本隊前進ニ移リ他ニ前兵ヲ派遣セサルトキハ前哨支隊長ハ前兵ト爲リ不要ノ小哨ヲ引上ケテ行軍縱隊ヲ編成シ所定ノ時刻ニ指示セラレタル地帯内ニ在リテ定メラレタル方向ニ前進ス

第四百六十二 新ニ行軍警戒部隊ヲ派遣セラルルトキハ前哨ハ警戒配置ノ姿勢ニ在リテ新警戒部隊ノ通過後集結シテ行軍序列内ニ入ルモノトス

第四百六十三 退却ニ際シ新タニ行軍警戒ノ任務ヲ受ケタル部隊ハ所定ノ地帯内ニ展開シテ行軍縱隊ヲ編成セル舊前哨支隊ヲ通過セシメタル後行動ヲ開始ス

其六 重機關銃中隊ノ戦闘

A 攻撃戦闘ニ於ケル重機關銃中隊ノ動作

第四百六十四 接敵間重機關銃中隊ハ大隊ノ展開及前進ノ掩護ニ任ス遭遇戦ニ於テ其必要持ニ大ナリ

重機關銃中隊ハ射撃ヲ以テ敵ノ警戒部隊ノ撃退ニ協力ス之カ爲メ一ノ射撃陣地ヨリ次ノ陣地ニ躍進ヲ行ヒ第一線小銃中隊ノ前進ヲ妨害スル地點ニ對シ直チニ射撃ヲ加ヘ得ル如ク準備ヲ整ヘアルヲ要ス

第四百六十五 攻撃發起位置占領ニ先チ機關銃中隊長ハ大隊長ヨリ受ケタル任務ニ基キ自ラ敵情地形ヲ偵察シテ陣地並ニ觀測所ヲ選定シ部下各小隊トノ連絡法ヲ決定シ各

小隊長ヲ集メテ所要ノ命令ヲ下ス

第四百六十六 攻撃ニ於ケル重機關銃中隊長ノ命令ニハ左ノ事項ヲ含ム

- (a) 敵情並友軍ノ情況
- (b) 重機關銃中隊ノ支援スヘキ小銃部隊ノ任務及同一地域内ニ於ケル砲兵ノ任務
- (c) 重機關銃中隊ノ支援スヘキ小銃部隊ノ任務及同一地域内ニ於ケル砲兵ノ任務
- (d) 重機關銃中隊及各小隊ノ任務、陣地、初期ノ目標、各小隊カ支援スヘキ部隊及射撃開始ノ要領

(r) 大隊長及重機關銃中隊長司令所ノ位置並連絡ノ方法

(A) 彈藥並水ノ補充法及傷者後送ノ方法

第四百六十七 小銃中隊攻撃前進掩護ノ爲ノ重機關銃ノ射撃陣地ハ遠距離ニ在リテハ假令高地ナキトキト雖モ超過射撃ニ依テ行フコトヲ得

第四百六十八 大隊第一線ノ各中隊カ機關銃ノ中距離射撃ヲ必要トスル線ニ進出セハ重機關銃小隊ハ小銃中隊ノ間隙部又ハ翼側後ヨリ射撃ヲ行フ
重機關銃各小隊長ニハ明確ニ左ノ事項ヲ指示スルヲ要ス

- (a) 小隊ハ如何ナル間隙部ヨリ射撃ヲ行フヘキヤ
- (b) 中隊ノ攻撃前進並ニ突撃ニ際シ重機關銃ヲ以テ射撃スヘキ地點
- 第四百六十九 重機關銃中隊ノ陣地變換ハ砲兵及殘置スル重機關銃小隊掩護ノ下ニ小隊毎ニ之ヲ行ヒ新陣地ニハ機關銃搜兵ヲ先遣シテ所要ノ偵察ヲ行ハシムヘシ
- 第四百七十 大隊第一線中隊敵陣地前縁ノ射撃據點ヲ占領シ更ニ陣内攻撃ヲ開始セントスル時期ニ至レハ引續キ機關銃中隊ヲ統一指揮スルコト困難トナルヲ以テ大隊長ノ指示ニ基キ一部ノ小隊(機關銃)ヲ敵ノ抵抗最モ頑強ナル方面ノ中隊ニ配屬シ爾餘ノ小隊ハ陣地内部ノ敵ノ據點ヲ射撃シテ突入部隊ノ翼側ヲ掩護シ爾後ノ前進ヲ容易ナラシム此等ノ小隊ハ又降下スル敵飛行機ニ對スル射撃ニ任セシムルコトヲ得
- 重機關銃ノ射撃ニ依リ侵入セル友軍ニ危害ヲ及ホササル爲メ地形之レヲ許セハ特別ノ觀測手段ヲ講スルヲ要ス
- 第四百七十一 突撃失敗シタルトキハ重機關銃ハ最後ノ一彈ニ至ル迄射撃ヲ繼續シテ

敵ノ攻勢移轉ヲ防止シ以テ大隊ヲシテ隊伍ヲ整ヘ新ニ防禦陣地線ヲ占領シ得ヘキ餘裕ヲ與フルヲ要ス

B 防禦ニ於ケル重機關銃中隊ノ動作

第四百七十二 重機關銃中隊ハ特定セル地區ヲ有スルコトナク大隊地區全般ニ對シ射撃スルヲ通常トシ其ノ任務ハ防禦ニ軟軟性ヲ附與シ且ツ各中隊ノ重機關銃ト相俟ツテ通過不可能ナル火網ヲ構成スルニ在リ

第四百七十三 中隊ハ射撃全般ノ計畫ニ基キ左ノ要旨ニ合スル如ク小隊ヲ大隊地區内ニ重疊配置ス

- (a) 大隊地區ノ正面前内部及中隊地區ノ間隙部ニ對シ濃密ナル障壁火網ヲ構成ス
- (b) 逆襲及反撃ノ爲火力支援ヲ行フ

第四百七十四 重機關銃ノ配備ニ先チ待ニ地形ヲ偵察シ左ノ事項ヲ明カナラシムルヲ要ス

- (a) 大隊地區ノ前地ニ對シテハ隘路、敵力近接ノ爲利用シ得ヘキ通路、豫想スル機

關銃陣地並之ニ對シ最モ有利ニ射撃ヲ行フヘキ方法

(6) 陣地内部ニ就キテハ防禦陣地前線ノ線ヲ明瞭ナラシメ小銃分隊、重機關銃小隊及小銃中隊ニ屬スル獨立機關銃ノ配置並ニ彈藥補充通路ヲ明カニス

第四百七十五 開豁地ニ於テ普通ノ防禦正面(一乃至二軒)ヲ負擔スルトキハ重機關銃ハ小隊ヲ重疊配置シテ防禦ノ韌軟性ヲ發揮シ且ツ中隊長統一指揮シ得ヘキモ斷絶地ニ在リテハ重機關銃小隊ノ陣地及指揮共ニ必ス分割スルヲ要ス

第四百七十六 一部ノ機關銃ハ大隊長ノ命令ニ依リ近迫射撃ニ充ツルコトアリ是等ノ機關銃ハ敵兵ノ突撃決行又ハ陣地内部ノ戰鬪ニ際シ始メテ射撃ヲ開始スヘシ

第四百七十七 別ニ一部ノ機關銃小隊ニ對シ隣接部隊前方ノ凹地、谷地、及死角ヲ斜側射スヘキ任務ヲ與ヘ又下降スル敵飛行機ニ對スル射撃ヲ擔當セシムルコトヲ得陣地正面前ノ側射及十字火射撃ノ爲メ重機關銃小隊ヲ隣接大隊ノ地區内ニ配置スルヲ利トスルコトアリ

第四百七十八 大隊長ハ重機關銃中隊ノ射撃指揮ヲ統制スル爲メ該中隊長ト連絡ヲ保

シ又中隊長ハ電話其ノ他爲シ得ル限りノ手段ヲ盡シテ部下小隊ト連絡シアルヲ要ス

第四百七十九 地區ノ防禦設備ニ關スル重機關銃中隊長ノ職責ハ小銃中隊長ニ準ス重機關銃中隊長ノ配備要圖ニハ各小隊ノ射界ヲ記入スルヲ要ス

B 戰鬪離脫ニ於ケル重機關銃中隊ノ動作

第四百八十 戰鬪離脫方リテハ重機關銃中隊ハ射撃ヲ以テ大隊第一線ノ各中隊カ後方陣地ニ撤退スルヲ掩護スルモノトス

重機關銃中隊ノ戰鬪離脫ハ小銃中隊ニ屬スル重機關銃カ後方陣地ヨリ射撃ヲ開始スルヲ待チテ小隊毎ニ之ヲ行ヒ敵ニ最モ近接セルカ或ハ比較的不利ノ陣地ニ在ル小隊ヲ先トスルヲ可トス

退却ニ際シ低空飛行スル敵機ヲ射撃スル爲メ特ニ一部ノ機關銃ヲ指定シ置クヲ要ス

第四百八十一 中隊長ハ後方陣地ニ於ケル大隊地區ノ重機關銃陣地偵察ニ關シ處置シタル後自ラ中隊主力ノ位置スル場所ニ止リ成ルヘク長ク射撃指揮ヲ手裡ニ掌握スヘシ

其七 大隊砲小隊ノ戦闘

第四百八十二 大隊砲小隊ハ敵ノ機關銃、戰車及裝甲自動車トノ戦闘ヲ主要ナル任務トス

A 攻撃ニ於ケル大隊砲ノ動作

第四百八十三 遭遇戦ニ於テ戦闘警戒小隊戦闘ヲ交フルヤ大隊砲ハ大隊長ノ命令ヲ以テ前方ニ進出シ射撃ヲ以テ警戒小隊ヲ援助スヘシ之レカ爲メ行軍間縦隊ノ先頭ニ近ク位置スヘシ

第四百八十四 攻撃戦闘ニ於テ接敵間遮蔽近接路アルトキハ大隊砲小隊ハ通常大隊ノ縦隊ト同行シ、地形開豁セルトキハ小隊長ハ火砲ヲ指揮シテ通視ニ便ナル地點ヲ索メテ躍進シ爾後ノ前進ノ爲メ遮蔽通路ヲ示シ斥候ヲ派遣シテ之ヲ偵察セシメ火砲ハ遮蔽ノ便否ヲ顧慮シテ相合シ或ハ一門毎ニ前進セシム

第四百八十五 小隊長ハ成シ得ル限り火砲ヲ繫駕ニ依リ運動セシメ地形及敵火ノ爲メ不可能ナルニ至リ始メテ臂力搬送ヲ行フ(遮蔽ヲ索メテ躍進)

第四百八十六 攻撃前進間大隊砲小隊ハ大隊長ノ直接指揮下ニ在リ或ハ打撃若クハ拘束部隊タル中隊ニ分屬セララル

第四百八十七 大隊砲小隊ノ任務及陣地ハ配屬セラレタル歩兵隊長ヨリ指示セララル

第四百八十八 大隊砲ハ暴露陣地ヲ占領スルモ十分偽装シアルヲ要ス若シ天然偽装物ヲ利用スルコト能ハサルトキハ人工偽装ニ依ルヘシ陣地ニ具備スヘキ要件左ノ如シ

(a) 敵陣地所望ノ地點ニ對シ射撃ニ支障ナキコト

(b) 砲手ヲ敵眼ニ遮蔽シテ位置セシメ得ルコト

尙陣地選定ニ際シテハ左ノ件ニ注意スルヲ要ス

(a) 陣地ノ進入路及前方並ニ側方ヘノ進出路遮蔽シアルコト

(b) 待機間火砲ヲ隠匿シ彈藥ヲ貯藏スルニ適スル位置アルコト

第四百八十九 小隊長ハ陣地ヲ示シテ斥候ヲ派遣ス、斥候ハ陣地並進入路 偵察シテ陣地タルニ適スルモノト認メタルトキハ小隊長ニ信號ス、小隊長ハ之ニ依リテ遮蔽物

ヲ索メテ躍進シ陣地後方ノ遮蔽位置ニ火炮ヲ停止セシメ自ラ陣地ヲ偵察シ適當ナリト認ムレハ火炮ニ對シ前進ヲ合圖ス

同時ニ小隊長ハ前方及側方ニ斥候ヲ派遣シテ敵ニ近キ次ノ陣地又ハ豫備陣地並ニ之ニ到ル遮蔽通路ヲ偵察セシムヘシ

第四百九十 躍進ニ依リ所定ノ陣地ニ到達スルモ砲手カ射撃ニ必要ナル作業ヲ完了スル迄ハ遮蔽位置ニ隱匿シアリテ射撃開始ノ直前陣地ニ就カシムヘシ

自ラ選定シタル目的又ハ上級指揮官ヨリ受ケタル任務ヲ達成セハ火炮ハ直チニ遮蔽位置ニ隱匿シ次ノ任務ニ應スル準備ヲ爲シ或ハ速ニ新陣地ニ向ヒ前進ス

第四百九十一 大隊砲小隊ト大隊長又ハ配屬セラルヘキ部隊長トノ連絡ハ成ルヘク電話ニ依リ、電話連絡不可能ナルトキハ信號及傳令ヲ用フ

第四百九十二 第一線中隊ノ小銃小隊突撃距離ニ進出スル迄ハ大隊砲小隊ハ突撃間小銃中隊ノ運動ヲ妨害スルコトナク所命ノ射撃據點(機關銃集迫撃砲)ヲ射撃シ得ル如キ陣地ヲ占領シアルヲ要ス

第四百九十三 大隊ノ突撃中隊敵陣地ニ侵入シ大隊砲現陣地ニ在リテ協力困難ナルニ至レハ小隊長ハ小隊(或ハ一門)ヲ最モ迅速ニ推進シテ侵入部隊爾後ノ運動ヲ支援セシム

第四百九十四 大隊ノ突撃失敗シタルトキハ大隊砲ハ現陣地ニ止リ追撃射撃ヲ行フ敵ノ機關銃集ヲ射撃シ砲ハ歩兵指揮官ノ命令アルニ非サレハ退却スルヲ得ス

B 防禦ニ於ケル大隊砲ノ動作

第四百九十五 防禦ニ在リテハ大隊砲小隊長ハ所命ノ地區内ニ於テ大隊長ヨリ受ケタル任務ニ適應スル陣地ヲ選定ス此ノ際特ニ偽裝ニ注意スルコト緊要ナリ

第四百九十六 大隊砲敵ノ戰車ト對戰スヘキ任務ヲ受ケアルキハ成ルヘク戰車ノ通過シ得サル障礙(兩岸ニ沼地ヲ有スル水流又ハ斷崖ヲ有スル谷)等ノ後方ニ位置スヘシ

第四百九十七 防禦ニ在リテハ小隊長ハ各砲ノ爲メ十分ニ偽裝ヲ施シタル陣地數個ヲ準備シ射撃ヲ開始スル迄ハ敵眼ニ遮蔽セル場所ニ位置セシムヘシ

第四百九十八 戦闘間大隊砲彈藥ノ補充ハ小隊長ノ指示ニ依リ警力ヲ以テ前車ニ在ルモノニ依リ行ヒ前車ノ彈藥ハ聯隊彈藥補充所又ハ大隊砲用彈藥車ノ位置スル大隊彈藥補充所ヨリ行フ、前車彈藥ノ補充ハ聯隊彈藥補充所長ノ責任トス

防禦ニ在リテハ砲彈ハ豫メ數個所ニ分積シ或ハ特ニ設備セル場所ニ集積セシムヘシ

第四百九十九 獨立行動スル火炮ノ長ハ攻撃ニ在リテハ小隊長ニ準シテ動作ス

第五百 大隊砲小隊ノ各火炮カ大隊長ヨリ獨立セル任務ヲ命セラレ或ハ各部隊ニ分屬セラレタルトキハ大隊砲小隊長ハ大隊長ノ傍ニ在リテ各火炮ノ行動ヲ監督シテ彈藥補充ヲ監視スルカ或ハ最重要ナル任務ニ服スル火炮ヲ直接指揮シテ戦闘ニ従事ス

第七章 小銃中隊ノ戦闘

其一 戦闘ニ於ケル中隊ノ任務及指揮

第五百一 教育完全ニシテ各部ノ協同動作圓滑、武器ノ使用巧妙適切ニシテ如何ナル地形ニ在リテモ自在ニ運動シ得ル中隊ハ獨立機動ヲ行ヒ戦闘任務ヲ解決シ得ルモノト

ス

第五百二 小銃中隊ハ戦闘ニ於テ歩兵ニ課セラルヘキ一切ノ任務ヲ達成スルコトヲ得

攻撃及防禦ノ各時期ニ於ケル中隊ノ戦闘指揮ハ中隊長直接ニ或ハ其ノ有スル指揮及連絡機關ヲ使用シテ行フ

第五百三 中隊長ハ左ノ要領ニ依リ中隊ノ戦闘指揮ヲ行フ

(a) 攻撃ニ在リテハ自己直接ニ或ハ連絡犬ニ依リ筆記又ハ口頭命令ヲ部下ニ傳達シ時トシテ音聲(近キ部隊ニ對シ)信號ニ依リ命令ヲ傳ヘ或ハ率先躬行ノ模範ニ依リ部下ヲ率ユ

(b) 防禦ニ在リテハ信號、電話及軍用犬其ノ他ニ依リ傳達スル筆記命令ニ依リ指揮ス

其二 中隊ノ攻撃戦闘

A 遭遇戰

第五百四 前進行特ニ遭遇戦ヲ豫想スル場合尖兵トシテ警戒ニ任スル中隊ニハ重機關銃及聯大隊砲ノ單一火砲ヲ増加セラル

中隊長ハ行軍警戒ノ爲メ重機關銃ヲ附シタル一、二分隊ヲ一乃至二軒ノ距離ニ行進セシム

中隊敵ト遭遇セハ之ヲ撃破シ大隊(前兵)ノ展開及戦闘加入ニ便ナル地線ヲ占領ス

第五百五 遭遇戦ニ在リテハ小銃中隊ハ大隊ノ縦隊展開セハ直チニ戦闘ニ參與シ獨立シテ行軍スル場合ニ在リテハ蔭蔽近接路ニ依リテ前進シ蔭蔽物ヨリ出ツレハ一擧ニ戦闘ヲ開始ス

中隊展開ヲ行フニハ速カニ重機關銃小隊ヲ推進シテ射撃陣地ヲ占領シ小銃小隊ノ展開及前進ヲ掩護セシム

小銃小隊ハ重機關銃小隊ノ掩護射撃下ニ決意前進シテ敵ノ爲メ最モ危険ナル翼ヲ包圍スルコトヲ勉ム

第五百六 右ノ外遭遇戦ニ於ケル中隊ノ動作ハ防禦セル敵ニ對スル攻撃ニ準ス

第五百七 接敵 防禦スル敵ニ對スル攻撃ニ在リテハ接敵間中隊ハ通常大隊ノ縦隊内ニ在リテ大隊攻撃發起位置ニ至リ同所ニ於テ大隊長ヨリ戦闘任務ヲ受領ス大隊ヲ疎開シテ中隊毎ニ行進セシムル場合ニ在リテハ中隊長ハ中隊ヲ指揮シテ蔭蔽近接路ヲ行進ス

第五百八 中隊長戦闘任務ヲ受領セハ前方小銃有效射程内ニ戦闘警戒トシテ一若クハ二個ノ輕機關銃分隊ヲ派遣シ自ラ適宜ノ地點ヨリ所命方向ノ偵察ヲ行ヒタル後成シ得ル限リ蔭蔽シテ展開位置ニ中隊ヲ誘導ス

第五百九 敵ノ警戒部隊ト遭遇セハ警戒分隊ハ中隊ノ行動ヲ秘匿シツツ迅速ニ展開シ得ル如ク必要ナル地點ヲ占領シテ火力ヲ以テ之ヲ保持ス

第五百十 開轄地ニ於ケル展開ヲ容易ナラシムルニハ先ツ機關銃小隊ヲ前進セシメ以テ最モ危害ヲ加フル敵ノ射撃據點ヲ制壓セシムルヲ可トス

第五百十一 攻撃ニ方リ第一線ノ小銃中隊ハ現地ニ依リ攻撃方向及任務ヲ指示セラル中隊突撃正面ハ概ネ三百乃至四百米トス

第五百十二 平坦地ニシテ運動ノ遮蔽ニ利用スヘキ地物ナキトキハ中隊ハ攻撃發起位置ニ進出スル迄疎開隊形ヲ以テ運動ス然ルトキハ指揮困難ト爲ルヲ以テ特ニ注意シテ各小隊長トノ連絡ヲ保持スルヲ要ス

第五百十三 中隊ノ前進ヲ支援スヘキ砲兵中隊一定セルトキハ大隊長ノ部署ヲ以テ砲兵ノ連絡分隊ヲ歩兵中隊長ニ配屬セラル

第五百十四 攻撃前進 展開ニ先チ中隊長ハ各小隊長ヲ集メ自ラ左ノ事項ニ關シ命令ヲ與フ(圖例第四參照)

- (a) 新ニ得タル敵情
- (b) 大隊隣接中隊及前方ニ在ル部隊(若シ之アレハ)ノ任務
- (c) 大中隊ノ支援ニ任スヘキ砲兵中隊及其ノ射擊任務
- (d) 中隊ノ任務及中隊長ノ決心(打撃及拘束部隊ノ區分)
- (e) 中隊ノ縱長區分並各小銃及機關銃小隊ノ任務(現地ノ地物ニ依リ)
- (f) 中隊彈藥補充所並大(聯)隊彈藥集積所ノ位置

(本) 近傍ニ在ル救護所ノ位置

(3) 中隊長司令所ノ位置、其ノ推進ノ豫定位置、連絡ノ方法及代理者

第五百十五 中隊ニ配屬セラレ或ハ支援ニ任スル砲兵ニ對シ中隊長ハ左ノ件ヲ示ス

- (a) 中隊ノ行進方向、豫定セル突撃發起位置及突撃地區
- (b) 逐次砲火ヲ以テ制壓スヘキ目標及射擊ノ方法
- (c) 突撃時機及突撃信號

右ノ指示ハ配屬砲兵ニ對シテハ中隊長直接ニ或ハ電話ヲ用ヒ或ハ第一線觀測所ヲ介シテ傳達シ支援砲兵ニ對シテハ連絡分隊ヲ介シテ傳達ス右ノ指示ハ標定圖ノ形式ヲ以テ示スコトヲ得(插圖第五參照)

第五百十六 任務ト情況トニ應シテ異ルモ中隊ノ展開ニ於ケル小銃小隊ノ用法左ノ如シ

- (a) 一小隊ヲ第一線ニ他ヲ第二線ノ兩翼後ニ梯次ニ配置ス
- (b) 二小隊第一線ニ一小隊ヲ中央或ハ一翼後ニ配置ス

(B) 各小隊ヲ三線ニ配置ス(攻撃正面特ニ狭キトキ)
 各小隊ノ距離間隔ハ蔭蔽通路ノ有無ト敵ノ遠近トニ依リ差異アリ又第一線ノ某小隊ヲ以テ基準小隊ト爲ス
 重機關銃小隊ハ射撃及蔭蔽運動ニ便ナル地形ヲ擇ヒ第一線小隊ノ前方ヲ前進シ或ハ之ト同行ス

B 防禦スル敵ニ對スル攻撃(圖例第四)

第五百十七 中隊ニ配屬セラレタル大隊砲ハ第一線ニ在リテ蔭蔽通路ヲ行進ス
 第五百十八 中隊長ハ連絡分隊ヲ伴ヒ第一線部隊ト共ニ展望ニ便ナル高所ヲ索メテ躍進シ速ニ地形ヲ判斷シ又敵ノ配備ヲ探知スルコトヲ勉ムヘシ
 敵ノ射撃據點ヲ發見スルニ伴ヒ中隊長ハ支援砲兵ニ逐次新任務ヲ課ス
 第五百十九 彈藥車及衛生部員ハ地形及敵火ノ狀態繫駕運動ヲ許ス間ハ第二線ノ某小隊ノ後方ヲ行進シ次イテ中隊長ノ指揮ニ依リ指揮小隊長ハ彈藥車ヲ蔭蔽セル位置ニ停止セシメ中隊彈藥補充所ヲ設定スヘシ

第五百二十 攻撃大隊ノ第二及第三線タル中隊ハ蔭蔽通路ヲ前進シ地形開豁シテ安全ニ通過シ難キトキハ小隊或ハ分隊ノ疎開隊形ヲ採用ス

中隊長ハ絶ヘス戰況ニ注意シ第一線部隊ヨリ隔絶スルコトナク必要ニ際シテハ自ら進ンテ援助ヲ與ヘサルヘカラス

第五百二十一 中隊長ハ戰鬪ヲ指導シ戰況ニ應シテ要スレハ部下ノ任務ヲ變更スルコトアルモ小銃小隊ノ動作ノ細部ニ干涉スルカ如キコトナク唯顯著ナル過失ヲ犯シ惹イテ小隊若ハ中隊全般ノ不利ヲ招クヘキ虞アルトキニ限り速ニ所要ノ命令ヲ下シテ之ヲ矯正スヘシ

第五百二十二 第一線ノ中隊突撃發起線ニ進出スル迄中隊長ハ中隊ノ攻撃方向ニ於ケル敵ノ火器ノ配備及地形ヲ判斷シ任務ニ應シテ左ノ件ヲ決定スヘシ(圖例第四參照)

(a) 打撃部隊ノ攻撃ニ最モ便ナル地區、拘束部隊ノ突撃スヘキ地點及突撃間ニ於ケル火力部隊ノ用法

(b) 突撃發起位置ヘノ進出ヲ妨害スル敵ノ機關銃集及其ノ他ノ射撃陣地制壓ノ方法

第五百二十三 突撃計畫ニ於テハ中隊長ハ左ノ事項ヲ規定スルヲ要ス

(a) 敵ノ第一線射撃據點ニ對シ打撃及拘束部隊ハ何レノ方向（正面又ハ翼）ヨリ突撃ヲ爲スヘキヤ

(b) 敵ノ射撃據點及内部ノ據點帯ハ如何ナル順序ヲ以テ奪取スヘキヤ

第五百二十四 突撃 第一線小隊突撃發起位置（二〇〇米）ニ集結セハ中隊長ハ突撃計畫ニ基キ左ノ如ク準備ス

(a) 主攻撃方向ニ第二線ノ打撃部隊ヲ招致ス

(b) 機關銃、配屬火砲及小隊ノ全火器ヲ擧ケテ突撃地區ニ殘存シ若クハ隣接地區ニ在リテ突撃ヲ妨害スヘキ敵ノ射撃據點ヲ制壓シテ突撃ヲ準備ス

(B) 前項ノ目的並突撃支援、側方及陣地内部ヨリスル敵ノ出撃防止ノ爲メ中隊ノ支援ニ任スル砲兵及機關銃ニ對シ極力火力ノ増大ヲ要求ス

第五百二十五 中隊突撃發起ノ位置ヲ占ムレハ中隊長ハ重機關銃小隊ヲ突撃小隊ノ位置ニ前進セシム但シ重機關銃ノ最終陣地ヨリ敵陣地内部ノ射撃ニ支障ナク所命ノ射撃

目標ト敵陣地前縁トノ距離ノ關係上射撃ノ爲メ友軍ニ危害ヲ及ホス虞ナキトキハ其ノ儘最終陣地ニ殘置スルコトヲ得

第五百二十六 大隊長ヨリ大隊全部ノ同時突撃ヲ命セラレタル場合ニ於テハ中隊ハ突撃發起位置ヲ占ムレハ全線突撃ノ時刻若クハ信號アル迄準備作業ヲ繼續スヘシ全線同時突撃ノ命令ナキトキハ中隊長ハ自ラ突撃時刻ヲ決定スヘシ

第五百二十七 攻撃前進有利ニ進展シ近距離ヨリ突撃シ得ル線（一〇〇—一五〇米）ニ近接シ得タルトキハ中隊長ハ砲兵ニ信號ヲ與ヘテ射程ヲ延伸シテ敵陣地内部ヲ射撃セシム此ノ場合ニ於ケル突撃開始ハ小隊毎ニ適宜敵兵ノ動搖セルニ乘シ獨立シテ決行セシム

第五百二十八 第一線ノ某小隊敵陣地内ニ突入セハ中隊長ハ第二線小隊及重機關銃小隊ヲ突破孔内ニ推進スヘシ此ノ際第一線小隊ニシテ未タ敵ノ據點ヲ奪取シ得サルモノアルトキハ中隊長ハ第二線小隊ヲシテ此等ノ敵ノ側背ヲ衝カシムヘシ

第五百二十九 敵陣地内ニ突入シタル中隊ハ適時大隊長ノ指揮ヲ受クルコト能ハサル

ヲ以テ中隊長ハ獨斷戰鬪ヲ指導セサルヘカラス故ニ中隊ノ全火器就中機關銃ヲ突擊小隊附近ニ招致シテ敵ノ逆襲ヲ防止シ小銃小隊爾後敵陣地内部據點ヲ遂次攻略スルニ方リ之ニ協力シ得ル如ク配置スルヲ要ス第一線突擊小隊ノ通過セル地區ニ殘存セル敵ノ射擊據點ニ對シテハ中隊長ハ第二線ノ部隊ヲシテ之ニ對セシムヘシ又中隊長ハ隣接中隊援助ノ爲メ火力ヲ用ヒ要スレハ一部ヲ以テ突擊ヲ行フコトアリ

第五百三十 中隊敵陣地内所命ノ線ニ到達セハ中隊長ハ速カニ小銃小隊ノ前進及重機關銃小隊ノ追擊射擊ヲ部署シ前進中各小隊ノ秩序ヲ恢復シ尙陣地確保及彈藥補充ニ關シ處置ス

第五百三十一 大隊後方ノ梯隊ノ中隊ハ屢敵砲兵ノ占據セル地區ノ奪取ヲ命セラルルコトアリ此ノ場合中隊ハ所命ノ地區ヲ占領セハ機關銃及砲兵ノ射擊ヲ以テ追擊スルノミナラス小銃小隊ヲモ迅速ニ前進シテ決意追擊ヲ行ハシメ敵ヲシテ新ニ陣地ヲ占領シテ抗戰スルノ違ナカラシムルヲ要ス

其三 中隊ノ防禦戰鬪(圖例第五參照)

第五百三十二 防禦ニ在リテハ中隊ハ一定ノ地區ヲ配當セラレ該地區内前後左右ニ小隊ヲ配置ス中隊地區ノ廣狹ハ地形及任務ニ依リ差異アルモ通常 700×500 米乃至1000×1000 米ナルヘシ中隊ハ射擊及逆襲ヲ以テ防禦任務ヲ達成ス

第五百三十三 中隊ハ大隊ノ打撃部隊或ハ拘束部隊ノ何レカニシ中隊ヲ更ニ分ツテ打撃及拘束ノ兩部ト爲スコトナシ

第五百三十四 中隊長ハ大隊長ノ命令アルトキハ小銃一小隊ヲ派遣シテ大隊ノ戰鬪警戒ニ當ラシム若シ之ニ關シ何等ノ指示ナキトキハ中隊長ハ大隊長ニ對シ何レノ中隊ヨリ戰鬪警戒ヲ派遣シアルカヲ確メタル後始メテ敵方監視ノ處置ヲ爲シ陣地ノ配備ニ著手ス

第五百三十五 大隊長ヨリ受ケタル任務ヲ了解セハ中隊長ハ部下小隊長ト共ニ地區内ヲ偵察シ最モ有利ニ火器ヲ使用スルノ考案ヲ爲ス

第五百三十六 重機關銃小隊ニハ特ニ一定セル地區ヲ與フルコトナク中隊地區全般ノ射擊ニ任セシメ或ハ小銃小隊ニ分屬ス

中隊重機關銃ノ射擊陣地ハ左ノ要件ニ合スルヲ要ス

- (a) 中隊射界(射擊地帯)内ノ敵ニ對シ遠距離ヨリ射擊ヲ施行シ得ルコト
- (b) 第一線ノ射擊據點ノ直前第一線小隊ノ中間地區ヲ有効ニ斜射シ得ルコト
- (B) 敵ノ侵入ニ際シ小隊地區内部ニ對シ火力ヲ發揚シ得ルコト
- (r) 中隊地區ノ側背ヲモ掃射シ得ルコト
- (A) 遮蔽陣地又ハ偽裝セル射擊據點ヨリ遠距離射擊ヲ施行シ得ルコト
- 第五百三十七 大隊長ヨリ配屬セラルル重機關銃ノ使用法ハ中隊固有ノモノニ準ス
- 第五百三十八 火網編成ノ要旨ハ機關銃ヲ縱深ニ區分配置シテ射擊ヲ中絶セサルニ在リ一部ノ機關銃ハ反對幹面ニ置クコトヲ得
- 火器全般ノ配置ニ鑑ミ中隊長ハ中隊防禦地區ヲ小隊地區ニ分割ス而シテ此ノ際地物ノ所屬ヲ考慮シ小隊ノ責任ヲ明カナラシムヘシ
- 第五百三十九 第一線ノ小隊地區ハ左ノ要件ニ合スルヲ要ス
- (a) 各小隊ノ前地ニ十分ノ射界アルコト

(c) 後方ニアル中隊重機關銃ノ爲メ廣キ射界ヲ有スルコト

(B) 隣接小隊地區近傍ノ近接路ハ第一線據點ノミナラス小隊内後方據點ヨリ射擊シ得ルコト

(r) 隣接地區ノ射擊據點敵ノ爲メ奪取セラレタル時ハ之ニ最モ近接シアル火力部隊ヲ以テ火力ヲ集中シ且ツ局部的逆襲ヲ行ヒ得ルコト

各小隊地區ハ一線ヲ以テ其ノ境界ヲ劃ス但シ相隣接スル端末射擊據點ノ間隔ハ其ノ中間ヨリスル中隊重機關銃ノ射擊ヲ妨ケス且ツ敵砲兵中隊ノ翼次射ニ依リ二個ノ據點同時ニ損害ヲ蒙ラサル爲メ適宜離隔シアルヲ要ス

第五百四十 中隊長ノ指定スル第二線小隊地區ハ左ノ要旨ニ依リ選定セラル

- (a) 小銃分隊ヲ遮蔽配置シ迅速ニ逆襲シ得ルコト
- (b) 小銃分隊ノ逆襲援助ニ便ナル如ク小隊ノ火器ヲ配置シ得ルコト
- (B) 防禦陣地前方ノ地區ニ對シ後方小隊ノ量機關銃ヲ以テ(己ムヲ得サレハ遮蔽陣地ヨリ)射擊シ得ルコト

第五百四十一 第二線小隊ノ最前方射撃據點ハ第一線小隊地區ノ後端ヨリ一五〇乃至三〇〇米離隔セシメ以テ中隊地區内ニ侵入セル敵カ火器ヲ招致スル能ハサルニ乘シ機ヲ失セス逆襲シ得ヘク且ツ第一線小隊地區ニ對スル敵砲火ノ爲メ無益ノ損害ヲ受クルコトナカラシムヘシ

第五百四十二 地形ノ偵察及兵力器材ノ配當ヲ終レハ中隊長ハ中隊防禦地區占領ノ命令ヲ下ス之カ爲メ先ツ重機關銃小隊ニ次テ各小銃小隊ニ任務ヲ與フヘシ時間ニ餘裕アルトキハ中隊長ハ各小隊長ヲ伴ヒ現地ヲ踏査シツツ逐次小銃小隊ニ地區ヲ配當シ且ツ任務ヲ命スルヲ可トス

第五百四十三 第一線ノ小銃小隊ノ爲ニハ左ノ事項ヲ示ス(圖例第五)

(a) 小隊ノ防禦地區及射撃地帯(射界)

(b) 隣接地區前方ノ凹地死角及近接路ニ對スル斜射側射ニ關スル件

第五百四十四 重機關銃小隊ニ對シテハ左ノ各項ヲ示ス

(a) 射撃陣地ヲ選定スヘキ地區

(b) 中隊地區及隣接地區ノ前方及第一小隊中間地ニ對スル射界

(B) 敵ノ爲メ奪取セラレタル小隊地區及中隊ノ側背ニ對スル射撃ニ關スル指示

第五百四十五 第二線ノ小隊ニ對シ中隊長ハ左ノ事項ヲ示ス

(a) 小隊ニ屬スル重機關銃ハ中隊地區ノ前方何レノ線マテ射撃スヘキヤ

(b) 陣内火網

(B) 敵カ中隊ノ防禦地區内ニ侵入セル際逆襲スヘキ豫定方向

第五百四十六 第二線ノ小隊ニ對シテハ降下スル敵ノ飛行機ニ對スル射撃任務ヲ課セラルルヲ通常トス之カ爲メニハ重機關銃ノミナラス輕機關銃ヲモ用ヒ特別ノ場合ニハ小銃分隊ヲ使用ス

第五百四十七 中隊地區大隊ノ暴露翼ニ位置スルトキハ第二線小隊ハ當該翼側後ニ梯次ニ配置シ中隊地區ニ對スル敵ノ迂回及包圍ニ對シ直接掩護セシム

第五百四十八 中隊ノ支援ニ任スル砲兵ニハ左ノ事項ヲ示ス

(a) 中隊防禦地區ノ前縁

- (c) 逆襲ニ任スル部隊ノ位置並ニ豫想スル逆襲方向
- (B) 射撃計畫(火炮ト重機關銃トノ任務分擔)ニ應シ砲兵ノ射撃スヘキ地區及地物
- (r) 障壁射撃ヲ爲スヘキ地區

前各項ハ砲兵ノ使用ニ便ナル如ク標定圖記入スヘシ

第五百四十九 中隊長ハ敵ノ化學攻撃ニ對シテ第三百九十五ニ準シテ防護ノ處置ヲ講スヘク中隊ノ化學教官ハ左ノ職責ヲ有ス

- (a) 撤毒地帯特ニ其ノ限界線ヲ判定シ迂回線ヲ搜索シ消毒ノ處置ヲ爲ス
- (c) 中隊地區内ノ化學監視及化學信號勤務ヲ直接指揮ス
- (B) 豫備防毒面ヲ各小隊ニ補充ス

第五百五十 中隊地區内ニ全地區特ニ大隊ノ翼側ヲ監視スルニ便ナル地點ナキトキハ中隊長ハ第一線小隊内ニ一ノ司令所ヲ選定シテ自ラ此處ニ位置シ他ノ司令所ヲ第二線地區ニ選定シテ他ノ監視者ヲ位置セシム

前進砲兵觀測斥候及砲兵ノ連絡分隊(中隊支援專務ノ砲兵)ハ中隊長ノ位置ニ在ルモノ

トス

司令所及之ヨリ發スル電話線ノ偽裝ニ就テハ特ニ注意スルヲ要ス

第五百五十一 敵兵攻撃シ來レハ中隊長ハ左ノ如ク戦闘ヲ指導ス

- (a) 中隊重機關銃ニ目標ヲ示ス
- (c) 砲兵ニ任務ヲ命ス
- (B) 第一線射撃據點ヲ奪取セラレタルトキハ逆襲ニ依リ擊退ス
- (r) 引續キ敵兵侵入シ來ラハ砲兵及機關銃ヲ以テ逆襲準備射撃ヲ爲サシメ第二線小隊ヲ指揮シテ逆襲ヲ行フ

第五百五十二 中隊地區ノ防禦設備ニ關スル中隊長ノ職責左ノ如シ

- (a) 中隊ノ防禦計畫及地區築城作業要圖ヲ作製シ築城作業要圖ニハ火網ノ編成ヲ明示ス

- (c) 各小隊ニ對シテハ使用シ得ル時間ニ應シ土工作業ニ關スル任務ヲ課シ作業ノ順序、工兵器材受領ノ場所並時刻及人員ヲ示シ中隊地區内道路ノ整備ニ關スル指

示ヲ爲シ重要ナル地點ニ至ル距離ヲ測定セシム

- (B) 敵ノ装甲自動車ノ攻撃ヲ受クル虞アルトキハ敵方ニ通ル道路ニ阻絶壕ヲ掘開セシム

第五百五十三 中隊長ハ各小隊ノ土工作業ヲ指導シ所定ノ時間内ニ完成セシムルノ責任ヲ有ス

第五百五十四 視界及射界ヲ清掃スルニハ不用意ニ樹叢ヲ伐除シ爲メニ後方ニ在ル機關銃巢及散兵壕ヲ暴露スルコトナキヲ要ス

第五百五十五 小隊地區ノ前方及内部ニ設クル人工障礙物ハ重輕機關銃ヲ以テ縱射シ得ルト共ニ最前方ノ射撃據點ヨリ四〇米(手榴彈ノ投擲距離)以上離隔セシムル要ス

其四 戦闘離脱ニ於ケル中隊

第五百五十六 中隊ハ大隊長ノ命令アルニアラサレハ戦闘ヲ離脱スルヲ得ス又戦闘離脱ハ敵ノ壓迫急ナリト雖モ豫定計畫ニ依リ中隊長指揮ノ下ニ行ハサルヘカラス

第五百五十七 大隊長ヨリ戦闘離脱ノ命令ヲ受ケタル中隊長ハ之カ計畫ヲ立テ左ノ各

項ヲ定ム

(a) 退却ニ際シ中間停止スヘキ地區

(b) 後方地區ニ於ケル中隊及機關銃小隊ノ射撃陣地

(B) 小銃及機關銃小隊退却ノ順序及通路

(r) 渡河設備ノ破壊、散兵壕及隘路ノ撤毒其ノ他障礙ノ設置等ニ依リ敵ノ前進ヲ妨害スル方法

(A) 退却間中隊内各部隊ノ秩序維持ノ方法

第五百五十八 中隊長ハ退却計畫ニ基キ口頭若クハ連絡者ヲ介シテ各小隊長ニ命令ヲ下シ退却開始ノ信號ヲ定ム而シテ小銃小隊ノ退路ハ遮蔽地又ハ偽裝通路ニ依リ後方ニ退却シ得ル如ク選定スルヲ要ス

第五百五十九 退却スル小銃小隊ト共ニ重機關銃小隊長補佐官ヲ射撃陣地偵察ノ爲後方陣地ニ到ラシメ又中隊長補佐官ヲシテ中隊全火器ノ配備ヲ決定セシム

第五百六十 重機關銃小隊及小銃小隊ノ輕機關銃分隊ハ中隊ノ退却掩護ニ任シ最後ニ

後方陣地ニ退却ス(躍進的ニ)

時トシテ中隊長ノ命ニ依リ重機關銃小隊ト共ニ小銃小隊ニ屬スル重機關銃ヲ殘置シテ敵兵ノ拒止ニ任セシムルコトアリ

第五百六十一 中隊長重機關銃ノ戰鬪離脱ヲ定ムルニ方リテハ近迫戰用機關銃ノ如ク情況上未タ射撃ヲ開始スルニ至ラサルモノ若クハ比較的不利ナル陣地ニ在リテ攻撃スル敵ニ對シ有力ナル射撃ヲ加ヘ得サルモノヲ先ツ退却セシム

第二次ニ退却スル機關銃ハ最初ニ退却セル機關銃カ後方ノ掩護陣地ニ就キ射撃ヲ開始シタル後躍進的ニ更ニ後方ノ掩護陣地(未タ後方陣地ニ到達セサル間)ニ就キ敵方ニ殘置セルモノノ退却ヲ掩護スヘシ而シテ躍進ノ距離ハ地形及敵兵急迫ノ度ニ依リテ異ルモノトス

第五百六十二 大隊長ハ大隊重機關銃ノ退却庇掩ノ爲一部ノ輕機關銃(時トシテ小銃)分隊ヲ殘置スルコトヲ得是等ノ分隊ハ大隊機關銃中隊長ノ指示ニ依リ動作スルモノトス

第五百六十三 優秀ナル射手ハ二名ツツ若クハ單獨ニ遮蔽位置シ敵ノ指揮官及機關銃手ヲ狙撃シ以テ重及輕機關銃ト共ニ中隊ノ退却ヲ掩護ス

狙撃射手ノ退却ハ遮蔽地ヲ索メテ躍進的ニ行フ

第五百六十四 中隊長ハ部下ノ退却間司令所ニ位置シ最後ニ退却スル小銃小隊ト共ニ後方陣地ニ移ルヘシ

第五百六十五 以上ノ外中隊ノ戰鬪離脱ノ動作ハ大隊ニ準ス

其五 重機關銃小隊ノ戰鬪

A 攻撃ニ於ケル重機關銃小隊ノ動作

第五百六十六 重機關銃小隊長ハ軍隊區分ニ依リ直屬スル上官ノ指示ニ從ヒ戰鬪ニ從事シテ射撃任務ニ服ス

第五百六十七 遭遇戰ニ於テ警戒小隊ニ配屬セラレタル重機關銃小隊ハ敵ト遭遇セハ速カニ射撃ニ便ナル位置ヲ占領シテ射撃ヲ開始ス此ノ時機ニ於ケル小隊ノ主ナル任務ハ敵ヲ拘束シテ大隊ノ展開ヲ掩護スルニ在リ

第五百六十八 中隊攻撃準備位置ニ向ヒ前進スルニ方リ重機關銃小隊ハ蔭蔽セル通路ニ依リ射撃陣地ニ進入シ我ニ最モ危害ヲ加フル敵ノ射撃陣地ヲ沈黙セシメ或ハ敵ノ攻撃部隊ヲ擱伏シテ起ツ能ハサラシメ中隊ノ前進ニ協力スヘシ

第五百六十九 防禦セル敵ニ對スル攻撃ニ在リテハ接敵間機關銃小隊長ハ直接ニ又ハ斥候ヲ派遣シテ陣地ノ偵察ヲ行ハシム

地形上車輛ニ依リ運動スルコト能ハサルニ至ルヤ小隊長ハ機關機ヲ輾轆上ニ移シ車輛ハ遮蔽セル位置ニ殘置スヘシ

中隊カ遮蔽位置ヨリ進出シテ展開スル場合ニハ機關銃小隊ノ火力ヲ以テ之ヲ掩護スヘシ

中隊疎開スルトキハ機關銃小隊ハ通常第一線小隊中ニ在リテ前進ス而シテ疎開後機關銃小隊長ハ獨立シテ小隊ヲ指揮シ遮蔽地ヲ索メテ迅速ナル步度ヲ以テ躍進ヲ行フ

第五百七十 中隊カ攻撃發起位置ニ就ク迄ニ機關銃小隊長ハ中隊長ヨリ任務ヲ受ケ左ノ事項ヲ指示セラル

(a) 第一線小銃小隊ノ前進間重機關銃小隊ハ敵陣地中何レノ地點ヲ射撃スヘキヤ

(b) 機關銃カ最初ニ占領スヘキ陣地ノ區域

(c) 小銃小隊ノ運動及機關銃小隊ノ新陣地ニ到ル運動開始ノ記號

第五百七十一 機關銃ノ射撃位置ハ起過射撃ヲ爲シ且ツ隨時敵陣地内部ニ射撃ヲ轉移スル爲メ主トシテ高地上ニ選定ス

陣地占領ニ先チ觀測斥候又ハ重機關銃小隊ノ兵卒ヲ派シテ進入路ノ偵察ヲ行ハシメ陣地占領後射撃開始迄ハ特ニ注意シ機關銃ニ偽裝ヲ施シテ銃手ヲ蔭蔽配置スヘシ

中隊前進ヲ起セハ機關銃小隊ハ小銃小隊ノ前進ヲ妨害スル敵ニ對シテ射撃ヲ開始ス

第五百七十二 情況上必要ニシテ且ツ機關銃ノ配置之ヲ許ストキハ小隊長ノ獨斷ヲ以テ隣接中隊小銃小隊ノ前進ヲ支援スルコトヲ得

第五百七十三 攻撃前進間高地ナキトキハ重機關銃小隊ノ陣地ハ通常第一線小銃小隊ノ中間後ニ選定シ第一線小隊ニ對抗スル敵ノ射撃據點ヲ射撃ス地形上此クノ如キ配置不可能ナルトキハ前進シテ小隊中間地ニシテ小隊ノ重機關銃又ハ輕機關銃ト同線上ニ

陣地ヲ占領ス友軍超過射撃特ニ側射ヲ行ハンカ爲ニハ要スレハ機關銃小隊ハ隣接中隊
内ニ陣地ヲ選定スルコトヲ得但シ之カ爲メ該中隊ノ行動ヲ妨害セサルヲ要ス

第五百七十四 突撃前重機關銃小隊ハ小銃小隊ノ突撃運動ニ危害ヲ及ホスコトナク第
一線部隊突撃正面ノ地區ヲ射撃シ得ル如ク十分前方ニ進出シ突撃ヲ決行セハ敵陣地内
部ノ射撃據點若クハ敵ノ逆襲部隊ノ進出ヲ豫想スル地區ヲ射撃ス

第五百七十五 第一線小隊敵陣地前縁ノ射撃據點ヲ占領セハ重機關銃小隊ハ敵砲兵ノ
障壁ニ遮斷セラレサル如ク速ニ同所ニ進出シ第一線部隊ノ敵陣地内攻撃ニ協力シ且ツ
第二線部隊ノ擴戰果張ヲ支援ス

第五百七十六 敵陣地内部ニ在リテハ機關銃小隊長ハ獨斷動作シ射撃ヲ以テ小銃小隊
ノ戰鬪ニ協力スヘシ即チ第一線部隊ノ前進ニ最モ危害ヲ與フル敵ノ射撃據點ノ制壓、
側方ヨリスル敵逆襲ノ阻絶、追撃射撃、隣接中隊ニ對シ側射ヲ以テスル協力ニ依リ小
銃部隊ヲ支援シツツ其ノ前進ニ伴ヒ逐次陣地内部ヲ躍進スヘシ

第五百七十七 中隊ノ突撃失敗シタルトキハ機關銃小隊ハ敵ノ攻勢移轉ヲ防止シ最後
ノ一彈ニ至ル迄射撃ヲ續行シ第一線部隊ヲシテ後續部隊ノ來著スル迄占領線ヲ保持セ
シム

第五百七十八 戰鬪間機關銃小隊長ハ彈藥ノ補充ヲ中絶セシメサルコトニ就キ特ニ留
意スルヲ要ス

B 防禦ニ於ケル重機關銃小隊ノ動作

第五百七十九

戰鬪任務ヲ受クンハ機關銃小隊長ハ左ノ如ク處置スヘシ

- (a) 敵ノ利用シ得ヘキ近接路及射撃據點等前地ノ地形ヲ判斷シ敵兵侵入ノ場合ニ應
スル内部地區(小隊地區)ニ對スル射撃ヲ準備ス
- (b) 中隊長ヨリ指示セラレタル地域内ニ於テ直接照準又ハ間接射撃ニ依リ射撃シ得
ヘキ陣地ヲ選定シ又觀測所ノ位置ヲ定ム
- (B) 視察シ得ル範圍内ノ距離ヲ測量シ敵カ該線ニ達スレハ不意ニ射撃スルノ便ニ供
ス尙ホ成シ得レハ試射ヲ完了シ置クヲ要ス凡テ距離ハ距離板上ニ記入シ置クヘ
シ

(r) 機關銃ノ本陣地、豫備陣地及土工作業ニ關スル指示ヲ與フ

第五百八十 防禦ニ在リテハ重機關銃小隊ハ防禦陣地前及内部ニ侵入スル敵ノ小銃部隊及機關銃ヲ射撃スルヲ以テ任務トス

第五百八十一 平坦地若クハ敵方ニ降下セル地形ニ在リテハ重機關銃小隊ハ第一線小隊地區ノ中間地ニシテ陣地前方ヨリ四〇〇乃至六〇〇米ノ距離ニ配置スルヲ最良トス各機關銃小隊ハ二個ノ射撃陣地ヲ設備スルヲ要ス即チ稜線後ノ遮蔽陣地ヨリ遠距離射撃ヲ爲スモノ並前進スル敵ノ小銃部隊及機關銃ニ對シ一、〇〇〇米以内ノ距離ノ直接照準射撃ヲ行フ高地上ノ陣地是レナリ

第五百八十二 時トシテハ一若クハ二個ノ機關銃陣地ヲ前方ニ配置シテ近迫射撃ニ任セシムルヲ可トスルコトアリ是等ノ機關銃陣地ハ十分偽裝シアルヲ要ス

第五百八十三 小隊長ハ機關銃射撃陣地ノ工事ニ關シ左ノ如ク指示スヘシ

(a) 實施スヘキ工事ノ種類、各作業開始ノ時刻、作業ノ順序及完了ノ時刻

(b) 作業、休憩及中休時間

(B) 豫備及偽陣地ノ設備ニ關スル事項

(r) 彈藥運搬及連絡ノ用ニ供スル遮蔽通路ノ設備

小隊長ハ自ラ小隊配備要圖ヲ作製シ之ニ本陣地、豫備並偽陣地、射界及死角ヲ記入シ置クヲ要ス

第五百八十四 敵兵防禦陣地ノ前方ヨリ概ネ二軒ニ攻撃シ來ルトキハ機關銃小隊ハ遮蔽陣地ニ在リテ射撃ヲ開始シ更ニ近接シテ一、〇〇〇米ニ達スレハ重機關銃ハ偽裝ヲ施シタル直接照準射撃陣地ニ進出シ最後ニ至ル迄射撃ヲ續行スヘシ

第五百八十五 敵兵突撃ヲ決行セハ重機關銃ハ益々火力ヲ増大シテ最後ノ一彈ニ至ル迄侵入シ來ル敵ヲ射撃シ中隊長ノ命令アルニアラサレハ退却スルヲ得ス敵ニ圍繞セラレ彈藥ヲ射盡シテ退却不能トナラハ機關銃手ハ擊發機關ヲ抽出シテ地中ニ埋メ器材ヲ破壊シタル後小銃及手榴彈ヲ以テ血路ヲ開キ友軍ニ合スヘシ

B 戦闘離脱ニ於ケル重機關小隊ノ動作

第五百八十六 中隊長ヨリ射撃陣地ヲ明示セラレサルトキハ小銃分隊ノ退却ト同時ニ

機關銃小隊長ハ自己ノ補佐官若クハ一、二名ノ兵卒ヲ所定ノ後方地區ニ派遣シテ射撃ノ目的ヲ以テ地形ヲ偵察セシメ小隊ノ陣地ヲ選定スヘシ

重機關銃小隊ノ後方陣地ハ特ニ命令ナキトキハ本陣地ヨリ一、〇〇〇乃至一、五〇〇米ノ距離ニ於テ求ムヘシ

第五百八十七 最後ニ退却スル重機關銃小隊ニハ退却掩護ノ爲メ一、二ノ小銃又ハ輕機關銃分隊ヲ配屬セラルルコトアリ此ノ場合重機關銃小隊長ハ之ニ陣地ノ配置及退却ノ要領ニ關シ所要ノ指示ヲ與フルヲ要ス

第五百八十八 機關銃小隊ノ戰鬪離脫ハ輕機關銃ノ掩護ニ依リテ時トシテ他ノ援助ヲ借ルコトナク重機關銃相互ニ掩護シツツ長距離ノ躍進的動作ニ依リテ實行シ、掩護陣地相互ノ距離ハ地形ト敵ノ壓迫ノ景況ニ依リ異ルモ五〇〇乃至八〇〇米トス

其六 中隊ノ搜索及警戒

第五百八十九 大隊ノ全地區ニ對スル搜索及警戒ハ攻撃タルト防禦タルトヲ問ハス大隊長自ラ部署スルカ或ハ指名ノ中隊長ヲシテ行ハシム、該中隊長ハ大隊地區全般ノ搜

索及警戒ヲ區署スルモノトス

第五百九十 中隊長ハ搜索ノ爲メ攻撃ニ在リテハ中隊大隊ノ縱隊ヨリ分進スル際防禦ニ在リテハ任務ヲ受クルヤ直チニ所定方向ニ搜索機關ヲ派遣ス

第五百九十一 前條ノ外攻撃ニ在リテハ中隊長ハ前方ノ地形ヲ偵察シ且ツ戰鬪警戒ノ目的ヲ達スル爲メ戰鬪警戒分隊(搜兵)ヲ派遣シ或ハ第一線ノ小隊ニ之ヲ委任シテ實行セシム

警戒ノ爲メニハ輕機關銃分隊ヲ派遣スルヲ原則トシ時トシテ之ニ小銃分隊ヲ附ス、戰鬪警戒分隊ハ後方ニ至ル部隊ノ小銃有效射撃ノ支援ヲ受クル爲メ六〇〇米以内ノ距離ニ在ルヲ要ス

第五百九十二 戰鬪警戒分隊(搜兵)長ニハ中隊長自ラ一定ノ任務ヲ與ヘ明確ニ方向ヲ指示スヘシ

戰鬪警戒分隊(搜兵)ノ任務左ノ如シ

(a) 敵ノ急襲ニ對シ中隊ヲ掩護ス

- (b) 敵ノ射撃陣地ノ配置ヲ明カニス(防禦陣地帯ノ前縁並ニ其ノ強度)
- (B) 中隊運動ニ使用スヘキ蔭蔽近接路ノ發見
- (Γ) 中隊カ小隊毎ニ又小隊カ分隊毎ニ展開スルニ適スル地線ノ選定
- (A) 重機關銃陣地ニ適スル位置ノ發見
- (e) 所要ノ情報蒐集

第五百九十三 戦闘警戒分隊ハ中隊ノ(若クハ配屬セラレタル)化學教官、機關銃中隊ノ斥候(各銃ヨリ一名宛)及中隊ニ配屬セラレタル大隊砲ノ斥候ヲ同行スヘシ
 化學斥候ハ化學搜索ヲ爲スト共ニ撒毒地域ヲ發見シテ中隊ノ危害ヲ豫防スルヲ任トシ爾餘ノ各斥候ハ射撃陣地及蔭蔽通路ノ偵察ヲ目的トス
 第五百九十四 防禦ニ於テ大隊ヨリ獨立行動スルカ或ハ一翼ニ在ル中隊ハ戦闘警戒ノ爲メ輕若クハ重機關銃分隊ニ要スレハ小銃分隊ヲ附シテ豫想スル敵ノ行進方向ニ派遣スヘシ

此ノ分隊ニハ同時ニ前方ノ地形ヲ偵察シ防禦陣地帯前縁ノ前方五〇〇乃至一、〇〇〇米ニ在リテ敵ノ斥候ヲ拒止シ且ツ敵ノ警戒部隊ヲシテ展開ノ止ムナキニ至ラシメタル後豫メ偵察セル通路ニ依リ中隊ノ射撃ヲ妨害セサル如ク中隊地區内ニ退却スルモノトス

其七 搜索勤務ニ於ケル小銃中隊ノ動作

第五百九十五 中隊ハ聯隊長又ハ大隊長ノ命令ニ依リ建制ヲ保チテ搜索ニ從事シ又ハ諸兵連合ノ搜索支隊ノ編組ニ屬スルコトアリ
 第五百九十六 搜索任務ニ服スル中隊ヲ搜索中隊ト稱シ必要ニ應シ機關銃、大隊砲、聯隊砲及裝甲自動車ヲ配屬シ且ツ通信器材ヲ附ス
 第五百九十七 搜索中隊ハ本隊ヨリ八若クハ一〇軒以内ノ距離ニ在リテ二軒以内ノ正面ヲ有スル地帯ノ搜索ニ從事ス
 搜索中隊ト同行シテ左ノ機關ヲ派遣スヘシ

- (a) 土工偽裝小隊ヨリ地形偵察ノ斥候
- (b) 前項ノ小隊又ハ聯隊ニ配屬セラレタル工兵部隊ヨリ敵陣地ノ強度及人工障礙物

偵察ノ爲メ斥候

(B) 聯隊化學小隊ヨリ地形ノ化學的搜索ヲナシ兼ネテ後續スル部隊ノ爲メ化學上ノ危害ニ豫防セシムル爲メノ化學斥候

右ノ外聯隊砲、機關銃中隊及連絡小隊ノ斥候ハ搜索中隊ノ掩護下ニ各々任務ニ服ス

第五百九十八 搜索中隊長ハ出發前任務ヲ命スル上官ヨリ左ノ事項ヲ指示セラル

(a) 敵情、我聯隊並ニ隣接部隊ノ豫想スル行動

(b) 搜索ノ目標、方向若クハ地帯、搜索地域ノ後端任務達成ノ時刻歸還ノ時刻、場所及報告送達ノ場所及方法

第五百九十九 中隊政治指導員ハ通常中隊長ノ命令受領ニ立會ヒ且ツ聯隊軍事委員又ハ聯隊長ノ政治部補佐官ヨリ政治搜索ニ關スル命令ヲ受ク

政治指導員ニ任務ヲ與フルニ際シテハ成シ得ル限り詳細ニ地方民ノ氣風、敵軍ノ政治思想、暴動又ハ「バルチザン」運動ノ可能性アル地區等政治上ノ情報ニ就キ指示ヲ要ス

第六百 搜索中隊ハ重要ノ度大ナル方面ニ搜索小隊ヲ之レニ次ク方面ニ搜索分隊ヲ派

遣シテ之ニ一定ノ任務(第五百九十二ニ準スル)ヲ與ヘ要スレハ火器ヲ増加シテ搜索ニ從事セシム

第六百一 搜索中隊ヨリ派遣スヘキ搜索小隊(重機關銃其ノ他ノ火器ヲ附ス)ハ通常

二個トシ要スレハ更ニ搜索分隊ヲ使用シ爾餘ハ搜索中隊ノ主力ト爲ル

主力ト搜索小隊トノ距離ハ一乃至二軒、搜索分隊トノ距離ハ一軒以内トス

搜索中隊ハ搜索實施ノ爲警戒線ヲ通過セハ直チニ展開スルヲ原則トス

第六百二 搜索中隊長ハ成ルヘク搜索小隊ト中隊主力トノ中間ニシテ高地、高物體、樹木又ハ鐘樓等展望良好ナル位置ヲ索メ自ラ視察ヲ爲シツツ前進シ各展望地點ニ於テハ爾後ノ展望點及主力ノ行進路ヲ定ム

連絡分隊及中隊ニ配屬セラレタル連絡器材ハ中隊長ト同行ス

第六百三 搜索中隊ノ主力ハ中隊長ノ手裡ニ存スル豫備隊ニシテ敵ト遭遇セル場合搜索小隊ノ支援及斥候増加ノ爲ニ使用セラル

搜索中隊ノ主力ハ成ルヘク蔭蔽セル地點ヲ求メテ前進シ住民地及森林叢林等蔭蔽セル

地區ニハ豫メ偵察セル後ニ非サレハ入ルヘカラス

第六百四 敵ト衝突セハ搜索中隊ハ第二百九十三ニ準シテ動作スヘシ

其八 警戒勤務ニ於ケル小銃中隊ノ動作

第六百五 前哨支(大)隊ニ屬スル中隊ヲ前哨中隊ト稱シ大隊長ヨリ前哨地區ヲ配當セラル

第六百六 前哨中隊長ハ地形ヲ偵察シテ一乃至二個ノ小銃小隊ヨリ成ル小哨ヲ配置シ之ニ警戒地區ヲ與ヘ小哨ノ番號ヲ附ス

中隊長ノ位置スル小哨ニハ番號ヲ附スルコトナク之ヲ主力小哨ト稱ス

第六百七 小哨ノ位置スル地帯ハ中隊ノ防禦地帯ニシテ主力小哨ハ中隊ノ豫備隊ナリ小哨ハ相互ノ間ニ密接ナル火力ノ連繫ヲ有セサルヘカラス

第六百八 敵兵攻撃シ來ル場合ニ於ケル中隊ノ動作ハ防禦戰闘ノ要領ニ準スヘシ前哨中隊ノ退却ハ大隊長(前哨支隊長)ノ命令ニ據ルモノトス

第六百九 行軍警戒ニ任スル小銃中隊ハ前兵ト爲リ或ハ尖兵ト爲ル、前兵トシテノ動

作ハ「大隊ノ戰闘」ノ部ニ於ケル「行軍警戒」ニ尖兵トシテノ動作ハ「小隊ノ戰闘」ノ部ニ於ケル「小隊ノ警戒」ニ準スルモノトス

第八章 小銃小隊ノ戰闘

其一 戰闘ニ於ケル小隊ノ任務

第六百十 小銃小隊ハ最小戰術單位ニシテ小銃及機關銃分隊(註 小隊ノ輕機關銃ノ代リニ重機關銃ヲ裝備スルモノアリ)ヨリ成リ機關銃ノ射撃ト小銃部隊ノ突撃ト相協力シテ戰闘ヲ實行ス、小銃小隊ハ中隊内ニ在リテ戰闘シ或ハ獨立シテ搜索若クハ警戒任務ニ服ス

第六百十一 小銃小隊ノ攻撃地帯ノ幅ハ平均一五〇米ニシテ運動ノ爲メニハ地物ニ依リ方向ヲ指示セラレ又防禦地區ハ平均 500×500米トス

其二 攻撃ニ於ケル小隊ノ動作(圖例第六)

第六百十二 遭遇戰ニ於テハ中隊ノ戰闘警戒分隊敵ト戰闘ヲ交フル迄中隊ノ編組内ニ

在リ或ハ大隊ノ尖兵トシテ行動シ前方捜兵掩護ノ下ニ中隊ノ行軍縱隊ヨリ直チニ中隊長ノ指示スル方向ニ對シ決意攻撃前進ヲ行ヒ又尖兵タルトキハ獨力ヲ以テ突撃ヲ行フ

第六百十三 小隊長ハ固有及配屬ノ重機關銃ヲシテ射撃ニ便ナル位置ヲ占領セシメ小銃分隊ハ重、輕機關銃掩護射撃ノ下ニ蔭蔽通路ニ依リ速ニ前進シテ敵ニ突撃ヲ加フヘシ、重、輕機關銃ヲ以テ速ニ射撃ヲ開始シ小銃分隊ヲ以テ決意敵ノ翼ヲ攻撃スルハ遭遇戰ニ於テハ特ニ緊要ナル事項トス

第六百十四 防禦スル敵ニ對スル攻撃ニ於テハ接敵間小銃小隊ハ通常中隊内ニ在リテ行進シ重機關銃ハ地形上馬匹ノ運動不可能ナルトキハ輓轡ニ依リ運動ス

第六百十五 敵砲兵火ニ對スル遮蔽ナキ地形ニ於テハ小隊ハ分隊毎ニ疎開シテ輕機關分隊ヲ先頭ニ重機關銃及小銃分隊ヲ其ノ後方ニ梯次ニ配置ス各分隊ノ隊形及分隊相互ノ距離間隔ハ前進地區内ニ在ル蔭蔽物ノ景況及敵火ノ強弱ニ應ジテ變化ス

第六百十六 小隊長ハ疎開ニ先チ左ノ如ク處置スヘシ

(a) 基準分隊ノ指定

(c) 各分隊運動指揮ノ爲メ小隊長ノ使用スヘキ記號

(B) 小隊長ノ位置

小隊長ハ自ラ基準分隊ヲ指揮シ隨行セル連絡兵及觀測斥候ハ中隊長ノ信號(記號)、隣接小隊並ニ敵ノ行動ヲ監視ス

第六百十七 小隊暴露翼ニ位置スルトキハ小隊長ハ翼側警戒ノ爲メ小銃分隊又ハ輕機關銃分隊ヲ派遣ス此ノ分隊ハ十分敵方ヲ監視シ得ル位置ニ進出スルヲ要ス

第六百十八 接敵間小隊ハ蔭蔽シテ迅速且最小ノ損害ヲ以テ小隊ノ全火器ヲ使用シ得ル距離ニ進出スルヲ本旨トシテ動作スルモノトス

第六百十九 攻撃發起位置ニ至レハ小隊長ハ各分隊長ヲ成ルヘク展望ニ便ナル位置ニ集メ

(a) 小隊ノ任務ヲ現地ニ就キ説明シ(此ノ時機迄ニ受ケタル小隊ノ任務ハ概略的ノ

モノニシテ爾後敵ニ近接スルニ隨ヒ中隊長ヨリ明確ニ指示セラルルモノトス)

(c) 機關銃分隊長ニ對シ砲兵及大、中隊重機關銃ノ任務並小隊ノ前進間ニ於ケル其

射撃スヘキ敵陣地ヲ示シ

- (B) 小隊ノ戰鬪部署ヲ定メ機關銃分隊長ニ對シ第一回ノ陣地及之ニ至ル通路ヲ示シ
又小銃分隊長ニ對シテハ遮蔽地ヲ索メテ躍進スル要領、戰鬪間小隊長ノ位置及各分隊ノ運動ヲ指揮スル爲メ小隊長ノ用フル記號ヲ指示シ
- (r) 又小隊彈藥補充所長ニ對シ彈藥補充ノ部署ニ關スル命令ヲ與フ

「ボロク」村ヨリ攻撃前進スル小隊長命令(口頭)ノ一例ヲ示セハ左ノ如シ(圖例第六參照)

中隊ハ水流ノ彼方ニ在ル敵ヲ攻撃ス

我右方ニハ隣接中隊ノ重機關銃アリテ三本白樺ノ東方五〇米ノ射撃據點ヲ射撃ス

我中隊ノ重機關銃ハ同白樺ノ西方五〇米ノ射撃據點ヲ射撃ス

左方第二小隊ハ綠色ノ畑ニ在ル敵據點ヲ攻撃ス

大隊機關銃ハ「ツーリチエ」附近ニ在ル據點ヲ射撃ス

第三小隊ハ第二線部隊ト爲リ小隊ノ後方ニ在リ

農場西方百米、農場果園及里程標ノ附近ニ在ル據點ハ我砲兵ヲ以テ射撃ス

小隊ハ灌木森ニ在ル據點ヲ攻撃シ之ヲ占領セハ農場果園ニ在ル射撃據點ヲ攻撃ス輕

機關銃分隊ハ「オツエビシキ」ヨリ道路ノ傍ニ在ル十字架迄ハ地褶ヲ利用シ後道路ニ

沿ヒテ前進シ「ツーリチエ」ニ進出シテ重機關銃ノ陣地變換迄同地ニ在リテ敵ヲ射撃

シ後谷地ヲ經テ突撃發起位置ニ進出スヘシ

重機關銃ハ此ノ高地ニ在リテ射撃ヲ以テ輕機關銃及小銃分隊ノ前進ヲ援助シ輕機關

銃「ツーリチエ」ニ進出セハ「ウスチノフカ」ヲ經テ前ノ森林ニ陣地ヲ變換シテ射撃ヲ

開始スヘシ

小銃第三分隊ハ谷地迄重機關銃ト同行シ次イテ谷ノ右岸ヲ前進スヘシ

第四第五分隊ハ輕機關銃ノ後方一〇〇米ヲ行進シ「ツーリチエ」ヲ通過セハ谷地内ヲ

前進スヘシ

突撃發起位置ハ後命ス

小隊彈藥補充所ハ「デロク」村ニ位置スヘシ

予ハ輕機關銃分隊ノ許ニ在リ

第六百二十 重機關銃最初ノ陣地ハ攻撃發起位置ヨリ前方ニ於テ選定ス

小隊長ハ友軍砲兵、大隊及中隊ノ重機關銃ノ射擊並ニ隣接部隊ニ對スル支援射擊ヲ顧慮シテ重機關銃ノ射界ヲ定ム

第六百二十一 攻撃前進間重機關銃ハ前方ニ在ル部隊ヲ超過シテ射擊スル爲メ高地上ニ選定シ高地ナキトキハ輕機關銃ノ後方ニ梯次ニ配置シテ斜射ヲ行フ

第六百二十二 攻撃前進間ニ於ケル小隊ノ運動ハ遮蔽通路アルトギハ接敵間ト同様蛇行隊形(二列又ハ一列縱隊)ヲ以テ輕機關銃ノ射擊地帯迄前進シ開豁地ニ在リテハ疎開シテ分隊毎ニ區分前進スヘシ

第六百二十三 小隊ノ第一線ハ輕及重機關銃ヨリ成リ躍行的ニ陣地ヲ索メツツ前進スルヲ通常トス但シ重機關銃ハ射程大ナルヲ以テ陣地變換ハ頻繁ニ行ハサルヲ要ス

小銃分隊ハ遮蔽地ヲ索メテ前進ス(圖例第六及第七)

第六百二十四 前進中敵ノ警戒部隊ニ遭遇セハ中隊ノ第一線小銃小隊ハ機關銃ノ射擊

ト小銃分隊ノ突撃トニ依リ之ヲ破碎シ毫モ攻撃運動ヲ澁滞セシメサルヲ要ス

第六百二十五 中隊ノ第二線小銃小隊ハ第一線ニ對スル榴霰彈射擊ノ爲メ同時ニ損害ヲ蒙ラサル爲メ約二〇〇米ノ距離ヲ保チテ第一線ニ追隨シツツ後ルルコトナク前進シ機ヲ失セス第一線部隊ヲ支援シ其ノ突撃ノ成果ヲ擴張セサルヘカラス此際特ニ敵翼包圍ニ勉ムルヲ要ス

第六百二十六 敵ノ輕機關銃火下ニ在リテハ小銃小隊ハ通常分隊毎ニ疎開シテ前進ス攻撃前進間小銃小隊長ハ成ルヘク損害ヲ減少シ且ツ狀況ニ適應セル部署ヲ取リツツ突撃發起位置ニ進出スルヲ要ス突撃發起位置ニ就キタル後分隊ノ配置ヲ變更スルハ全ク不可能ナリ、小隊長ハ小銃分隊ノ爲成ルヘク遮蔽セル停止位置ヲ指定スヘク眞ニ已ムヲ得サル場合ノ外小銃分隊ヲシテ四〇〇米以上ノ距離ニ於テ火戰ニ加入セシムルコトナク優良射手ノミニ射擊ヲ命スヘシ

第六百二十七 小隊長ハ概ネ敵前四〇〇米ニ達スル迄ニ中隊長ヨリ明確ナル任務ヲ指定セラルルモノニシテ小隊長モ亦敵陣地前縁及内部ニ於ケル射擊據點ノ配置ニ關シテ

分探知シアルヲ要ス

第六百二十八 前條ノ事項ニ基キ小隊長ハ左ノ處置ヲ爲ス

- (a) 突撃距離ヲ確定シ之ヲ小隊長ニ通報ス
- (b) 小隊ノ突撃部署ヲ定メ各分隊長ニ突撃發起ノ位置及主攻撃方向ヲ指示ス小銃分隊ハ成ルヘク一翼ニ集結ス
- (B) 各分隊長重機關銃ノ突撃準備ノ爲射撃スヘキ敵陣地ノ部分及突撃奏效ノ後射向ヲ轉移スヘキ方向ヲ示ス
- (r) 情況ニ應シ小隊長ハ擲彈銃ヲ部署シテ我突撃及射撃ヲ受ケサル敵據點ト對戦セシム

(A) 分隊長ニ對シ自己ノ位置ヲ示シ且突撃開始ノ記號ヲ定ム

左ニ小隊突撃命令(口頭)ノ一例ヲ示ス(圖例第六及第八參照)

小隊ハ前方灌木林ノ敵陣地ヲ突撃ス

小隊突撃發起ノ位置ハ水流南方ノ穴及穴ノ中間ニアル谷地ノ端末トス

第三分隊ハ谷地ノ東岸ヲ穴ニ向ヒ第四第五分隊ハ谷地ノ端末ニ向ヒ前進スヘシ

重機關銃ハ森ヨリ輕機關銃ハ谷地左方ノ穴ヨリ援助射撃ヲ行フヘシ、輕機關銃ハ小

銃分隊ノ前方ヲ谷地ニ沿ヒテ前進スヘシ

所命ノ敵陣地ヲ占領セハ機關銃ハ菓樹園及農園ノ敵ノ射撃據點ヲ射撃スヘシ

突撃開始ハ火箭ニ依リ示ス

予ハ突撃スル小銃部隊ノ先頭ニ位置ス

第六百二十九 突撃開始迄ニ全小隊ノ士氣ヲ鼓舞シ一舉ニ肉彈戰ヲ以テ敵ヲ殲滅スル

ノ慨アルヲ要ス

小隊ノ火器ハ全力ヲ擧ケテ準備射撃ヲ行フヘシ

第六百三十 中隊長ヨリ全中隊同時ニ突撃ヲ開始スヘキ命ヲ承ケアルトキハ小隊長ハ

所定ノ突撃發起位置ニ小隊ヲ誘導シ射撃ヲ以テ突撃ノ準備ヲ爲シ中隊長ノ突撃開始ノ

信號ヲ待ツ

第六百三十一 中隊長ヨリ全中隊同時突撃ノ指示ヲ受ケアラサルトキハ小隊長ハ選定

セル其ノ突撃發位置ニ小隊ヲ誘導シ射撃ヲ以テ突撃ヲ準備シ獨斷自ラ小隊ヲ指揮シテ突撃ヲ決行スヘシ

第六百三十二 小隊長ハ突撃準備及突撃ノ開始ヲ命スト雖モ分隊長ハ好機ヲ發見セハ小隊長ノ命令ヲ待ツコトナク獨斷ヲ以テ突撃ヲ決行スヘキモノナルヲ以テ小隊長ハ分隊長ノ獨斷專行ニ制肘ヲ加ヘサルヲ要ス

第六百三十三 突撃ヲ決行スルニ至レハ輕機關銃ハ迅速ニ突撃分隊ノ翼ニ進出シテ射撃ヲ以テ之ニ協力シ要スレハ直接突撃ニ參加スヘシ

第六百三十四 敵陣地内ニ侵入セル小隊長ハ左ノ如ク處置ス

(a) 小隊ノ任務ヲ達成スル迄攻撃前進ヲ續行ス

(b) 隣接並ニ後續部隊ニ援助ヲ與ヘ敵ノ逆襲ヲ防止ス

(B) 射撃及運動ヲ以テ極力追撃ヲ行フ

(r) 成果ヲ確保ス

第六百三十五 突撃失敗セハ小隊長ハ左ノ如ク處置ス

(a) 重輕機關銃ヲ以テ突撃分隊ノ退却ヲ收容ス

(b) 豫定セル地點ニ小隊ヲ停止セシメテ秩序ヲ恢復ス

(B) 有利ナル地點ニ機關銃ヲ配置シ敵ノ攻勢移轉ニ備フ

(r) 苟クモ機會アレハ突撃ヲ再興ス

第六百三十六 戦闘全期間ニ亘リ小隊長ハ彈藥ノ補充ニ注意シテ常ニ各分隊彈藥ノ現數ヲ詳知シ小隊彈藥補充所ヲシテ適時中隊彈藥補充所ヨリ補充ヲ行ハシムヘシ

第六百三十七 小銃小隊大隊砲ノ配屬ヲ受ケタルトキハ小隊長ハ之ニ對シ左ノ如ク處置スヘシ

(a) 之ト絶ヘス連絡ヲ保持ス

(b) 火砲ノ行進方向ヲ指示ス

(B) 明確ニ射撃任務ヲ課ス

師團若クハ聯隊砲小隊ノ突撃點ヲ射撃スル場合ニハ小隊長ハ之ニ射撃目標ヲ示スヘシ
第六百三十八 小隊長ハ攻撃成功ノ要諦カ斷乎トシテ迅速大膽ニ行動スルニ在ルコト

ヲ銘肝シアルヲ要ス

其三 防禦ニ於ケル小隊ノ動作 (圖例第九)

第六百三十九 中隊長ヨリ任務ヲ受ケ之ヲ了解セハ小銃小隊長ハ分隊長ヲ伴ヒ綿密ニ地形ノ偵察ヲ行ヒ其ノ結果ニ基キ機關銃ノ火力ヲ防禦ノ主體トシ小銃分隊ノ逆襲ヲ併セ行フノ主旨ニ依リ防禦ノ計畫ヲ定ムヘシ

第六百四十 防禦計畫ヲ決心セハ小隊ヲ集メテ左ノ事項ヲ指示ス

- (a) 中隊、小隊並ニ各分隊ノ任務及敵ノ攻撃ヲ豫期スル方向
- (b) 隣接部隊ノ位置及任務
- (B) 大隊ヨリ前方ニ派遣シアル戰鬪警戒部隊ノ退却方向
- (r) 瓦斯警報、傷者並ニ瓦斯中毒者ヲ後送スヘキ位置
- (A) 小隊彈藥補充所ノ位置
- (e) 代理者、自己ノ位置

第一小隊長命令(口頭)ノ一例左ノ如シ(圖例第九參照)

敵ノ攻撃方向ヲ「ラカンツイ」方向ト判斷ス

中隊ハ「クラスヌイ、ヅウオル」―農場―「ポドカウエルニシキ」農家―「オクミヤニシキ」―「クーンヌイ」農家ノ地區ニ防禦陣地ヲ占領ス

右ニハ隣接大隊左ニハ第二小隊アリ第三小隊ハ第二線ニ位置ス

戰鬪警戒分隊ハ第二小隊ヨリ「ロバトフシチズナ」北方ノ高地ニ派遣シアリ其ノ退路「ハロバトフシチズナ」―「ポドカウエルニシキ」農家―「オクミヤニシキ」ナリ

小隊ハ「クラスヌイ、ヅウオル」―農場ヨリ左方獨立樹及ヒ「オクミヤニシキ」近傍ノ森林ニ至ル地區ヲ防禦スヘキ任務ヲ受ク

輕機關銃ハ獨立林叢ノ前端ニ陣地ヲ占領シ前方ノ灌木林ヨリ「ポドカウエルニシキ」西北遠方ノ灌木ニ亘ル間ヲ射撃シ得ルヲ要ス

重機關銃ノ陣地ハ道路近傍ノ獨立樹附近、射界ハ「ラカンツイ」ヨリ「ゴロワチ」附近道路上ノ獨立樹、擲彈筒ハ「カトリツク」墓地附近ニ二挺、道路上ノ獨立樹附近ニ一挺ヲ配置シ突撃セントスル敵ヲ射撃スル準備ヲ爲シアルヘシ

小銃第三分隊ハ農場ヨリ隣中隊内ノ灌木林ニ亘ル間ヲ射撃シ得ル如ク「クラスヌイ
ヅウォル」ニ通スル道路ノ傍ノ地點(現地)ヲ占領スヘシ

第四第五分隊ハ小隊長補佐官ノ指揮ヲ以テ反對斜面灌木林ノ傍ニ陣地ヲ占領スヘシ
優良射手ハ前方獨立樹附近ニ位置スヘシ

逆襲ハ輕機關銃射撃據點ノ方向ニ對シ行フ

小銃分隊ハ夜間各個掩體ヲ構築スヘシ

左ノ如ク偽工事ヲ實施スヘシ

第三分隊——「クラスヌイ、ヅウォル」附近ノ高地上ニ散兵壕二、第四第五分隊—第
二小隊トノ中間地ニ散兵壕三

「カトリック」墓地ノ傍ニ重機關銃ノ豫備陣地ヲ構築スヘシ

藁ヲ燃ヤスハ瓦斯警報信號トス

傷者及瓦斯中毒者ハ「ク—ヌイ」ニ送致ス

中隊ノ彈藥補充所ハ「ク—ヌイ」ニ小隊ノ彈藥補充所ハ反對斜面ノ灌木林中ニ設ク

予ノ司令所ハ此ノ位置

予ノ代理者ハ小隊長補佐官及重機關銃分隊長トス

第六百四十一 小銃分隊ハ小隊地區内ノ蔭蔽セル位置主トシテ反對斜面ニシテ逆襲移
轉ニ便ナル場所ニ配置ス而シテ蔭蔽地ハ火器配置ノ關係ニ應シ全部一個所ニ位置シ或
ハ分隊毎ニ分置セラル、全部一地ニ位置スルトキハ通常小隊長補佐官ヲシテ統一指揮
セシム

逆襲ハ小隊長ノ命令ニ俟リ或ハ統一指揮官タル小隊長補佐官又ハ分散配置スル分隊長
ノ獨斷ニ依リテ行フコトヲ得

第六百四十二 小銃分隊ニ對シテハ左ノ事項ヲ示スヘシ

(a) 蔭蔽位置スヘキ場所

(b) 豫想スル逆襲方向

(c) 小銃分隊ヲ火線ニ使用セントスル場合ニハ射撃開始ノ要領

第六百四十三 小銃分隊ハ次ノ場合ニハ火線ニ使用スルヲ得

- (a) 小隊地區ノ前方ニ高地アリテ射界ヲ數個ノ狹地帯ニ區分セラレ小隊ノ有スルニ機關銃ヲ以テ全部ヲ掃射シ得サルトキ
- (b) 重機關銃ヲ近迫射撃ニ充テタル爲メ小隊ノ火力ヲ増加スル必要アルトキ
- (B) 小隊内他分隊ノ逆襲ヲ射撃ヲ以テ支援スルトキ
- (r) 侵入セル敵ヲ反對斜面ヨリ撃退セントスルトキ
- (A) 機關銃破損シ後方部隊ノモノヲ以テ交換スル違ナキトキ
- 第六百四十四 小隊長ハ自ラ輕重機關銃ノ射撃位置ヲ選定スヘシ、輕機關銃ハ通常防禦陣地ノ前縁ニ重機關銃ハ地形ト前地ノ重要ノ度トニ應シ輕機關銃ノ側方後ニ陣地ヲ選定ス
- 重機關銃ノ射撃ヲ中絶セシメサル爲メ歩兵カ小隊ノ射界内ヲ通過スルニハ一定ノ遮蔽物若クハ交通壕ニ依ルヲ要ス
- 第六百四十五 擲彈筒ハ集團或ハ分置シテ陣地前地ヨリ四〇〇米以内ノ死角ニ蟄集スル敵ヲ殺傷シ或ハ敵ニ奪取セラレタル小隊ノ射撃據點ヲ射撃ス

第六百四十六 四〇〇乃至五〇〇米ノ距離ヨリ敵ノ指揮官及機關銃手ヲ狙撃セシムル爲メ優良射手ヲ選拔シテ陣地ノ前縁ニ近ク十分偽裝シテ配置ス

第六百四十七

小銃小隊ニ配屬セラレタル携帶用火焰放射器アルトキハ左ノ如ク配置ス

- (a) 逆襲ニ使用スヘキ小銃分隊ノ前方
- (b) 火戦ニ任スル小銃分隊ノ翼
- (B) ノ目的ノ爲ニハ豫想スル敵ノ攻撃方向ニ於テ敵ノ隊伍ヲ擾亂シテ逆襲ノ機會ヲ作爲スル如ク使用ス
- (c) ノ場合ニ在リテハ敵カ小隊陣地ノ前縁ニ突入スルニ際シ放射火焰ヲ以テ之ヲ撃退ス

第六百四十八

射撃計畫ニ於テ豫定スヘキ事項左ノ如シ

- (a) 重輕機關銃ノ射撃陣地(本陣地及豫備陣地)
- (b) 射界(射撃地帯)
- (B) 敵ノ到達ヲ待テテ急射撃ヲ加フヘキ線

(r) 射撃開始ハ各個ニスヘキヤ或ハ小隊長ノ命令ニ依ルヘキヤ

第六百四十九 敵兵攻撃シ來ルトキハ重機關銃ハ敵カ陣地ノ前縁ヨリ一軒以上ノ距離ニ在ルトキヨリ遮蔽陣地ニ於テ射撃ヲ開始シ敵ノ近接ニ伴ヒテ偽裝ヲ施セル陣地ニ移リ直接照準ノ射撃ヲ行フ之カ爲メ本陣地ト豫備陣地トハ良ク遮蔽セル交通路ヲ以テ連絡シアルヲ要ス

敵カ概ネ一、〇〇〇米ノ距離ニ近接セハ輕機關銃ハ射撃ヲ開始ス

第六百五十 敵兵五〇〇乃至三〇〇米ノ距離ニ近接セハ優良射手ハ敵ノ指揮官及機關銃手ヲ索メテ射撃ス

敵兵死角内ニ蟻集セハ擲彈筒ヲ以テ之ヲ射撃ス要スレハ各分隊ノ擲彈筒手ハ一群ニ集ムルヲ得

敵兵突撃シ來ルトキハ小隊ハ全火器ヲ舉ケテ突撃部隊ヲ射撃ス

第六百五十一 敵兵我カ輕機關銃陣地又ハ小銃分隊ノ散兵壕ヲ奪取セハ小隊長ハ重機關銃及擲彈筒群ヲシテ侵入セル敵ヲ射撃セシメ小銃分隊ハ此ノ掩護射撃下ニ逆襲ヲ行

ヒ侵入セル敵ヲ殲滅シテ陣地ヲ恢復スヘシ此ノ際敵ノ翼側ニ對シ逆襲ヲ行フトキハノ公算大ナリ

第六百五十二 逆襲失敗セハ小隊長ハ中隊長ニ對シ小隊地區ノ何レノ部分ニ對シ我カ砲兵及大隊並ニ中隊ノ機關銃火ヲ指向スヘキヤヲ報告シ以テ敵ノ戰果擴張ヲ防止スルヲ要ス

第六百五十三 小隊長ハ小隊ノ指揮並ニ敵情監視ニ便ナル位置ニ司令所(展望所)ヲ選定ス

射撃據點ト打撃小銃分隊トノ連絡ハ主トシテ信號ニ依ル之カ爲メ小隊長ノ司令所ハ射撃據點並小銃分隊ノ監視兵ヨリ望見シ得ルヲ要ス

第六百五十四 傳令ニ依リ連絡ヲ通スル場合ニ在リテハ小隊長ト分隊特ニ重機關銃分隊トノ通路ハ十分遮蔽シアルコト肝要ナリ

小隊長ト中隊長トノ連絡ハ傳令及電話ニ依リ時トシテ略符ニ依ル信號ヲ用ヒ隣接小隊トハ視目及傳令ニ依リ連絡ス

第六百五十五 防禦ニ方リ小隊長ハ各射撃據點ニ幾何ノ彈藥ヲ準備スヘキヤヲ定メ又戰鬪間分隊ノ彈藥補充ヲ監督シ機ヲ失セス中隊彈藥補充所ニ補給ヲ請求スヘシ

第六百五十六 小隊長ハ小隊地區ノ工事ニ關シ左ノ責務ヲ有ス

(a) 各分隊ノ構築スヘキ散兵壕ノ種類、作業著手ノ時機、順序並完成スヘキ期限ヲ定ム

(b) 作業及休憩時間ヲ指定ス

(B) 小隊配備寫景圖ヲ作製シ之ニ散兵壕、機關銃巢、人工偽裝、地物ノ指示及敵ノ射撃陣地ノ射界ヲ記入ス

(F) 重要ナル地區ニ到ル距離ヲ測定ス

人工障礙物ノ構築偽裝並交通壕ノ構築ハ土工偽裝教官指導ノ下ニ小銃分隊又派ハ特ニ遣セラレタル部隊ヲ以テ實施ス

小隊長司令所ノ構築、偽裝及信號兵ノ掩蔽位置ノ設備ハ小隊長ニ隨從セル觀測手、及連絡兵ノ任トス

其四 戰鬪離脱ニ於ケル小隊ノ動作

第六百五十七 中隊長ヨリ戰鬪離脱ノ命ヲ受クレハ小隊長ハ補佐官ヲシテ先ツ小銃分隊ヲ統一指揮シテ退却セシム之カ爲メ地物ニ依リ退却ノ方向及後方陣地ニ於ケル小隊配置ノ概要ヲ示スヘシ

小銃分隊ト共ニ機關銃分隊ヨリ一名ノ斥候ヲ同行セシメ後方陣地ニ於ケル機關銃陣地ヲ偵察セシム

第六百五十八 小隊長補佐官小銃分隊ノ退却ヲ指揮スルニハ成ルヘク蔭蔽セル通路ニ依ルヲ可トシ開豁地ニ在リテハ分隊或ハ單獨兵ノ躍進的動作ニ依リ運動シ又停止ニ際シテハ各分隊ヲ一線上ニ配置スルコトナカラシムルヲ要ス

後方陣地ニ到着セハ小隊長補佐官ハ陣地ノ前線ヲ定メ小銃分隊ノ爲メ遮蔽ニ便ナル場所ヲ指定スヘシ

第六百五十九 機關銃分隊ハ小銃分隊ノ退却ヲ掩護シ其ノ退却開始ハ小隊長ヨリ指示セラル

小隊長ハ後方近クニ重機關銃陣地ヲ定メ速カニ蔭蔽通路ニ依リ重機關銃ヲ之ニ就カシメ輕機關銃ハ此ノ行動ヲ掩護ス

重機關銃射撃ヲ開始セハ小隊長ハ輕機關銃ヲシテ蔭蔽退却シテ後方ノ陣地ニ撤退セシメ爾後機關銃ハ後方ニアルモノヲ以テ前方ノモノヲ掩護シツツ躍進的ニ退却セシム

第六百六十 機關銃分隊多大ノ損害ヲ受ケタルトキハ退却ニ方リ附近ニ在ル小銃分隊ヲシテ之ニ協力シテ其ノ器材ヲ運搬セシムヘシ

其五 搜索勤務ニ於ケル小隊ノ動作(圖例第十及第十一)

第六百六十一 搜索小隊ハ搜索分隊及捜兵ヲ派遣シ之ニ一定ノ任務ヲ課シテ搜索ヲ行フ重機關銃及其ノ他ノ分隊ハ搜索小隊ノ主力ヲ形成ス

搜索分隊ト小隊主力トノ距離ハ中等程度ノ斷絶地ニ在リテハ五〇〇米ヲ限度トシ搜索小隊ノ各部ハ展望所ヲ索メテ蔭蔽躍進ヲ行フ(圖例第十、第十一參照)

第六百六十二 小隊長搜索任務ヲ受クルヤ情況ヲ判斷シテ搜索ノ方針及其ノ實施計畫ヲ定メ搜索分隊、捜兵及主力ノ行進方向、其ノ任務、出發時機連絡報告ノ傳達其ノ他

必要ナル事項ヲ定ム

第六百六十三 報告ノ爲メ特ニ乘馬、徒歩ノ傳令及ヒ自轉手ヲ配屬セラレサルトキハ小隊ノ兵卒中ヨリ傳令ヲ選定シテ之ニ充ツヘシ

其六 警戒勤務ニ於ケル小隊ノ動作

第六百六十四 小銃小隊ハ前進(退却)行ニ於テ尖兵、後衛尖兵又ハ側衛尖兵トシテ大隊(前兵)ノ行軍間ニ於ケル警戒ヲ擔任シ、大隊ノ防禦ニ在リテハ戰鬥警戒部隊トナリ中隊(大隊)ノ前哨服務或ハ大隊ノ宿營ニ方リテハ前哨勤務ニ服スルコトアリ

第六百六十五 前進行特ニ遭遇戰ヲ豫期スル場合ニ在リテ、尖兵(小隊)ニハ通常重機關銃時トシテ大隊砲ヲ配屬ス

尖兵ハ所命ノ方向ニ前進シ前方ニ輕機關銃ヲ有スル捜兵ヲ派遣ス

尖兵ト大隊トノ距離ハ二軒(重機關銃ノ射程)以內トス敵ト遭遇セハ之ト交戦シ敵ヲ擊退シテ大隊ノ展開及戰鬥加入ニ便ナル地點ヲ占領ス

第六百六十六 後衛尖兵タル小隊ハ所定ノ距離ヲ隔テテ行進シ後方及道路兩側ノ地區

ヲ監視ス

尖兵長ハ捜兵ヲ派遣シ本隊ノ落伍兵ヲ收容シ又患兵ヲ衛生車輛ニ集合セシムヘシ

第六百六十七 戦闘離脱ニ際シ收容ヲ命セラレタル小隊ハ所定ノ線ニ於テ敵ヲ拒止シ大隊縦隊ノ退却及新陣地ノ占領ヲ掩護ス之カ爲メ小隊長ハ機關銃ヲシテ有利ノ陣地ヲ占領シ敵ヲシテ展開ノ己ムナキニ至ラシメ要スレハ追躡シ來ル敵ニ對シ逆襲ヲ行フヘシ

小隊(尖兵)ノ退却ハ「小銃小隊ノ戦闘離脱」ニ準シテ行フ

第六百六十八 大隊ノ防禦ニ方リ戦闘警戒ニ任スル小隊ハ大隊ヨリ二軒以内ノ距離ニ在リテ定メラレタル地點ヲ占領ス

小隊長左ノ事項ヲ定ムヘシ

- (a) 各分隊ノ監視區域
- (b) 夜間ノ警戒ハ如何ニ變更スヘキヤ
- (c) 投降兵ノ取扱及送致ノ場所

(r) 戦備ノ度、休憩ノ方法及其ノ他情況上特ニ爲スヘキ處置

(A) 食事ノ運搬及支給法

戦闘警戒小隊ノ配備ハ廣正面ノ防禦ニ準ス

地形上各分隊ノ地區ヨリ十分監視スルコト能ハサルトキハ展望哨ヲ設置シ捜兵ヲ派遣ス、潜伏斥候ハ夜間配置スルモノナレトモ監視ヲ嚴ナラシムル爲メ蔭蔽地ニ於テ晝間ニ於テモ配置スルコトアリ

第六百六十九 中隊ノ前哨服務及大隊ノ休宿ニ際シテハ小銃小隊ハ小哨ト爲リ要スレハ機關銃ノ配屬セラル、小哨ハ中(大)隊長ヨリ命セラレタル線ニ於テ廣正面防禦ノ要領ニ依リ配備ス

小哨ハ所要數ノ下士哨(兵力ハ小銃一又ハ二分隊)ヲ派遣スヘシ

第六百七十 小哨及下士哨ハ監視及直接警戒ノ爲哨兵(歩哨及副哨)ヲ配置ス地形上必要アルトキハ小哨ヨリ潜伏斥候(一名又ハ三名)ヲ派遣ス

小哨長ハ前地ノ巡視、下士哨ノ勤務監視及隣接小哨トノ連絡ノ爲メ巡察ヲ派遣スヘシ

(二名又ハ三名宛)

第六百七十一 小銃小隊長ハ各種警戒服務中常ニ對空及化學防禦ニ對シ處置シアルヲ要ス

第九章 分隊ノ戰鬪 (圖例第七及第八)

第六百七十二 分隊ハ戰鬪ノ基礎單位ニシテ何レノ場合ニ在リテモ分隊長ハ號令又ハ記號ニ依リ直接指揮スルコトヲ得

其一 小銃分隊ノ戰鬪

第六百七十三 小銃分隊ハ白兵戰ヲ主任務トスルモ要スレハ火戰ニ使用スルコトヲ得

A 攻撃ノ際ニ於ケル小銃分隊ノ動作

第六百七十四 接敵及攻撃前進間ニ於ケル小銃分隊長ノ主眼トスル所ハ成ルヘク損害ヲ蒙ルコトナク分隊ヲ誘導シテ格鬪ヲナシ得ル位置ニ進出スルニ在リ之カ爲メ巧ミニ地形ヲ利用シ機關銃分隊ノ掩護ノ下ニ分隊ヲ前進セシムルヲ要ス

第六百七十五 小銃分隊ハ蔭蔽通路アルトキハ通常全小隊相合シテ敵輕機關銃ノ有效

射擊地帯迄前進ヲ續行ス

第六百七十六 小隊分隊毎ニ疎開スルニ至レハ小銃分隊長ハ定メラレタル方向上ニ於テ蔭蔽通路ヲ選ンテ行進シ地形及敵火ノ景況ニ應シテ行進ノ順序及方法ヲ定ム

第六百七十七 攻撃前進時期ニ在リテ小銃分隊ハ通常輕機關銃ノ側方後ヲ遮蔽物ヲ索メテ躍進ヲ行フ分隊長ハ後方ニ在ル機關銃ノ分隊間隙地ニ對スル射擊ヲ妨害セサル如ク注意シ地形ニ應シテ廣ク各種ノ運動法ヲ應用スルヲ要ス

第六百七十八 攻撃前進ニ際シ小銃分隊ノ部署トシテ最モ多ク用ヒラルル方法ハ左ノ如シ

(a) 蔭蔽地ニ在リテハ蛇行隊形

(b) 開轄地ニシテ分隊カ火戰ヲ交ユルトキハ楔狀隊形

散兵線ハ後方ヨリノ射擊ヲ妨害スルコトナキ場合稀ニ採用セラル

第六百七十九 地窪ニ依リ起立スルモ敵方ヨリ望見セラレサルトキハ分隊ハ適當ナル隊形ヲ採リ迅速ナル步度ヲ以テ行進シ胸又ハ帶以下ヲ遮蔽シ得ルトキハ上體ヲ屈シ或

ハ手ヲ地ニ著ケテ行進シ遮蔽小ナルトキハ匍匐前進シ又全ク遮蔽シ得サル地形ハ疾走通過スヘシ

疾走ハ掩護射撃下ニ地形ト敵火ノ景況トヲ顧慮シ分隊全部又ハ一名宛最モ迅速ナル歩度ヲ用ヒ、開豁地ヲ通過スル爲ニハ屢々、分散前進シテ所定ノ位置ニ集合セシムル方法ヲ用フルヲ有利トスルコトアリ

第六百八十 敵ノ空中視察ニ對シ運動ヲ秘匿スルニハ地物ノ蔭影ヲ擇ンテ行進シ色彩顯著ナル部分ハ之ヲ迂回シ、停止ニ際シテハ樹枝、束藁、草等周圍ノ地物ト同色ノ物體ヲ以テ覆フヲ可トス

遮蔽不十分ナル地ニ停止セルトキハ兵卒ハ敵火ヲ防護スル爲メ自ラ掩體(個々ノ掩體)ヲ掘開スヘシ但之カ爲メ全般ノ攻撃運動ヲ遲延セシメサルヲ要ス

敵砲兵ノ掃射地帯ニ陥リタルトキハ分隊ハ所定ノ行進方向ヲ變セサルカ如ク注意シツツ速ニ前方又ハ側方ニ避クルヲ要ス

第六百八十一 分隊長ハ分隊ノ先頭ニ在リテ前進スヘシ

(a) 自ラ分隊ヲ誘導シ兵卒ニ行進法ヲ示ス

(b) 自己ノ分隊カ他分隊ト同一線上ニ在ルトキハ後方ヨリスル我機關銃ノ射撃ヲ困難ニシ敵ノ試射ヲ容易ナラシムル不利アルヲ以テ此ノ弊ニ陥ラサル如ク注意ス分隊長ハ機關銃分隊カ敵ヲ射撃スル時機等好機ヲ捉ヘテ躍進スルヲ要ス

「ツーリチエ」森ノ傍ニ於テ第三分隊長ノ下ス命令(口頭)ノ一例ヲ示セハ左ノ如シ(圖例第六參照)

小隊ハ灌木林ノ傍ニ在ル射撃據點ヲ攻撃ス

小隊ノ重機關銃ハ森ノ傍ニ在リテ之ヲ射撃ス

輕機關銃ハ谷地ヲ前進シ第四及第五分隊ハ其ノ後方一五〇步ヲ續行ス

分隊ハ谷地ノ右側ヲ右方ノ穴ニ向ヒ前進ス

楔隊形間隔三步

予ニ續キ前へ

第六百八十二 攻撃ニ在リテハ分隊長ハ小隊長ノ命令ヲ待ツコトナク前進ヲ行フ、勇

往邁進獨斷以テ事ニ當ルハ分隊長必須ノ性格ナリ

第六百八十三 接敵及攻撃前進間小銃分隊長ハ絶ヘス敵情ヲ監視シ且ツ特ニ兵卒ヲ指定シテ隣接部隊ノ行動ニ注意シ發見セル事項ハ傳令若クハ定メラレタル信號ニ依リ速カニ小隊長ニ報告スヘシ

第六百八十四 敵前四〇〇以内ノ距離ニ於テ小銃分隊ハ火戰ニ參與ス

第六百八十五 敵ノ警戒部隊ト遭遇セハ小銃分隊ハ以下示ス突撃ノ要領ニ依リ之ヲ攻撃スヘシ

第六百八十六 突撃發起位置ニ進出スル迄ニ分隊長ハ號令、記號又ハ傳令ニ依ル小隊長ノ意圖ト突撃地點ニ對スル我機關銃分隊ノ配置トニ應ジ突撃方向ヲ選定スヘシ
情況ハ複雑ナルヲ常トスルヲ以テ突撃ハ小隊長ノ命令ヲ待ツコトナク豫メ受ケタル指示ニ基キ分隊長適宜決行スルヲ要ス

分隊全員ハ突撃ニ際シ士氣軒昂格闘以テ敵ヲ倒スノ慨ナカルヘカラス

第六百八十七 突撃決行ニ先チ分隊ノ擲彈筒及小銃ヲ以テ準備射撃ヲ行ヒ特ニ優良射

手ヲ以テ任意目標ヲ選擇シ敵ノ照準手、指揮官及觀測手等有利ナル目標ヲ狙撃セシムルコト緊要ナリ

第六百八十八 敵ノ射撃據點(戰闘部隊)ニ對スル小銃分隊ノ突撃ハ機關銃分隊掩護射撃ノ下ニ行フヲ原則トスルモ要スレハ掩護射撃ナキ場合ニモ決行スルヲ要ス

突撃ハ成ルヘク重及輕機關銃ノ正面ヨリスル射撃ト相俟チ小銃分隊ヲ以テ敵ノ側翼ニ對シ行フヘシ之カ爲メ機關銃ハ時トシテ小銃分隊ノ一翼ニ進出スルコトアリ

第六百八十九 小隊分隊ノ突撃發起位置ハ我砲兵ヲ以テ射撃スル敵ノ射撃據點ニ成ルヘク接近(一〇〇乃至二〇〇米)シテ占領スルヲ要ス遠ク突撃陣地ヲ占領シ前進ニ方リ敵機關銃ノ殲滅射撃ヲ受クルニ比スレハ稀ニ友軍砲兵ノ射彈ヲ受クルカ如キハ殆ント顧慮スルノ要ナカルヘシ

第六百九十 一舉近距離ヨリ突入スル爲メ一般ノ突撃發起位置ト敵陣地トノ中間ニ在ル彈痕其ノ他ノ遮蔽物ハ躊躇スルコトナク利用セサルヘカラス

突撃發進後一舉ニ疾驅突入シ得ル距離ニ到ル迄ハ歩度ヲ早メ停止スルコトナク前進ヲ

續行スルモノトス

第六百九十一 突撃ノ發進ハ小隊長ノ信號、命令又ハ砲兵ノ射程延伸等ヲ合圖トシテ行フヲ常トスルモ屢々分隊長ノ獨斷ヲ以テ開始スルコトアリ
分隊長ハ分隊ノ先頭ニ立チテ敵陣地内ニ突入スヘシ

圖例第六穴ニ在リテ突撃準備ヲ命令シタル後ニ於ケル第三分隊長ノ突撃命令ノ一例ヲ示セハ左ノ如シ

分隊ハ獨立樹ヨリ二十歩ニ在ル敵ヲ突撃ス

予ニ續キ突撃

第六百九十二 突撃部隊ハ我射撃ニ依リ敵カ兵壕内ニ蟄伏シアル間ニ於テ迅速ニ施行シ手榴彈ヲ投シ白兵ヲ揮テ突入ス

突撃成功セハ突撃地區ノ敵ハ速カニ掃蕩スルヲ要スルモ小銃分隊援助ノ下ニ敵ニ尾シテ所命ノ地點迄一意侵入スルヲ要ス

第六百九十三 小銃分隊敵陣地ヲ突破セハ小隊長ノ指示ヲ待ツコトナク又他分隊ノ齊

頭面ニ進出ヲ待ツコトナク一意陣地内ニ楔入スヘキモノトス

輕機關銃分隊ハ小銃分隊ノ翼ニ進出シ或ハ敵ノ射撃陣地ヲ射撃シテ小銃分隊ニ援助ヲ與フルノ義務アリト雖モ侵入間小銃分隊ハ屢々獨力ヲ以テ戦闘スルヲ要スルコトアリ

第六百九十四 小銃分隊敵陣地内ヲ前進スルニ際シテハ特ニ定メラレタル方向ヲ維持スルコト緊要ナリ若シ側方ヨリ分隊ノ前進ヲ妨害スル敵ノ射撃陣地等アル場合ニ在リテハ射撃ヲ以テ已ムヲ得サレハ突撃ヲ以テ該陣地正面ニ向フ隣接部隊ノ攻撃ヲ援助シタル後舊方向ニ迅速ニ前進ヲ續行スヘシ

第六百九十五 突撃地點奪取後前進不可能ナルカ或ハ停止ノ命ヲ受ケタルトキハ分隊ハ防禦配備ヲ爲シ射撃ヲ以テ敵ノ恢復攻撃ヲ撃破スルヲ要ス

Б 防禦ニ於ケル小銃分隊ノ動作(圖例第九參照)

第六百九十六 防禦ニ於ケル小銃分隊ノ主任務ハ小隊地區ニ侵入セル敵ヲ迅速ニ逆襲スルニ在リ之カ爲メ小隊長ノ指示ニ依リ小隊地區内後方ノ遮蔽地(主トシテ反對斜面)ニ於テ奪取セラレタル小隊ノ射撃據點ニ對スル逆襲ニ便ナル場所ニ位置ス

第六百九十七 小銃分隊ハ優良射手一若クハ二名並ニ擲彈筒手ヲ分隊ヨリ分離スルコトアリ此ノ場合小隊内ノ擲彈筒手ヲ相合シテ擲彈筒群ヲ編成シ小隊長ヨリ一定ノ任務ヲ命セラルルモノトス是等ノ兵員ハ凡テ偽裝上衣ヲ用フルヲ要ス

第六百九十八 小銃分隊カ全部小隊長補佐官ノ統一指揮下ニ在ラサルトキハ敵ノ占領セル陣地ニ未タ機關銃ヲ招致シ得サル時機ニ乗シ分隊長ノ獨斷ヲ以テ逆襲ヲ決行スヘキモノトス

第六百九十九 小銃分隊ヲ配置スルニハ楔狀隊形又ハ散兵トナシテ單獨兵個々又ハ二乃至四名用ノ掩體ヲ構築シ或ハ全分隊用ノ一散兵壕ヲ設クルモ偽裝ノ爲メニハ單獨兵ノ各個掩體ヲ最良トス

交通壕ヲ設置スル必要アルトキハ特ニ其ノ偽裝ニ注意セサルヘカラス
一切ノ工事ヲ完了セハ分隊ハ近傍ノ蔭蔽位置ニ入り散兵壕ニハ監視兵ヲ殘置シテ之ニ監視區域ヲ與フ

第七百 火戰ノ任務ヲ有スル小銃分隊長ハ擔當射界中重要目標ニ到ル距離ヲ測定シ要

圖ヲ調製シ全兵卒ヲシテ符號ニ依リ目標ヲ了解セシメ置クヲ要ス而シテ攻撃前進スル敵ニ對スル射擊目標ハ分隊長之ヲ指示スルカ或ハ射手ヲシテ適宜選擇セシムヘシ
敵兵突撃シ來ラハ分隊ハ火力ヲ最高度ニ發揚シ又同時ニ手榴彈ヲ投擲ス

B 戰鬪離脫ニ於ケル小銃分隊ノ動作

第七百一 小隊長ヨリ戰鬪離脫ノ命令ヲ受クルヤ小銃分隊ハ蔭蔽通路ニ依リ小隊ノ後方陣地ニ退却ス此際小隊ノ小銃分隊ハ小隊長補佐官ノ統一指揮ニ依リ躍進的ニ動作スルヲ通常トス

分隊ノ退却方法ニ關スル命令ナキトキハ小銃分隊長ハ他分隊ト一線配置トナルヲ避ケツツ自ラ部署シテ退却ヲ行フヘシ

所命ノ地點ニ退却シタル後特別ノ指示ヲ受ケサルトキハ分隊ハ蔭蔽セル場所ニ位置スヘシ

第七百二 小銃分隊ノ戰鬪離脫ハ機關銃ノ掩護射擊ノ下ニ行ヒ分隊長ハ後尾ニ在リテ行進ス

Γ 搜索勤務ニ於ケル小銃分隊ノ動作

第七百三 小銃分隊ハ搜索小隊ニ屬シ或ハ獨立シテ搜索ヲ行ヒ、攻撃スル中隊ノ搜索斥候トシテ使用セララルルヲ通常トス

第七百四 搜索分隊ハ防禦スル敵ニ對スル攻撃ニ在リテハ敵ノ火網組織ヲ探知スルヲ主眼トシ、敵ノ警戒部隊ニ對シテハ分隊ハ之ニ發見セララルコトナク警戒線内ニ滲入スルヲ可トスト雖モ已ムヲ得サル場合ニハ迅速果斷ナル動作ニ依リ敵ト戰鬪ヲ交ヘ火カト白兵トニ依リテ進路ヲ開拓スヘシ

第七百五 分隊ハ直接警戒ノ爲メ通視シ得ル範圍内ニ二三名ノ搜兵ヲ出ス分隊長ハ自ラ斥候ヲ指揮シ搜索分隊ノ主力ハ展望所ヲ索メテ躍進ヲ爲ス

Δ 警戒勤務ニ於ケル小銃分隊

第七百六 小銃分隊ハ小隊又ハ中隊ヨリ派遣セラレテ行軍警戒(搜兵)前哨(下士哨)若クハ戰鬪警戒(戰鬪警戒分隊)ニ服ス

分隊ノ行軍及戰鬪警戒ニ關シテハ第五章警戒及第八章警戒ニ於ケル小銃小隊ノ部ヲ參

照スヘシ

第七百七 小銃分隊長前哨(下士哨)ノ任務ヲ受ケ分隊ヲ率キテ所命ノ地點ニ達スレハ左ノ如ク處置スヘシ

- (a) 前地ヲ展望スルニ便ナル地點ヲ選定シ蔭蔽シテ步哨ヲ配置ス
- (b) 兵卒全員ニ對シ敵ノ前進ヲ豫期スル地點、下士哨ノ監視射撃スヘキ地區、隣接下士哨及小哨ノ射撃陣地ノ位置ヲ指示ス
- (B) 守備ヲ命セラレタル地點ニ分隊ヲ配置シ直チニ工事及偽裝ニ着手シ射界内ノ地物ニ至ル距離ヲ測量ス
- (r) 全兵卒ニ對空及化學警報信號ヲ告知シ之ニ應スル動作ヲ教示ス

第七百八 步哨ノ位置カ下士哨ヨリ五〇歩以上離隔セルトキ及夜間並濃霧ニ際シテハ副哨ヲ増加ス

第七百九 下士哨ニ在ル兵卒ハ常ニ戰備ヲ整ヘ速ニ自己ノ戰鬪部署ニ就キ得ル如クシ極メテ靜肅ヲ保ツヘク睡眠或ハ裝具ヲ脱スルコトヲ禁ス

第七百十 步哨ノ配置及交代ニ際シ下士哨長ハ

(a) 步哨ノ監視スヘキ區域、特ニ注意スヘキ事項及信號ヲ爲スヘキ場合ヲ明確ニ示シ

(b) 步哨ノ交代ハ一又ハ二時間毎ニ蔭蔽シテ行フ

第七百十一 步哨線ヲ通過シ來ル者ニ對シテハ下士哨長ハ一名乃至數名ノ兵卒ト共ニ之ニ接シ單獨兵ニ對シテハ通過暗號ヲ靜カニ質問シ正確ニ答辯スルモノハ其ノ儘通過セシメ然ラサル場合ニハ小哨ニ對シ護送兵ノ派遣ヲ請求シ之ニ引渡スヘシ
報告ヲ携ヘタル傳令ニシテ暗號ヲ知ラサル者ハ一名ノ護衛兵ヲ附シテ小哨長ノ許ニ送附セシム

第七百十二 投降兵ニ對シテハ下士哨長ハ武器ヲ投シテ敵方ニ面シテ佇立スヘキヲ命シ護送兵來ラハ之ニ引渡シテ小哨長ノ許ニ送附スヘシ

第七百十三 下士哨ニ接近スル敵ノ單獨兵又ハ小斥候ハ之ヲ捕獲シ又ハ殲滅スルコトヲ勉メ是等ノ者カ隣接下士哨又ハ小哨ノ射擊陣地ニ近接スルトキハ相協力シテ之ヲ捕

獲又ハ殲滅スルヲ要ス

敵ノ有力ナル部隊攻撃シ來ルトキハ下士哨長ハ防禦ニ於ケル分隊ニ準シ動作ス

其二 輕機關銃分隊ノ戰闘

A 攻撃ニ於ケル輕機關銃分隊ノ動作

(圖例第七第八)

第七百十四 輕機關銃ハ八〇〇若クハ一、〇〇〇米ノ距離ヨリ他ノ火器ト共ニ射擊ヲ以テ小銃分隊ノ前進ヲ援助シ且ツ突撃ヲ支援スルヲ主任務トス

第七百十五 遭遇戰ニ在リテハ輕機關銃ハ特ニ大膽果敢ニ動作シ速カニ小銃分隊ノ突撃支援ニ便ナル地點ヲ占領スルヲ要ス

第七百十六 輕機關銃分隊ハ所屬小隊ノ先頭ニ在リテ蔭蔽地ヲ前進シ八〇〇若クハ一、〇〇〇米以内ノ距離ニ入ラハ射擊陣地ヲ索メ小銃分隊ニ示セル要領ニ依リ躍進ヲ行フ

射擊陣地ノ躍進ハ分隊長ノ判斷又ハ小隊長ノ記號ニ依リテ行ヒ分隊長先ツ新陣地ニ至

リテ記號ヲ以テ分隊ヲ招致ス

第七百十七 輕機關銃ハ所屬若クハ隣接小隊ノ小銃分隊ノ躍進ニ際シ現出セル特ニ有利ナル目標ニ對シ射撃ヲ開始ス、射撃目標ハ小隊長ヨリ指示セラレ或ハ自ら選定ス而シテ斜射又側射ヲ爲ストキハ效力特大ナルコトヲ顧慮スルヲ要ス

第七百十八 突撃準備ノ際ハ輕機關銃ハ小銃分隊カ突撃點ニ到達スル迄射撃ヲ施行シ得ル如キ陣地ヲ選定シ地形上此ノ如キ陣地ナキトキハ側方前ニ進出シ突撃地區ノ敵兵ヲシテ壕内ニ雌伏シテ起ツ能ハサラシメ以テ小銃分隊ノ動作ヲ容易ナラシムヘシ
輕機關銃分隊ノ兵卒ハ要スレハ直接突撃ニ參加シ又輕機關銃ハ射撃ヲ以テ敵ノ逆襲ヲ撃退スヘシ

第七百十九 隣接ノ小銃及ハ機關銃分隊敵陣地内進入ニ際シ翼側ヨリ之ヲ妨害スル敵アルトキハ輕機關銃分隊長ハ射撃ヲ以テ之カ奪取ヲ援助スヘシ

追撃ニ在リテハ輕機關銃分隊ハ小銃分隊ト連繫ヲ保チ他ノ命令ヲ待ツコトナク自ら射撃シ且ツ自ら前進セサルヘカラス

第七百二十 戦闘間輕機關銃破損シ又ハ故障ヲ生シ之カ修理交換不可能ナルトキハ分隊ハ爾後小銃分隊トシテ戦闘スヘシ

B 防禦ニ於ケル輕機關銃分隊ノ動作

第七百二十一 中隊ノ第一線ニ在ル輕機關ハ小隊長ノ指示ニ依リ陣地ノ前縁ニ近ク射撃位置ヲ選定シ指示セラレタル射界(射撃地帯)内ニ於テ中距離及近距離射撃ヲ以テ敵ニ損害ヲ與フ

輕機關銃ノ射撃陣地ハ前地ヲ十分ニ掃射シ且ツ偽裝ニ便ナルヲ要ス又分隊長ハ主トシテ射撃スヘキ地點ヲ判斷シ之ニ到ル距離ヲ豫メ測定シ置クヲ要ス

輕機關銃分隊長ノ防禦ニ關スル命令(口頭)ノ一例ヲ示セハ左ノ如シ(圖例第九參照)

小隊ハ「クラーヌイ、ツウオル」―農場、―左方ノ獨立樹―「オクミヤニシキ」附近ノ森ニ亘ル地區ヲ防禦ス

警戒部隊ハ「ロバトフシチツナ」附近ニアリ「ボヅカウエルニシキ」及「オクミヤニシキ」ニ向ヒ退却スル筈

重機關銃ハ道路附近ノ獨立樹ヨリ三十歩ニ位置ス其ノ射界ハ「ロバトフシチツナ」ヨリ「ゴロワチ」附近道路上ノ獨立樹ニ亘ル間ナリ

小銃第三分隊ハ右方道路附近ニ在リテ火戦ニ任シ第四第五分隊ハ後方反對斜面ニ在リ

輕機關銃分隊ハ此位置ニ陣地占領、射界ハ右方ノ灌木ヨリ「ボツカウエルニシキ」ノ間

夜間立射用壕ヲ構築スヘシ

照準手ハ灌木、前方ノ道路及「ボツカウエルニシキ」ニ至ル距離ヲ測定スヘシ

小隊ノ彈藥補充所ハ後方斜面ノ灌木林中ニ在リ、傷者及瓦斯中毒者ハ「クローヌイ」ニ到ラシム

第七百二十二 敵兵突撃シテ側背ニ迫ルコトアルモ輕機關銃ノ最後ノ一彈ニ至ル迄射撃ヲ續行スルヲ要ス陣地ハ小隊長ノ命令アルニ非サレハ撤退スルヲ許サス

第七百二十三 中隊ノ第二線ニ位置スル輕機關銃ハ所屬小隊ノ逆襲ヲ支援シ第一線分隊ノ中間地ニ攻撃シ來ル敵ヲ射撃スルニ便ナル如ク陣地ヲ占領ス

第七百二十四 輕機關銃分隊長ハ小銃分隊ニ就キテ示セル要旨ニ準シテ掩體ノ工事ヲ實施スヘシ

第七百二十五 戦闘離脱ニ際シ輕機關銃ハ小銃分隊及重機關銃ノ退却ヲ掩護シ後方陣地ヲ占領セル重機關銃ニ依リ其ノ退却ヲ收容セラル

第七百二十六 何レノ情況ニ於テモ輕機關銃ハ低空(六〇〇米以下)飛行スル敵飛行機ヲ射撃シ得ル如ク常ニ準備ヲ整ヘアルヲ要ス

第七百二十七 搜索及警戒勤務ニ際シ輕機關銃ハ小銃分隊ニ準シ動作シ又屢々搜索隊ノ急襲ヲ實行シ或ハ俘虜ヲ獲ントスルトキ之ニ配屬セラル

其三 重機關銃分隊ノ戦闘

A 攻撃ニ於ケル重機關銃分隊ノ動作

(圖例第七及第八)

第七百二十八 遭遇戦ニ在リテハ重機關銃ハ小銃小隊ノ先頭ヲ行進シ小隊ノ展開及突

撃ノ援助ニ便ナル位置ヲ迅速ニ占領ス

第七百二十九 防禦スル敵ニ對スル攻撃ニ在リテハ攻撃前進間重機關銃ハ所屬並ニ隣接小隊ノ小銃分隊及輕機關銃ノ前進ヲ援助スルヲ主任務トシ分隊長ハ小銃並輕機關銃分隊ト密接ニ連繫ヲ保チ其ノ中間ヨリ又要スレハ頭上ヲ超過シテ射撃ヲ行フ

第七百三十 分隊毎ニ行進スル場合ニハ輕機關銃分隊ニ準シテ動作スヘシ但重機關銃ノ射撃威力ヲ十分發揮センカ爲メ躍進スヘキ陣地間ノ距離ハ輕機關銃ニ比スレハ更ニ大ナルヲ可トス

第七百三十一 攻撃ニ於ケル重機關銃ノ動作ハ輕機關銃ト略々同様ニシテ唯陣地ヲ輕機關銃ノ側方後ニ選定スルカ或ハ後方ヨリスル中隊及大隊機關銃ノ射撃ヲ妨ケサル如ク注意シ輕機關銃ト同一線上ニ位置スルヲ異ナリトスルノミ

超過射撃ニ適スル高地アルトキハ重機關銃ノ陣地ハ輕機關銃及小銃分隊ノ直後ニ求ムルヲ得ヘキモ然ラサルトキハ中間地ニ選定スヘシ

重機關銃分隊長ハ小隊長ノ特別ノ指示ヲ俟ツコトナク獨立シテ迅速果斷ニ行動セサル

ヘカラス

突撃時機迄ニ重機關銃ハ突撃支援ノ爲メ側射又ハ斜射ニ適スル陣地ヲ占領スルヲ要ス

第七百三十二 敵陣地ヲ占領セハ重機關銃ハ敗退スル敵ニ追撃射撃ヲ加ヘ又ハ側方ニ在ル敵ノ據點ヲ射撃シテ突撃隊ノ前進ヲ容易ナラシメ又火力ヲ以テ敵ノ逆襲ヲ防遏スヘシ

後方ニ在ル敵ノ射撃據點ヲ攻撃スルニ方リテハ重機關銃ハ速カニ新陣地ニ進出シテ小銃分隊ノ突撃ヲ援助スルヲ要ス

Б 防禦ニ於ケル重機關銃分隊ノ動作 (圖例第九)

第七百三十三 防禦ニ於ケル重機關銃ノ任務ハ小隊地區ノ前方及内部ニ對シ火力ヲ發揚シ敵ヲ殺傷スルニ在リ

重機關銃ハ直接照準ノ射撃陣地ノ外遮蔽陣地ヲ設備シアルヲ要ス而シテ其ノ陣地ハ小隊長ノ指示ニ依リ小隊地區ノ内部後方又ハ翼ニ選定スヘシ

第七百三十四 重機關銃分隊長ハ陣地並ニ陣地相互間ノ交通路ニ偽裝ヲ施シ射界内ニ

在ル顯著ノ地物ニ對シ距離ヲ測定シテ之ヲ射擊圖ニ記入シ情況ニ應シ小隊長ノ指示スル目標ニ對シ試射ヲ行フ

第七百三十五 敵兵攻撃シ來ラハ一、〇〇〇米以上ノ距離ニ在リテハ遮蔽陣地ヨリ更ニ近接セハ直接照準ノ陣地ヨリ射擊ヲ加フ

第七百三十六 近迫射擊ニ任スル重機關銃ハ所命ノ位置ニ敵兵近接スル迄ハ嚴ニ其ノ位置ヲ秘匿シ分隊長ノ命令ニ依リ俄然射擊ヲ開始スヘシ

第七百三十七 敵兵我據點ヲ占領セハ重機關銃ハ之ニ對スル小銃分隊ノ逆襲ヲ支援ス

第二線ニ在ル重機關銃ノ任務ハ小隊ノ輕機關銃分隊ニ準ス

第七百三十八 戰鬪離脫ニ際シ重機關銃ハ間隔又ハ超過射擊ヲ繼續シ輕機關銃ノ掩護ノ下ニ一舉ニ長距離ノ後退ヲ行フモノトス

第十章 分隊長及兵卒ノ職責

其一 分隊長ノ一般任務（小銃及機關銃ノ）

第七百三十九 分隊長ノ職責左ノ如シ

戰鬪開始前

兵卒ノ武器及防毒面ヲ検査シ各人カ彈藥及繃帶包ヲ所持シアリヤ否ヤヲ點檢ス

戰鬪任務ヲ受クレハ

- (a) 小隊並ニ分隊ノ任務ヲ兵卒ニ説明シ隣接分隊ノ位置及其ノ任務ヲ示ス
- (b) 情況ニ基キ分隊長カ任務達成ノ爲メ採リタル決心ヲ説明ス
- (B) 小隊彈藥補充所ノ位置又攻撃ニ在リテハ其ノ前進路ヲモ示ス
- (r) 傷者及瓦斯中毒者ノ後送地點及後送路ヲ示ス
- (A) 自己ノ代理者ヲ定ム

- (a) 小隊長ト絶エス目視ノ連絡ヲ保チ要スレハ特定ノ兵卒ヲシテ信號ノ授受ニ任セシム
- (b) 自ラ或ハ特定ノ兵卒ヲシテ絶エス戰場ヲ監視セシム
- (c) 兵卒ヲシテ前進停止間地形ヲ利用シ瓦斯攻撃及瓦斯彈射撃ニ際シテハ迅速ニ防毒面ヲ使用セシム
- (r) 射撃開始ニ方リテハ迅速明瞭ニ目標ヲ指示シ射撃ノ指揮ニ任シ又表尺ノ裝定ヲ正確ナラシム
- (d) 彈藥ノ使用ニ注意シ適時搬送手又ハ射手ヲ小隊彈藥補充所ニ送リテ彈藥ヲ補充セシメ又傷者及瓦斯中毒者ノ彈藥ヲ蒐集セシム

其二 兵卒ノ一般職責

第七百四十

戰闘間ニ於ケル兵卒ノ職責左ノ如シ

- (a) 巧ニ自己ノ武器ヲ使用シ所屬小隊分隊ノ任務ヲ了解シ隣接分隊ノ位置行動ヲ承知シアルヲ要ス
- (b) 敵ト格闘ヲ交ヘ之ヲ殲滅セスンハ己マサルノ慨ヲ以テ率先衆ノ模範トナリテ之ヲ誘クテ要ス
- (B) 前進及停止ニ方リテハ常ニ分隊長ヲ通視シ其ノ號令ヲ聽キ得ル如クシ地形ノ利用及偽裝ニ注意シ要スレハ自ラ掩體ヲ掘開ス
- (r) 射撃、銃劍、手榴彈及土工具等一切ノ手段ヲ盡シテ隣兵ニ援助ヲ與ヘ如何ナル場合ニモ恣ニ分隊ヲ離ルルヲ許サス多大ノ損害ヲ蒙リテ分隊カ其ノ實力ヲ失ヒタルトキハ殘存セル隣接分隊ニ合シテ戰闘ヲ繼續ス
- (d) 絶エス戰場ヲ監視シ隣兵及敵ノ行動ニ注意シ發見セル事項ヲ報告ス
- (e) 受ケタル命令ヲ隣兵ニ傳達ス
- (k) 負傷シテ隊伍ニ止マルコト能ハサルトキハ彈藥及手榴彈ヲ戰友ニ交付シ附近ニアル指揮官ノ許可ヲ受ケ銃ヲ携ヘテ救護所ニ至ル、重傷ナルトキハ匍匐シテ近傍ノ蔭蔽地ニ到リ衛生部員ノ救援ヲ待ツ

- (3) 分隊長ノ指示ニ依リ或ハ自ラ瓦斯ヲ發見シタルトキハ直ニ防毒面ヲ裝シ依然任務ヲ續行ス但シ自ラ瓦斯ヲ發見シタルトキハ(瓦斯)ト唱ヘテ戰友ニ注意ス
- (i) 常ニ自ラ戰鬪ノ成否ニ關シ赤軍及「ソウエト」聯邦ニ對シ責任ヲ負フモノナルヲ銘心シアルヲ要ス

其三 兵卒ノ特別職責

第七百四十一 各射手ハ前條ニ示セル外左ノ職責ヲ有ス

- (a) 前後左右ニ若干移動シテ射撃ニ便ナル位置ヲ選定ス但シ後方ヨリノ射撃及隣兵ノ動作ヲ妨害セサルヲ要ス
- (b) 分隊長ノ號令ニ依リ速ニ目標ヲ發見シ之ニ對シ正確ナル射撃ヲ加フ
- (B) 近距離(三〇〇—四〇〇米)ニ在リテハ分隊長ノ號令ノミナラス敵ノ指揮官、照準手觀測手等有利ナル目標ヲ發見セハ自ラ精密ナル照準ヲ以テ之ヲ狙撃ス
- (r) 彈藥ノ遺失浪費ヲ戒メ其ノ使用ニ注意シ傷者戰死者ノ彈藥ヲ集メ所持彈藥ノ半數ヲ消費セハ之ヲ分隊長ニ報告ス

- (x) 突撃ニ際シテハ近接射撃、手榴彈及銃劍ヲ用ヒテ敵ヲ殲滅捕獲シ機關銃火砲ヲ奪取スルコトヲ勉ム

第七百四十二 右ノ外優良射手ハ八〇〇米以内ノ距離ニ於テ敵ノ指揮官、照準手、觀測手瞬間目標及小目標ニ對シ獨立シテ狙撃ヲ行フ

第七百四十三 擲彈筒手ノ職責左ノ如シ

- (a) 擲彈筒ノ有效距離迄ハ分隊ノ他ノ兵卒ト同様ニ動作ス
- (b) 所命地區ニ於テ射撃ノ爲メ偽裝セル位置ヲ選定ス
- (B) 小隊ノ擲彈銃手相合シテ一群トナリ或ハ獨立シ小隊長又ハ分隊長ノ指示ニ基キ擲彈筒射撃ヲ行フ

第七百四十四 戰場監視兵ノ職責左ノ如シ

- (a) 監視ニ便ナル偽裝位置ヲ選定ス
- (b) 注意ヲ集中シテ一意戰場ヲ監視シ目標(特ニ機關銃)ノ現出及敵情ノ變化ヲ指揮官ニ報告ス

- (B) 敵ニ到ル距離ヲ目測シ之ヲ指揮官ニ報告ス
- (r) 分隊長ヨリ射撃ノ觀測ヲ命セラレタルトキハ射撃ノ遠近ヲ報告ス

第七百四十五 機關銃照準手ノ職責左ノ如シ

- (a) 分隊長ヨリ指示セラレタル位置ニ機關銃ヲ設置シ速カニ射撃準備ヲ整フ
- (G) 行進間ト停止間トヲ問ハス常ニ機關銃ノ偽裝ニ注意ス
- (B) 分隊長ノ號令ニ依リ迅速正確ニ照準シテ射撃ヲ行フ
- (r) 機關銃ノ機能ニ注意シ故障ヲ生シタルトキハ速ニ之レヲ排除シ塗油及冷却ノ處置ヲ講ス
- (I) 所要ニ方リ彈藥ノ補充ヲ要求ス
- (e) 分隊長ノ代理者ト爲ル

第七百四十六 距離測量手ハ戰場ヲ監視シ目測又ハ器具(之アルトキ)ニ依リ正確ニ目標距離ヲ測定スルヲ任トス

第七百四十七 彈藥搬送手ノ職責左ノ如シ

- (a) 常ニ彈藥補充所ノ位置ヲ熟知シアルコト
- (G) 彈藥ノ請求アレハ迅速ニ蔭蔽シテ一時ニ成ルヘク多數ヲ搬送ス
- (B) 彈藥搬送ノ任ニ服セサル間ハ小銃手トシテ戰鬥ニ參與ス
- (r) 機關銃彈帶及彈藥ノ填實及擊發機關ノ交換ヲ爲シ得ルヲ要ス

第七百四十八 連絡(信號)兵ノ職責左ノ如シ

- (a) 指揮官ノ近傍ニシテ受信者カ良ク信號ヲ發見シ敵ノ爲メ發見セラレサル場所ニ位置ス
- (G) 連絡ヲ保持スヘキ部隊ノ信號ヲ注視ス
- (B) 命令及報告ノ傳達ヲ命セラレタルトキハ命令ヲ復唱シ迅速ニ且ツ成シ得ル限り蔭蔽シテ受報者ニ傳達シ速カニ復歸シテ歸著セハ之ヲ復命ス
- (r) 負傷シタルトキハ近傍ニ在ル指揮官又ハ兵卒ニ托シテ命令及報告ヲ受報者ニ送達セシム

第七百四十九 戰鬥ノ勝敗ハ格闘ニ依リ始メテ定マルコトヲ銘心シ危急ノ場合ニハ小

銃分隊ノミナラス機關銃分隊ノ兵卒モ格闘ニ參與スルヲ要ス

二八〇

第十一章 夜間戰鬪

其一通 則

第七百五十 夜暗ハ攻撃運動ヲ秘匿シ得ルノ利アルモ歩兵部隊ノ指揮、連絡ノ維持及現地ノ識別困難ニシテ兵卒ノ神經頗ル敏感トナルノ不利アリ適當ナル照明器材ハ全然夜暗運動秘匿ノ效果ヲ拋棄スルコトナクシテ若干此等ノ不利ヲ輕減スルノ效アリ

第七百五十一 夜戰ニ成功セントセハ常時組織的訓練ヲ爲ササルヘカラス

第七百五十二 歩兵ハ左ノ目的ノ爲ニ夜暗ヲ利用ス

- (a) 夜暗ニ乘シ運動ヲ秘匿シ成ルヘク敵ニ近ク一舉ニ突撃シ得ル距離ニ近接ス
- (b) 晝間ノ攻撃前進ニ引續キ夜間敵陣地ニ對シ突撃ヲ行フ
- (B) 敵ノ重要ナル地物又ハ防禦地區ヲ急襲ニ依リ奪取ス
- (r) 敵兵ヲ捕獲スル目的ヲ以テ行フ奇襲

第七百五十三 夜間ノ戰鬪準備ハ左ノ特色ヲ有ス

- (a) 戰鬪計畫ヲ特ニ周密詳細ナラシム
- (b) 行動ヲ秘匿スル爲メ特ニ綿密ナル處置ヲ講ス

其二 接 敵

第七百五十四 夜間ハ行動ヲ秘匿シ得ルヲ以テ接敵行動ニ依リ直ニ突撃發起位置ニ到ルヲ原則トス、敵ノ警戒部隊ハ晝間ニ於テ先遣スル部隊ニ依リ擊退シ置クヘシ

第七百五十五 夜間接敵行進ヲ開始スルニ先チ左ノ處置ヲ講スヘシ

- (a) 接敵行動ヲ開始スヘキ線及之ニ到ル通路ノ選定
- (b) 前項ノ線ニ歩兵ノ各部隊ヲ就カシム
- (B) 晝間敵ノ警戒情態ヲ偵察シ敵ノ警戒部隊ヲ壓迫シテ夜間到達セントスル線ノ後方ニ退却セシム
- (r) 接敵運動ヲ爲スヘキ地區ヲ晝間ニ於テ偵察ス

第七百五十六 夜間ノ接敵行動開始線ハ敵眼ニ十分遮蔽シ且ツ之ニ到ル通路ハ空中偵

察ニ對シ遮蔽シアルヲ要ス歩兵部隊カ晝間遮蔽シテ準備位置ニ進出スルコト能ハサルトキハ接敵開始ノ前夜ニ之ニ就カシムヘシ此ノ場合ニハ晝間各部隊ハ十分通路ヲ偵察標識シ要スレハ標燈ヲ設置スヘシ

第七百五十七 敵ノ警戒部隊ヲ擊退スル爲メニハ通常歩兵聯隊ヨリ一個大隊ヲ派遣シ之ニ聯隊砲ヲ配屬ス此ノ大隊ハ晝間ノ攻撃ニ於ケル警戒部隊ニ準シテ作動ス

第七百五十八 敵ノ警戒部隊ヲ擊破セハ直チニ夜間ノ到達點及之ニ到ル間ノ地形ヲ偵察ス此ノ偵察ニハ歩兵大、中隊長、野砲兵隊長及聯隊瓦斯勤務部長左ノ目的ヲ以テ之ヲ參與ス

(a) 第一線及第二線各中隊地區ノ選定

(b) 到達點ニ到ル遮蔽シ且ツ便利ナル通路ノ選定、標識ノ設置斥候兵ヨリ選拔セル嚮導ヲ以テスル夜間各中隊ノ誘導法

(B) 不良ナル道路、橋梁及撒毒地域等通路上ノ障礙及除去方法

(r) 夜間行動ヲ規正スヘキ線及其ノ標識

(A) 聯隊砲、大隊砲、機關銃陣地及探照燈(若シ之アレハ)ノ位置ノ選定

(e) 彈藥補充所及救護所トシテ便利ナル地點ノ選定

第七百五十九 夜間戰鬥ノ重任ハ總テ歩兵ノ負フ所ニシテ砲兵及機關銃火ノ效力ハ極メテ少ナク遠距離及中距離ニ對シテハ晝間ノ諸元ニ依リ一定セル敵ノ據點又ハ地物ヲ射撃シ得ルニ過キス

射撃ハ敵カ射撃セル場合ニ非サレハ開始セサルヲ原則トス

第七百六十 夜間接敵ノ命令ニ於テ示スヘキ件左ノ如シ

(a) 接敵運動ヲ開始スヘキ線及各部隊ノ之ニ就ク時刻

(b) 接敵行動ニ依リ到達スヘキ線

(B) 各大隊及中隊ノ通路

(r) 敵ノ警戒部隊擊破ニ任スル部隊ノ編組、任務行動開始ノ時刻及本隊ノ夜間運動

掩護ノ爲占領スヘキ線

- (A) 夜間行動地區及各部隊到達線偵察ノ部署
- (e) 夜間行進ノ規正法、準備位置ヨリ出發スヘキ時期、規定ノ線ヲ出發スル時刻及連絡兵ニ依ル直接連絡ノ方法
- ホ) 夜間射撃ニ任スヘキ火炮及機關銃ノ陣地、陣地進入ノ順序及時刻並ニ願撃準備完了ノ時刻
- (3) 探照燈ヲ配屬セラレタルトキハ其任務、位置、進入ノ時期、及準備完了ノ時刻
- (i) 連絡部署
- (K) 救護其ノ他ノ事項
- 第七百六十一** 行進規正ノ爲ニハ接敵運動準備位置並中間所定ノ線ヲ出發通過スヘキ時刻ヲ規定ス但夜間ノ行進速度ハ一時間二軒以内トシテ計算スルヲ要ス
- 接敵運動ノ開始ニ先チ斥候ヲ派遣シテ前進地區ノ搜索ヲ行ハシム此ノ斥候ハ火箭ヲ携ヘ敵兵攻勢ニ出テタルトキハ之ヲ使用シテ報告ス

右ノ外各中隊ハ前方及暴露セル翼側上一〇〇乃至一五〇米ノ距離ニ捜兵ヲ派遣ス此ノ捜兵ト中隊トハ連絡兵ヲ以テ連絡ヲ保持シ尙晝間ノ偵察ニ從事セル指揮官又ハ兵卒ハ捜兵ト同行シテ中隊誘導ノ任ニ當ル

第七百六十二 運動及攻撃前進ノ部署ハ第三十九條ニ準シ靜肅隱密ニ行フヲ要ス各部隊ハ夜光磁針ニ依リ突撃方向ヲ保持スヘシ

第七百六十三 第二線ノ大隊ハ續行スヘキ第一線ノ大隊又ハ中隊及之トノ距離(通常二〇〇—三〇〇米)ヲ指示セラレ連絡兵ニ依リ之ト連絡ヲ維持シツツ行進ス

第七百六十四 各中隊ハ行進方向ヲ指示セラレ敵トノ距離大ナルトキハ縱隊トナリ近接セハ五〇乃至一〇〇米ノ距離間隔ニ小隊ヲ配置ス

小隊ハ二列側面縱隊若クハ蛇行隊形ヲ用ヒ敵機關銃ノ有效射撃下ニ在リテハ分隊ヲ疎開シテ一〇乃至二〇米ノ距離間隔ニ配置ス

特ニ闇夜ニ在リテハ小隊ハ一線ト爲リテ前進スルコトヲ得此場合ニハ通視ノ難易ニ應シ分隊及各兵卒ノ間隔ヲ二乃至五米ト爲ス

各部隊隊長ハ基準部隊ノ傍ニ位置ス

第七百六十五 第二線ノ各中隊ニハ先行又ハ隣接スル中隊ニ依リ行進方向ヲ指示セラレ連絡兵ニ依リ之ト連絡ヲ維持ス豫備隊ハ第一線中隊ト同一ノ戦闘部署ヲ爲ス

第七百六十六 中隊及小隊ニハ車輛ヲ同行セシメス重機關銃ハ輓轎ヲ以テ運搬ス

夜間射撃ニ任スル火炮、迫撃砲、大隊機關銃、彈藥車及衛生車ハ單獨行進シ射撃ニ參與セサル火炮及重機關銃ハ所屬部隊ノ後方ニ殘留ス

第七百六十七 電話線ハ日没前ニ斥候ノ掩護ニ依リ選定セル通路ニ沿ヒ準備位置ヨリ成ルヘク前方ニ延線スルモノトス運動間ニ在リテハ二名ヲ一組トスル連絡兵及信號兵ニ依リ敵ニ發見セラレサルトキハ提燈又ハ「ランプ」ヲ用フ

第七百六十八 攻撃前進ハ成シ得ル限り射撃ヲ用フルコトナク敵ニ近接スルコトヲ勉ムヘント雖モ敵カ障壁射撃ヲ爲ストキハ攻者ノ砲兵及重機關銃ハ受ケタル任務ニ依リ射撃ヲ開始ス

小銃射撃ハ突撃間ノ近迫射撃ノ外全然之レヲ行フコトナシ

手榴彈ハ散兵壕又ハ棲息所ニ蟻集スル敵ヲ殺傷スル爲ニ用フ

第七百六十九 歩兵ト砲兵トノ連絡ハ赤、綠、黃等色彩ヲ異ニスル火箭ニ依リテ行フ即チ歩兵ハ砲兵ノ射撃開始及射程延伸ノ請求並ニ敵散兵壕占領通報ノ爲メ夫々相異ル三色ヲ豫メ規定ス、此等ノ色ハ其都度高級指揮官之ヲ定メ歩砲各部隊ニ十分徹底セシム

第七百七十 各部隊ハ豫メ指示セラレタル線ニ到達セハ直ニ突撃ヲ決行スル場合ノ外ハ靜肅ヲ保チ機關銃ヲ配置シテ散兵壕ヲ構築スヘシ

作業掩護ノ爲メ前方ニ照明火箭ヲ携帯セル捜兵ヲ派遣スルヲ要ス

其三 突 擊

第七百七十一 夜間ノ突撃ハ敵前二〇〇米ニ近接スルコトヲ得夜間ニ於テ晝間戦闘ノ局ヲ結ハントスルトキ若クハ夜間ノ接敵運動ニ引續キ實施セラル

第七百七十二 夜間ノ突撃命令ニハ左ノ件ヲ示スヲ要ス

(a) 各部隊ノ突撃方向及突撃地區、大隊及中隊ノ到達スヘキ最後ノ線

- (c) 突撃發起ノ線及開始ノ時刻
- (d) 晝間發見シ得タル敵砲兵及火力部隊ニシテ夜間我砲兵ノ射撃スヘキモノ
- (e) 夜間射撃ニ任スル砲兵及機關銃ノ任務
- (f) 探照燈ヲ配屬セラレタルトキハ其ノ位置及任務
- (g) 連絡部署

第七百七十三 突撃準備位置及同所ヨリ突撃點ニ至ル通路ハ成ルヘク光明アル間ニ偵察シ置クヲ要ス

偵察ハ敵ヲシテ突撃地區ノ判斷ニ迷ハシムル爲メ全正面ニ互リ行フヲ要ス

第七百七十四 夜間突撃ノ爲メ大隊ハ敵陣地中占領スヘキ地區ヲ與ヘラレ各中隊ハ一定ノ任務ヲ受ケ全小銃小隊ヲ統一シテ突撃ヲ行フ、各小隊ニ特別ノ任務ヲ與フルハ例外トス

第七百七十五 突撃發起位置ハ敵前二〇〇米以内ノ距離ニ選定ス

中隊ハ簡單ナル直線運動ヲ以テ突撃地區(地物)ニ到達シ得ル如ク之ニ正對シテ位置ス

ヘシ

第七百七十六 突撃ニ協カスヘキ火砲、重機關銃及探照燈ハ所命ノ位置ニ至リ突撃時刻迄ニ準備ヲ完了スルヲ要ス

第七百七十七 夜間突撃地區ニ對スル射撃ノ爲ニハ主トシテ聯隊砲ヲ用ヒ之ヲ第一線大隊長ノ隸下ニ屬セシム此砲兵ハ成ルヘク長ク突撃地區ヲ射撃スル爲メ斜射ニ適スル陣地ヲ占領スルヲ可トス

第七百七十八 各部隊ハ確實ニ定メラレタル時刻ニ突撃ヲ開始シ隱密ヲ守リ停止スルコトナク行フヘシ

小銃射撃ハ白兵戰ニ入り近迫シテ行フ外全ク行ハサルモノトス

第七百七十九 突撃開始前敵兵射撃ヲ開始シ彼我ノ距離大ニシテ我砲彈ノ爲突撃部隊カ危害ヲ受クル虞ナキトキハ有色火箭ヲ以テ砲兵ノ射撃ヲ請求シ彼我接近シテ砲彈ノ危害ヲ受ケントスルヤ他ノ火箭ニ依リ射程ノ延伸ヲ請求ス

第七百八十 所命突撃地區中最近ノ敵陣地ヲ占領シタルトキハ先ツ部隊ノ秩序ヲ整ヘ

次イテ前方一〇〇米ニ斥候ヲ派遣シ之ニ多數ノ照明火箭ヲ携帯セシメ其ノ掩護下ニ最
後ノ地點ニ到ル迄突撃前進ヲ續行ス

第七百八十一 敵陣地内ノ攻撃前進ハ友軍砲兵支援ノ下ニ行ハレ、砲兵ハ射彈ヲ以テ
歩兵ノ到達スヘキ地點ヲ指示ス

第七百八十二 敵陣地内ノ攻撃前進ハ所命ノ地點ニ到達シテ停止スルカ或ハ敵ノ豫備
隊ノ強力ナル抵抗ニ遭遇シ前進不可能トナル迄之ヲ續行ス然ルトキハ突撃部隊ハ停止
シテ工事行ヒ占領シタル地區ヲ確保シ或ハ拂曉砲兵ノ進出ヲ待ち更ニ攻撃ヲ續行スル
モノトス

其四 夜間ノ奇襲

第七百八十三 夜間奇襲ヲ決行スルニハ必ス左ノ二要件ヲ備ヘサルヘカラス

(a) 敵カ照明器材ヲ有セサルコト

(b) 敵ノ配備及之ニ到ル進路ヲ詳密ニ偵知シアルコト

第七百八十四 夜間ノ奇襲ハ敵ノ不意ニ乘スル爲メ歩兵ノミヲ以テ行ヒ砲兵ノ射撃ヲ
用ヒサルモノトス但シ砲兵ハ突撃歩兵ノ要求ニ依リ射撃ヲ開始シ得ル如ク準備シアル
ヲ要ス

第七百八十五 夜間奇襲ノ爲ニハ通常大隊以下ノ小部隊ヲ用フ之カ爲特ニ夜間突撃ノ
訓練ヲ受ケタル部隊ヲ用フルヲ得ハ最モ可ナリ

突撃ハ夜間發見容易ナルカ又ハ突撃部隊ノ熟知セル地點ニ對シ行フモノトス

第七百八十六 夜間ノ奇襲計畫ハ簡單ナルヲ特色トシ復雜ナル運動ハ之ヲ避ケサルヘ
カラス

突撃計畫ニハ成功セル場合ノ各部隊ノ動作及失敗セルトキノ集合場ヲ定メ置クヲ要ス
第七百八十七 夜間ノ奇襲ニ在リテハ各部隊ハ目標ニ向ヒ直進ス而シテ大隊ハ中隊毎
ニ相互ノ距離間隔ヲ閉縮シ連絡兵ヲ以テ連絡シツツ前進セシメ中隊ハ縦隊トナリ或ハ
小ナル距離間隔ヲ以テ小隊毎ニ運動セシメ小隊ノ隊形ハ四列側面縦隊又ハ横隊トス
大(中)隊ノ前方一〇〇米ニハ警戒小(分)隊ヲ前進セシメ之トノ連絡ハ連絡兵ニ依ル行
進方向ハ地物又ハ夜光滋針ニ據リ靜肅ニ行進シ嚴ニ小銃及機關銃ノ射撃ヲ禁止スヘ

シ
秩序ト行進方向ノ維持トニ就キテハ特ニ注意シ之カ爲要スレハ短時間ノ停止ヲ行フコトアリ

第七百八十八 同時ニ數地點ニ對シ突撃ヲ行フトキハ各地區獨立シテ行ヒ、準備位置出發時刻ノ規定ニ依リ動作ヲ協調セシム

第七百八十九 敵ノ砲兵及機關銃ノ射撃ヲ受ケタルトキハ突撃隊ハ歩度ヲ早メ敵ノ監視兵及潜伏斥候ニ遭遇セハ音響ヲ發スルコトナク速カニ之ヲ捕獲ス

第七百九十 突撃ハ「ウラー」ノ喊聲ヲ用フルコトナク行ヒ散兵壕及棲息所内ニ固著セラル敵ニ對シテハ手榴彈ヲ用フ

第七百九十一 追撃ハ主トシテ新銳部隊ヲ以テ決行シ成ルヘク人工照明ヲ利用シ突撃奏效セハ隊伍ヲ整ヘ機關銃ヲ配置シテ敵ノ逆襲ニ備ヘ強大ナル斥候ヲ以テ絶エス敵ト接觸ヲ保持ス

其五 夜間ノ防禦

第七百九十二 夜間ノ防禦計畫ニハ敵ノ夜襲ヲ撃退スヘキ一切ノ手段ヲ網羅スルヲ要ス即チ左ノ如シ

(a) 陣地前射撃ヲ集中スヘキ地點(線)射撃ヲ開始ノ時期、射撃ニ參加スヘキ火器ノ集中射撃ノ區署擔任者及射撃開始ノ信號

(b) 地區ノ照明法及照明用器材

(c) 突撃ヲ受クル地點ニ來援スヘキ第二線部隊、其ノ任務、通路及到着地點

(d) 友軍ノ射撃ヲ妨害セサル爲メ前進部隊(斥候、搜兵、潜伏斥候)ノ退却スヘキ場所及時機

(e) 敵ノ瓦斯攻撃ノ對策

(f) 敵ノ夜襲開始ノ警報

(g) 突撃ヲ撃退シ得タル場合ノ動作

尚ホ突撃防止ノ準備ハ之ヲ點檢スルコト必要ナリ

第七百九十三 砲兵機關銃ノ配置並射撃部署ハ陣地内ノ何レノ方面ニ對シテモ迅速ニ

火力ヲ集中シ得ル如クスヘシト雖モ特ニ夜襲ノ虞アル地點ニ對シ最モ熾烈ナル威力ヲ發揚シ得サルヘカラス

第七百九十四 射撃ノ開始、中止、及再興ハ高級指揮官ノ規定セル火光信號（色彩アル火箭）ニ依リ射撃ヲ指向スヘキ地點ニ於テ之ヲ行フ

第七百九十五 第二線ニ在ル歩兵用火器ハ夜間防禦ノ爲ニ晝間ト異ル配置ヲ採ル重輕機關銃ハ中間地ニ於テ二〇〇—三〇〇米ノ射距離ヨリ成ルヘク側射ニ便ナル如ク陣地ヲ占領シ且ツ三〇〇米ヲ超過スル射撃據點ノ間隙ニハ別ニ中間據點ヲ設クルヲ要ス小銃分隊ハ火戰ニ參與スルコトナク奪取セラレタル陣地ノ側面ニ對シ逆襲シ得ル場所ニ位置ス

第七百九十六 敵ニ近キトキハ斥候ヲ派遣シテ之ト直接ノ觸接ヲ保チ終夜之ヲ失ハサルトキハ敵ノ夜襲ヲ豫防ノ爲メ最モ有利ナリ

又適時敵ノ近接ヲ察知スル爲メ警戒犬ヲ用フルヲ可トス

第七百九十七 防禦陣地ヲ直接警戒シ敵ノ急襲ヲ豫防スル爲メニハ正面及翼側ニ照明

火箭及探照燈ヲ用ヒ前方及側方ニハ搜兵ノ外展望哨及伏兵ヲ設置ス

第七百九十八 敵ノ攻撃ヲ察知セハ防禦計畫ニ基キ火器ハ射撃ヲ準備シ第二線ノ各部隊ハ所定ノ位置ニ就キ前方ニ派遣セラレタル部隊ハ友軍ノ射撃ヲ妨ケサル爲メ所定ノ方向ヲ經テ定メラレタル地點ニ退却シ照明機關ハ射光ニ依リ敵ヲ眩惑セシメ砲兵ハ豫定セル地點ニ敵ノ近接スルヲ待チテ射撃ヲ開始ス

第七百九十九 機關銃ハ敵カ小銃ノ直射距離ニ入ルヤ射撃ヲ開始シ敵カ人工障礙物ニ遭遇シテ行進澁滞セハ之ヲ縱射ス

第八百 敵兵陣地内ニ侵入セハ隊伍ヲ整頓シ得サルニ乘シ打撃部隊ヲ以テ直チニ出撃ヲ行ヒ之ヲ殲滅スルヲ要ス、出撃ノ方法ハ防禦計畫ニ於テ特ニ詳密ニ豫定シアルヲ要ス

第十二章 住民地(市街)ノ戰鬪、森林内ノ 戰鬪、山地ノ戰鬪、渡河戰鬪及 冬季ノ戰鬪ノ特性

其一 住民地(市街)戰

第八百一 市街及大住民地ノ戰鬪ハ主トシテ歩兵ノ擔任スル所ニシテ多數ノ機關銃ヲ配屬シ砲兵就中榴彈砲ヲ以テ之ヲ支援ス
二若クハ三條ノ街路ヲ通スル地區ニ對シ獨立戰鬪ノ任務ヲ受ケタル歩兵大隊ニハ通常裝甲自動車、戰車、砲兵、機關銃及携帶火焰放射器ヲ配屬シ各兵卒ニハ手榴彈ヲ携帶セシムルコト特ニ必要ナリ

第八百二 住民地(市街)ノ攻撃ハ左ノ順序ニ依ル

- (a) 外廓ノ占領
(b) 第一線ノ防禦建築物及街路ノ占領

(B) 支障點ノ占領及敵兵ノ掃蕩

主攻撃ハ電信、電話局、發電所、水道部、停車場、兵營ハ政府機關等最モ重要ナル中樞ニ對シテ指向スルモノトス

第八百三 住民地(市街)外廓ノ奪取戰ノ要領ハ野戰ニ同シ

突撃ニ先チ詳密ニ敵情ヲ偵察シ敵ノ配置、防禦建築物及守備街路ヲ確實ニ探知スルヲ要ス

第八百四 住民地戰ニ任スル部隊ノ長ハ偵察ノ結果ニ基キ突撃計畫ヲ立テ左ノ諸項ヲ定ム

- (a) 中間並最後ニ到達スヘキ目標及逐次到達スヘキ線
(b) 重機關銃及砲兵ノ用法
(B) 各防備地點ニ對スル爆破及燒夷ニ依ル殲滅計畫

第八百五 突撃部隊ハ圍圍地及中庭ヲ利用シ或ハ屋壁ニ通路ヲ設クル等ノ方法ニ依リ成ルヘク蔭蔽ニシテ市街内部ニ進入スルコトヲ努ムムヘシ又外廓ニ在リシ敵ニ尾シテ

市内ニ侵入スルトキハ有利ニシテ多クノ場合直チニ敵ノ死命ヲ制スルニ至ルモノトス

第八百六 敵ノ射撃地點ニ對シテハ砲兵ヲ以テ碎破スルヲ最モ便トシ迅速ニ效果ヲ收ムルヲ得ヘシ之カ爲メ單一火砲ヲ直接照準射撃ヲナシ得ル距離ニ進出セシムヘシ砲兵ノ觀測斥候ハ歩兵ノ中隊長又ハ大隊長ト同行スルヲ要ス

第八百七 敵ノ射撃據點ヲ碎破スル爲メ大隊砲及擲彈筒ハ有利ニ使用セラレ又街路ノ反對側ノ建物内ニ配置スル機關銃ヲ以テ有利ニ之ニ對セシムルコトヲ得

第八百八 街路上ニ多數ノ兵員ヲ蝟集セシムルコトハ避ケサルヘカラス一街路ニ對シテハ歩兵一中隊ヲ以テ十分ナリトス

小銃小隊ハ垣ニ沿ヒ小ナル散兵隊形ヲ以テ前進シ豫備隊ハ蔭蔽シテ中庭又ハ門内ニ位置スヘシ

第八百九 住民地ヲ占領セハ建物、物置、及地下室等ヲ悉ク搜索シテ敵ノ殘兵ヲ捕ヘ敵ノ放棄セル電話彈藥等ヲ押收ス

第八百十 住民地ノ防禦ニ在リテハ小隊ノ機關銃分隊要スレハ小銃分隊モ住民地ノ前方畑、庭園、馬齡薯畑等ニ偽裝シテ射撃陣地ヲ占領スヘシ

家屋ノ配置ニ依リ住民地内部ヨリ射撃シ得ルトキハ中隊及大隊ノ重機關銃ハ前地ノ後方又ハ住民地内部ニ配置シ時トシテ敵方ニ對シ樹木又ハ柵ニ依リ掩蔽セララル家屋ノ屋根裏又階上ニ配置スルヲ利トスルコトアリ

第八百十一 大住民地(市街)ヲ頑強ニ防備セントスルトキハ左ノ處置ヲ必要トス

(a) 阻絶物ヲ設ケ更ニ人工障礙ヲ加フ

(b) 數個ノ堅牢ナル家屋ヲ以テ支撐點トシ相互ニ側防火ヲ以テ支援シ街路及住民地内ノ通路ニ對シ縱射設備ヲ施ス

第八百十二 支撐點ノ守備ニハ特別ノ部隊ヲ配置シ當該部隊ニハ彈藥及糧食ヲ多量ニ支給シ隊長ハ獨立シテ戰鬥ヲ指揮シ頑強ナル防禦ヲ行ヒ假令住民地敵ノ爲メ奪取セララルモ大隊ノ恢復攻撃ノ據點タラシメサルヘカラス

第八百十三 住民地ノ防禦ハ積極的ニ行動シ敵カ兵力ヲ分敵シテ深く迂回ヲ試ムル場

合ニハ機ヲ失セス各個ニ擊破スルヲ要ス

第八百十四 敵兵外廓ニ侵入セハ内部ニ配置セル豫備隊ヲ以テ迅速果敢ナル出撃ヲ行ヒ之ヲ擊退スヘシ但出撃失敗セハ市街戦トナルヲ以テ外廓ヨリ退却セル部隊ハ家屋街衢等ニ依リ頑強ナル防禦ヲ爲スヲ要ス

第八百十五 住民地外ニ擊退セラレタル部隊ハ豫メ近距離ニ於テ定メタル線ニ據リ防禦部隊ノ逆襲準備完了スル迄射撃ヲ以テ敵ノ住民地進出ヲ防止スヘシ

第八百十六 木造家屋ヨリ成ル小住民地ニシテ敵砲火ノ爲メ燒却セララルル虞アルモノハ防禦ニ際シ單ニ部隊ノ遮蔽ニ使用ス

其二 森林内ノ戰鬪

第八百十七 森林内ニ在リテハ通視連絡及砲兵ノ支援射撃困難ナレトモ運動ヲ遮蔽スルノ利アリ

第八百十八 森林内ノ攻撃ニ在リテハ方向ヲ誤ルコトナク突撃準備ノ線ニ進出スルコト緊要ナリ

確實ニ方向ヲ維持センニハ豫メ十分ナル偵察ヲナシ巧ミニ磁針ヲ使用スルヲ要ス、土民ヲ嚮導ニ利用スルハ有利ナルモ其人選ニハ特ニ考慮ヲ拂ハサルヘカラス

第八百十九 敵ノ射撃ヲ受ケサルトキハ攻撃大隊ハ縦隊ヲ以テ行進シ大隊砲及機關銃中隊ハ後尾ヲ行進ス

戰鬪警戒小隊ハ森林ノ疎密ニ應シ五〇〇乃至一、〇〇〇米前方ヲ行進スヘシ

第八百二十 密林中ヲ分進隊形ヲ以テ行進スル場合ニハ方向ヲ誤リ相互ノ關係紊レ易キヲ以テ時々部隊ヲ停止セシメテ之ヲ點檢スルヲ要ス

行進ヲ規正シ横方向ノ連絡ヲ保持スル爲ニハ森林内ノ横斷道路、分岐路及大ナル林空出口ノ近傍ニ於テ一時停止セシムルモノトス但シ道路上ニ停止スルコトハ敵ノ縱射ヲ受ケ易キヲ以テ避クルヲ要ス

第八百二十一 敵ノ警戒部隊ニ遭遇セハ射撃スルコトナク銃劍突撃ヲ以テ速カニ之ヲ殲滅スヘシ

第八百二十二 敵ノ防禦陣地ニ對シテハ森林ノ疎密ニ應シ適宜ノ距離ニ配置スル機關

銃、擲彈筒及火砲ヲ以テ短時間猛烈ナル射撃ヲ加ヘタル後突撃ヲ行フヘシ此際突撃發起位置ヲ近ク敵第一線據點前手榴彈ノ投擲距離内ニ選定シ突入直前手榴彈ヲ使用スルトキハ特ニ有利ナリ

第八百二十三 森林ノ防禦ハ林縁又ハ内部ニ於テ行フモ大隊ノ地區ハ常ニ十分ナル縦長ヲ有シ頑強ナル内部防禦ニ便ナラシムヘシ

第八百二十四 林入ヲ各中隊ニ配當スルニ方リ突角及敵方ニ通スル道路ノ出口ハ中隊ノ境界線上ニ在ラシムルコトナク某中隊ノ地區内ニ包含セシムルヲ要ス

遮蔽偽裝ヲ良好ナラシムル爲メ大隊地區ノ前縁ハ林縁上ニ置クコトナク少シク前方ニ在ラシムヘシ

第八百二十五 中隊ノ重機關銃ハ主トシテ森林ノ凹入セル部ニ置キ林縁直線狀ナルトキハ林縁ノ直後ニ配置ス

機關銃ハ又特ニ樹木上ニ設備シタル銃坐上ニ配置スルコトヲ得

第八百二十六 森林内部ノ防禦ニ在リテハ陣地前縁ノ前方ニ伐採部ヲ設ケ樹木ハ鐵線

ヲ以テ纏絡シ機關銃陣地ハ此ノ伐採部、前方ノ林空及敵ノ必ス通過スヘキ道路ヲ縱射スル位置ニ選定シ時間ノ餘裕アレハ機關銃框舎ヲ構築スヘシ

其三 山地ノ戰鬪

第八百二十七 山地ノ攻撃ニ於テ偵察ヲ終ヘサル未知ノ谷地ニシテ而モ兩側高地上ニ隣接部隊ナキモノニハ大部隊ヲ進ムヘカラス

谷、峽谷及通路等ヲ偵察スルニ際シテハ敵ノ撒毒ニ對シ豫メ顧慮セサルヘカラス

巔頂ノ占領ニ方リテハ指揮官ハ兵卒ノ頭部及機關銃ヲシテ天空ニ投影セシムヘカラス

第八百二十八 山地戰ノ攻撃ニ在リテハ隣接部隊ノ側射援助ノ下ニ逐次個々ノ巔頂又ハ是等ノ連續セルモノヲ突撃奪取ス

高地ヲ奪取スル爲メニハ廣ク迂回ヲ行フヲ要ス正面堅固ニ守備セラレ近接困難ナル陣地モ背後ヨリスレハ容易ニ攻略シ得ルコト多シ

第八百二十九 山地ノ防禦ニ在リテハ戰鬪警戒小隊ヲ以テ陣地前方ノ高地ヲ占領シ其重機關銃ヲ以テ敵ヲ射撃シテ過早ニ展開セシメ其部署ヲ暴露セシムルヲ要ス又警戒

小隊ト確實ナル連絡ヲ保持スルコト特ニ緊要ナリ

第八百三十 防禦ノ主體ハ斜面及巔頂ニ設クル射擊陣地ニシテ近接路及死角ハ機關銃火ヲ以テ十字射撃ヲ加ヘ得ル如クシ又各巔頂ノ標高差ヲ利用シテ前方據點ノ中間ノミナラス其ノ頭上ヲ超過シテ射撃シ得シムルヲ要ス

其四 渡河ノ戰鬪

第八百三十一 河川ノ敵前渡過ニ於テハ敵ノ意表ニ出テ砲兵ヲ以テ敵ノ砲兵重機關銃ヲ制壓シテ渡河部隊ヲ掩護シ敵豫備隊ノ渡河點ニ對スル來援ヲ防止シ得ル如ク部署スルヲ要ス

第八百三十二 敵ニ對シ渡河地點ヲ秘匿スル爲メ先遣部隊ノ渡河及前岸ノ占領ハ夜間又ハ拂曉ニ於テスルヲ通常トス

第八百三十三 渡河地點ノ偵察ハ渡河スル大隊長自ラ實施シ中隊長其ノ他配屬セラレタル部隊長之ニ隨從スヘシ

特ニ左ノ件ヲ明カナラシムルコト緊要ナリ

(a) 河幅、流速、岸高、渡河ノ爲最モ便ナル位置、之レニ到ル蔭蔽通路、現地ニ在ル渡河材料及渡河ノ爲メノ所要時間

(b) 重機關銃及大隊砲ヲ配置スヘキ場所

(B) 前岸ニ於テ上陸ニ便ナル位置及敵ノ火器ノ配置
第八百三十四 大隊長ハ第一線部隊ト共ニ渡河シ最初ヨリ前岸ノ上陸及敵岸ノ占領ヲ指揮スヘシ

最初ニ渡河スル小隊ト共ニ大隊ノ用ニ供スル所要ノ連絡器材、十分ナル重機關銃、成シ得レハ大隊砲及配屬セラレタル聯隊砲ヲモ渡河セシムルヲ要ス

第八百三十五 前岸ニ上陸セル部隊ハ迅速果斷ニ動作シ敵岸ニ未タ我砲兵ニ依リ擊破セラレサル部隊アルトキハ之ヲ突撃シ既ニ渡河セル火器ノ掩護射撃ノ下ニ攻撃ヲ續行シテ所命ノ線ニ進出スヘシ

第八百三十六 河川ノ防禦ニ於テ敵岸ヲ守備スル部隊ハ渡河點ニ對スル敵ノ砲火ヲ防止スル爲メ五乃至六軒前方ニ進出シテ陣地ヲ占領シ、兩翼ヲ河川ニ依托シ敵ノ迂回ヲ

防止シ得ハ極メテ有利ナリ

第八百三十七 大隊ノ各部隊ヲ以テ橋頭堡ヲ守備スル場合ニハ敵ノ空中攻撃ニ對シ渡河點ヲ掩護シ又岸ノ連絡ヲ保持スル爲メ特ニ注意シ成シ得レハ水底被覆線ヲ敷設シ且橋梁破壊ノ場合ニ應スル爲メ巡邏船ヲ常置スヘシ

第八百三十八 河川ノ後岸防禦ニ際シテハ水面及敵ノ渡河ヲ豫想スル前岸ノ地點ヲ射擊シ又渡河セル部隊ヲ擊退スル爲メ陣地内部ヨリ後岸地區ヲ射擊シ得ル如ク火網ヲ構成スヘシ

解舟筏等ノ渡河材料ハ凡テ後岸ニ集メ已ムヲ得サレハ之ヲ毀却スヘシ
夜間ハ各中隊ヨリ小舟ニ乗セタル監視兵ヲ前岸ニ派遣スルヲ要ス

第八百三十九 敵ノ渡河セル部隊ニ對シテハ迅速果敢ニ動作シ其ノ未タ整頓セサルニ乘シ迅速ナル逆襲ヲ以テ之レヲ河川ニ壓迫スルヲ必要トシ此際要スレハ全兵力ヲ使用スヘシ

砲兵ハ渡河中ノ敵部隊ニ火力ヲ集中シ橋梁通過ヲ不可能ナラシムヘシ

其五 冬季ノ戰鬪

第八百四十 冬季ノ攻撃戰ニ在リテハ左ノ特性ヲ顧慮セサルヘカラス

(a) 軍隊ノ路外ノ行動ハ雪ノ爲メ著シク困難ナリ

(b) 積雪上特ニ太陽アルトキハ攻者ハ敵ノ爲メ發見セラレ易シ(成シ得ル限り白色上衣ヲ用フヘシ)

第八百四十一 敵ノ側背ニ對スル行動及搜索ノ爲ニハ「スキ」隊ヲ使用スルヲ可トス
「スキ」隊ハ追撃ニ際シテハ敵ノ背後ニ在ル隘路ヲ占領シ輜重ヲ襲撃スル等ニ依リ多大ノ效果ヲ發揚スルコトヲ得ヘシ

第八百四十二 冬季ノ防禦戰鬪上顧慮スヘキ件左ノ如シ

(a) 凍土ノ掘開速度ハ普通ノ三分ノ一ニ減小ス又土工作業ノ爲メニハ十字鍬及鐵挺ヲ準備スルヲ要ス

(b) 急速ヲ要スル場合ニ在リテハ積雪中ニ散兵壕ヲ設クルヲ得然ルトキハ胸墻ノ厚サハ雪ノ粗密ニ應シ二乃至四米ト爲シ之ヲ踏固スヘシ

第二篇 歩兵各部隊ノ戰鬪勤務 第十二章 住民地(市街)ノ戰鬪、森林内ノ戰鬪、山地ノ戰鬪、渡河戰鬪及冬季戰鬪ノ特性 三〇七

(B) 散兵壕ノ黒線及人工障礙物ハ積雪上ニ在リテ容易ニ發見セラルルヲ以テ之レカ
偽裝ニハ特ニ注意スヘシ

第三編 行軍、宿營及後方勤務

第十三章 歩兵ノ行軍及宿營

其一 行軍部署ノ要旨

第八百四十三 歩兵ハ野外教令草案第一部規定ノ行軍隊形中路幅ニ適應セルモノヲ選
ヒ適宜距離ヲ保チテ行軍ス

行軍中敵ト衝突スル虞ナキトキハ行軍縱隊内各部隊ノ順序ハ運動ノ便否ヲ顧慮シテ定
メ衝突ヲ豫想スルトキハ之ニ應スル如ク行軍序列ヲ定ム

歩兵ニ配屬セラレタル砲兵及重機關銃中隊ハ行軍縱隊ノ先頭ニ近ク行進セシムルヲ原
則トス

第八百四十四 他兵種ノ配屬ヲ受ケタル歩兵ノ行進速度ハ毎時四料、一晝夜ノ行程ハ
二五―三〇料トス

行軍ノ急ヲ要スル場合ニハ一晝夜ノ行程ヲ増大シ或ハ歩兵ヲ自動車又ハ馬車ニ依リ運搬スルコトアリ

第八百四十五 縦隊ノ行軍速度ハ道路ノ性質天候及地形ニ依リ左ノ如ク變化ス

(a) 最良ナルハ鋪道ナルモ普通ノ道路ニテモ堅硬ナルモノハ乾燥セル天候ニ於テハ鋪道ニ讓ラス

(b) 甚シキ泥濘及砂地ニ在リテハ行軍速度ハ半減ス

(B) 一五度乃至二五度ノ傾斜坂路ヲ有スル斷絶地モ前項同様ノ影響ヲ與フ

(r) 路外堅硬地ノ行進速度ハ概ネ四分ノ一ヲ森林及灌木地ニ在リテハ二分ノ一ヲ減ス

(A) 踏固セサル深雪ハ行進速度ノ四分ノ三ヲ減ス

第八百四十六 行軍間兵卒ノ體力ヲ愛護スル爲メ左ノ處置ヲ必要トス

(a) 小休止及大休止ヲ行フ

(b) 不必要ノ行動ヲ爲サシメ或ハ無益ニ駐止待機セシムルカ如キコトナカラシム

(B) 行進ノ秩序ヲ守リ齊一ナル運動ヲ爲サシム

(r) 兵卒ヲシテ自由ニ行進セシメ高聲ナラサル談話及喫煙ヲ爲シ襟ヲ開キ帽ヲ脱シ軍歌ヲ歌フ等ハ情況上支障ナキトキハ之ヲ許シ成シ得レハ裝具ノ一部ヲ馬車ニテ運搬セシム

(A) 途中ニ於テ逐次先頭ヲ交代セシム

第八百四十七 宿營地出發前及大休止間ニ在リテハ足部及靴ヲ點檢シ裝具ヲ檢シ適時食餌ヲ分配シ水筒ニハ煮沸水ヲ填實セシムルヲ要ス

第八百四十八 小休止ハ一時間毎ニ十分(即チ五十分行進シ十分休止スルコト爲ル)宛行ヒ又裝具及靴ヲ矯ヘキ第一回ノ小休止ハ發進後三十分ヲ經テ行フヘシ

小休止ノ爲メニハ部隊ハ其ノ儘道路上一側ニ停止シ或ハ路外ニ出ツルモ火炮及車輛ハ路外ニ出ツルコトナシ

第八百四十九 大休止ハ二時間乃至三時間トシ一日行程ノ後段ニ於テ行ヒ一日ノ行程二〇軒以下ナルトキハ道路特ニ困難ナルトキノ外ハ大休止ヲ行ハサルモノトス

大休止ノ位置ハ近傍ニ良水アリ且ツ空中視察ニ遮蔽セル場所(森林、住民地内)ニ選定スヘシ

第八百五十 對空監視ノ爲メ各大隊及中隊ハ對空監視兵ヲ命シ下降スル敵飛行機ヲ射撃スル爲メ各大隊毎ニ當直機關銃ヲ定メ對空射撃ヲ準備セシム、當直機關銃小隊ハ所屬部隊ト共ニ行進シ或ハ監視ニ便ニシテ廣ク天空ヲ望見シ得ル地ヲ索メテ躍進ヲ行ヒ常ニ射撃シ得ル姿勢ニ在ルヲ要ス

第八百五十一 行軍間ノ警戒ハ第五章行軍警戒ノ部ニ記述ス

其二 行軍間ニ於ケル大隊長ノ職責

第八百五十二 歩兵大隊ハ獨立セル縱隊トナリ或ハ聯隊師團等大縱隊ノ編組内ニ在リテ行軍ス

第八百五十三 大隊獨立シテ行軍スル場合ニハ大隊長ハ上級指揮官ヨリ一般ノ情況自己ノ任務ヲ指示セラレ地圖ニ依リ行進路上ノ地形ヲ研究シ敵ト遭遇ノ顧慮アルトキハ各要點ニ於ケル動作ノ計畫ヲ立テ若シ騎兵ヲ有スルトキハ行軍前日、光明アル間ニ於

テ斥候ヲ派遣シ大隊ノ行進路及之ニ沿フ道路ノ偵察ヲ行ハシム

第八百五十四 斥候ハ大隊ノ宿營地出發迄ニ左ノ報告ヲ齎シ得ル如ク之ヲ派遣スルヲ要ス

(a) 前方ノ渡河點、堤塘、森林地域等ノ狀態

(b) 大隊行進路上ノ要點ヲ敵兵占領シアリヤ

大隊翼縱隊ナルトキハ暴露翼ニ斥候ヲ派遣シテ偵察行ハシム

騎兵部隊(乘馬搜索兵)ナキトキハ大隊長ハ出發三乃至四時間前ニ歩兵ノ搜索部隊(搜索小隊又ハ分隊)ヲ先遣ス

第八百五十五 大隊長ハ各中隊長、大隊砲小隊長及大隊ニ配屬セラレタル砲兵隊長ニ情況並行動計畫ヲ告知シ口頭ヲ以テ左ノ件ニ關シ命令ヲ下スヘシ

- (a) 警戒隊ノ編組、本隊ノ行軍序列、警戒小隊ニ本隊先頭ノ出發點出發時刻大休止地點並ニ同所出發ノ時刻、宿營地ヲ豫定シアルトキハ其場所
- (b) 偽裝、對空並瓦斯防護ノ方法

- (B) 大隊長ノ位置、連絡部署、報告送達ノ場所及時刻、警戒部隊及本隊ノ先頭標識
布板敷地要求ノ爲メノ飛行概ノ信號
- (r) 隘路、渡河點ノ通過法及障礙ノ排除
- (A) 行軍間ニ於ケル給養地要スレハ衛生上ノ事項
- (e) 大隊ニ輜重ヲ配屬セラレタルトキハ之カ行動ノ要領即チ出發點出發ノ時刻、進路及大休止地點出發ノ時刻
- 第八百五十六 跋涉シ得サル沼澤又ハ堤塘ニ依リ行進スヘキ場合ニハ橋梁又ハ堤塘ノ通過ニ支障ナカラシムル爲メ大隊ニ配屬セラレタル工兵又ハ聯隊ノ土工偽裝教官ヲ尖兵ノ許ニ派遣スヘシ此ノ如キ場合ニ在リテハ尖兵ハ豫メ前進シテ所要ノ要點ヲ占領シアルヲ常トス
- 第八百五十七 大隊長ハ前進行ニ在リテハ本隊ノ先頭又ハ尖兵ノ位置ニ、退却行ニ在リテハ縱隊ノ後尾ニ位置シ大隊ニ配屬セラレタル聯隊砲又ハ師團砲兵ノ隊長ハ大隊長ト同行スルモノトス

第八百五十八 獨立縱隊ヲ以テ行軍スル大隊長ハ左ノ事項ヲ上級指揮官ニ報告シ且ツ隣接縱隊ニ通報スヘシ

- (a) 上級指揮官ヨリ命セラレタル地點ノ到着及大休止地點著發ノ時刻
- (b) 敵ト遭遇シタル場合ニ在リテハ戦闘ノ經過
- (B) 宿營地到着ニ關スル事項
- (r) 豫期セサリシ事項

第八百五十九 獨立縱隊ヲ以テ行進セル大隊敵ト遭遇セル場合ノ動作ハ「遭遇戰」ノ部ニ述ヘタル所ニ據ル

第八百六十 本隊ノ編組内ニ於テ行軍スル大隊長ノ職責左ノ如シ

- (a) 大隊行軍ノ諸準備ヲ整フ
- (b) 所定ノ時刻ニ大隊ヲ引率シテ出發點ニ到リ縱隊中ノ定位ニ就ク
- (B) 行軍及休止間大隊ノ秩序及偽裝ヲ監視シ絶ヘス先行部隊長及聯隊長ト連絡ヲ保持ス

其三 行軍間ニ於ケル中、小及分隊長ノ職責

第八百六十一 中、小及分隊長ノ職責左ノ如シ

- (a) 行軍前兵卒ノ足部、靴、裝具、馬匹ノ裝蹄、馬具、車輛、駄載物、及駄載ノ方法等ヲ點檢シ部下ノ行軍準備ヲ整ヘ不備ナル點ヲ發見セハ之レヲ矯正ス
- (b) 行軍間兵卒ヲ監視シテ恣ニ自己ノ位置ヲ離ルルコトナカラシメ且ツ又軍紀ヲ嚴肅ナラシメ且ツ行軍ノ規定ヲ遵守セシム
- (B) 先行部隊トノ距離ヲ保持シ且ツ絶エス之ト連絡ス
- (r) 部隊ノ先頭ニ在リテ秩序ヲ嚴守シ堅忍ノ模範トナリ常ニ諸種ノ手段ヲ盡シテ部下ノ士氣ヲ鼓舞ス行軍困難ナルトキニ於テ特ニ然リトス
- 第八百六十二 小隊ノ後尾ヲ行進スル小隊長補佐官ハ兵卒ヲシテ落伍セシメサル如ク注意シ病兵ニシテ行軍シ得サル者アルトキハ中隊看護長ヲシテ救護セシメ要スレハ更ニ後方ノ軍醫ニ托ス
- 第八百六十三 獨立行軍スル輜重縱列ノ掩護ヲ命セラレタル中、小又ハ分隊長ノ職責

左ノ如シ

- (a) 所定ノ時刻ニ縱列ノ出發位置ニ部下ヲ引率シ輜重隊長ニ届告シテ命令ヲ受領ス
- (b) 輜重ノ掩護及行軍援助ノ爲メ部隊ヲ配置シ縱列長ノ指示ニ依リ警戒ヲ部署ス
- (B) 掩護隊ノ指揮ニ便ナル位置ニ在リテ敵襲ニ際シテハ輜重ニ在ル武裝兵全部ヲ糾合シテ之ヲ擊退ス

第八百六十四 夜間、山地、森林、砂漠、冬季等特殊ノ情況ニ於ケル行軍ノ要領ハ野外教令草案第二部ヲ參照スヘシ

其四 宿 營

第八百六十五 宿營ニ際シテハ住民地タルト然ラサルトヲ問ハス歩兵指揮官ハ野外教令草案第二部第三篇ニ準シテ動作スヘシ

第八百六十六 宿營部隊ノ掩護ハ住民地ノ内外ヲ問ハス左ノ方法ニ依ル

(a) 前哨(第五章前哨ノ部參照)

(6) 直接警戒

第八百六十七 獨立動作スル大隊ハ前哨トシテ一若ク二個ノ小哨ヲ設置シ之ニ重機關銃要スレハ大、聯隊砲(敵ノ装甲自動車ニ對スル爲)ヲ附ス
獨立動作スル中隊ハ下士哨ヲ以テ警戒ス

中隊以下ノ部隊ハ直接警戒(展望兵、搜兵)ノミニテ足ル

大隊ヨリ出ス獨立小哨ニハ十分ナル連絡器材ヲ配屬シ小哨及下士哨ハ掩護スヘキ部隊ヨリ二軒以内ノ距離ニ在ルヘシ

前哨各部隊ハ敵方ヨリ來ルト我軍ノ方ヨリ到レルモノトヲ問ハス通過暗號ヲ知ラサル者ハ何人ト雖モ通過ヲ禁スヘシ、前哨ノ許ニ抑留セル者ニ對シテハ前哨部隊ノ爲メ直接必要ナル情報ヲ得又ハ之レヲ確ムル爲メ簡單ナル訊問ヲ爲シタル後速ニ護衛兵ヲ附シテ前哨ヲ派遣セル隊長ノ司令部ニ到ラシムヘシ

第八百六十八 軍使ハ上級指揮官ヨリ通過スヘキ前哨ニ對シ豫メ其ノ日時ヲ通報スルモノニシテ其ノ命令アリタル場合ニ限り之ヲ接受ス、軍使ハ特ニ任命セル者ヲ以テ護

送セシム

軍使ヲシテ前哨線及警戒部隊ノ位置ヲ通過セシムルニハ其ノ目ヲ縛スヘシ歸還ノトキモ亦同シ

第八百六十九 獨立行動スル大隊敵ト二日行程以上離隔セルトキ若クハ前方ニ在ル部隊ニ依リ掩護セラルルトキハ前哨ヲ配置スルコトナク直接警戒及斥候ノミニ依リ掩護ス

第八百七十 我軍所屬ノ者ト土民及變裝セル敵兵トノ識別ヲ容易ナラシムル爲メ前哨及直接警戒ノ部隊ニ對シ通過暗號及應答暗號ヲ告知シ是等ノ暗號ハ獨立行動スル部隊ノ長ニ於テ一晝夜毎ニ變更スヘシ

通過暗號ニハ軍事ニ關係アル語ヲ應答暗號ニハ市街ノ名稱ヲ用フルヲ常トシ兩語共、「鞍」「スターリングラド」ノ如ク一語ヲ用フ

第八百七十一 通過暗號ハ友軍ノ者タルヲ知ル爲メ又應答暗號ハ上級指揮官ヨリノ委任又ハ重要ナル命令ヲ齎シテ前哨部隊ノ許ニ來レル者ヲ確認スル爲メニ用ヒ又搜索部

隊長他ノ部隊ト遭遇シ先方ヨリ通過暗號ヲ問ハレタル場合眞ニ我軍ノ者タルヲ確メン
トスル場合ニハ應答暗號ヲ問フモノトス

第八百七十二 暗號ノ告知ハ嚴ニ秘密ヲ守リ通過暗號ハ分隊長以上ノ警戒及搜索部隊
長、下士哨長、搜索ニ於ケル搜兵長及傳令ニシテ前哨線ヲ通過スヘキ者ニ知ラシメ應
答暗號ハ小哨長以上ノ前哨部隊ノ各隊長及搜索部隊長ニ告知スヘシ

右ノ外通過及應答暗號ハ搜索若クハ警戒ニ服セサル大隊長及中隊長ニモ通報スヘシ

第八百七十三 斥候及前哨ヲ派遣セル場合ニ在リテモ宿營中ノ歩兵部隊長ハ敵ノ急襲
ヲ豫防スル爲メ左ノ處置ヲ講スルヲ要ス

(a) 戰鬥ノ場合ニ資スル爲メ宿營地近傍ノ地形ヲ研究ス

(b) 集合場ヲ定メ各部隊ニ之ニ至ル通路ヲ示シ(要スレハ之レカ補修ヲナシ)交叉點
ニ導標ヲ設置シ集合場ニ到ル順序ヲ規定ス

(a) 當直部隊ヲ命シ直接警戒ノ處置ヲ講ス

(r) 全般ノ警報信號ヲ定メ又上級指揮官ノ指示ナキトキハ對空及化學警報信號ヲ規

定ス

其五 宿營間ノ政治作業(土民ニ對スル)

第八百七十四 住民地ノ宿營ニ際シ政治部員ハ所屬部隊政治上ノ顧慮ナキニ至ラハ土

民ニ對シ政治作業ヲ行フヲ要ス

敵ノ羈絆ヲ脱シタル土地ニ於ケル政治作業ハ特ニ重要ナルモノトス

第八百七十五 新ニ敵ノ羈絆ヲ脱シタル地ニ於ケル政治作業ノ項目ハ現下ノ黨政策ニ
立脚シ尙ホ赤軍カ同地ノ敵ヲ驅逐セル目的、「ソウエト」政府ノ本體、勞働者福祉増進
ノ爲メ採用セル方法及民族政策ヲ加味シ尙敵國支配階級內政ノ非遠ヲ糾彈スルヲ要
ス

土民ニ對スル説明ノ要領ハ刻下ニ即スル土民直接ノ問題ニ關シ具體的事象ヲ提案スル
ニ在リ

第八百七十六 土民トノ交渉ハ凡テ其ノ民族性、習慣、本性、宗教及ヒ是等ニ對スル
感度ノ銳鈍等ヲ酌量シテ之ニ順應スルヲ要ス、敵國ノ領土內ニ在リテハ土民ハ赤軍ノ

目的、「ソヴェト」政府ノ政策、其ノ民族政策及對宗教方針ニ就キテ誤解ヲ抱クコト多キヲ以テ如上ノ著意ハ特ニ緊要トス

第八百七十七 土民ノ各團體ニ課役スルニハ階級別ニ基キ非勤勞階級ニ重荷ヲ勞働者及農村ノ貧民ニハ輕微ノ負擔ヲ課スルヲ要ス

第八百七十八 土民又ハ地方機關ノ訴ニ依リ若クハ公報ニ依リ軍隊ト土民トノ關係ヲ不良ナラシムル者アルトキハ之ヲ審問シテ懲罰ヲ加ヘ又ハ裁判ニ附スヘシ特ニ重大ナル件ニ對シテハ當該地方ノ土民ヲ參與セシメテ大規模ノ裁判ヲ開キ判決ヲ廣ク關係地區ニ公布スルヲ要ス

第八百七十九 前諸條ニ述ヘタル土民ニ對スル關係ハ宿營間ノミナラス戰鬪間何レノ場合ニモ遵守スヘキ事項ニシテ住民地ヲ占領シタルトキ及撤退スル時期ニ際シテハ特ニ手段ヲ講シテ掠奪暴行等土民ノ財産及個人ノ權利ヲ侵害セシメサルヲ要ス

第十四章 後方勤務

其一通 則

第八百八十 各級指揮官ハ戰鬪ニ必要ナル一切ノモノヲ適時部隊ニ支給スルノ責任ヲ有ス、部隊ノ補給十分ナラス而モ指揮官一切ノ手段ヲ盡ササル如キコトアラハ各官其ノ責ヲ免ルルコト能ハサルモノトス

第八百八十一 指揮官ハ左ノ責任ヲ負フ

- (a) 戰鬪ノ計畫ヲ立案ニ際シテハ先ツ自己ノ有スル器材ノ多寡ヲ考慮ス
- (b) 嚴ニ彈藥ノ浪費ヲ戒メ機ヲ失セス之ヲ補充ス
- (B) 後方機關ニ援助ヲ與フ

第八百八十二 大隊ノ後方勤務及大隊後方部隊ノ行動左ノ如シ

- (a) 部隊ノ生存及戰鬪ニ必要ナル彈藥、糧養、技術器材其ノ他ヲ正確適時ニ補充ス
- (b) 病兵、傷者、破損又ハ鹵獲セル武器、各種戰利品、俘虜等ヲ機ヲ先セス後送ス

- (B) 部隊ノ衛生状態ヲ良好ナラシム
- (F) 背後ノ警戒及秩序維持

第八百八十三 背後ノ警戒及秩序維持ノ爲ニハ左ノ處置ヲ必要トス

- (a) 後方部隊ノ人員又ハ特ニ配屬セラレタル掩護隊ヲ於テ敵ノ空中及地上攻撃ニ對スル警戒ヲ部署ス

- (b) 土民トノ關係ニ注意ス(政治作業、各種保證手段、人質)

- (B) 脱走者防止ノ處置(取締部隊ヲ配置スル等)

第八百八十四 大、中及小隊後方勤務ノ主ナルモノハ絶エス彈藥ヲ補給スルト傷者ヲ戰場ヨリ後送スルトニ外ナラス

其二 彈藥補充

第八百八十五 各兵卒ハ自己ノ武器及彈藥ヲ愛護シ指揮官ハ兵卒ノ武器愛護及彈藥ノ節用ニ注意スヘシ

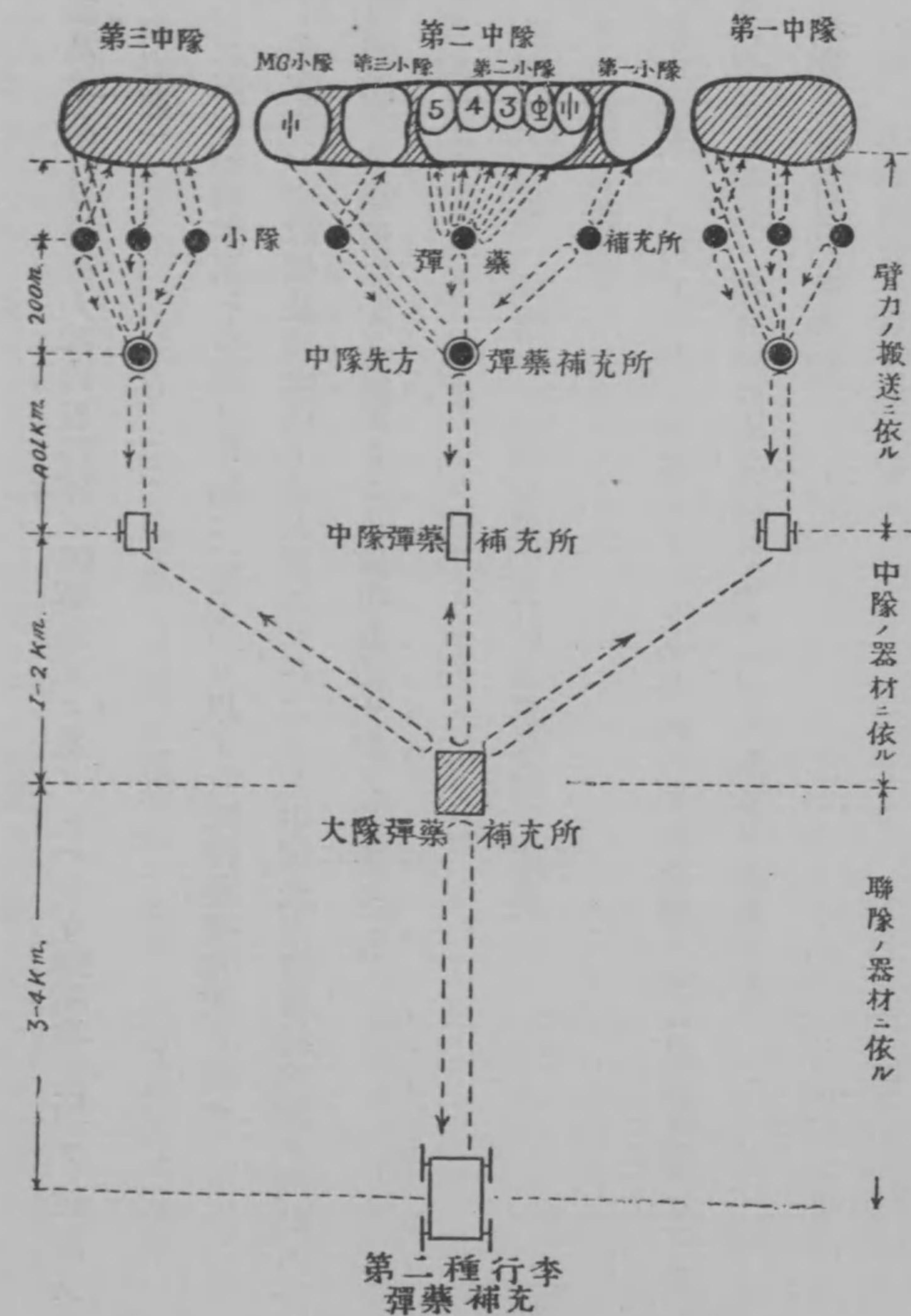
彈藥ノ補充ニ中絶ナカラシメ各人亦之ヲ節用スルハ戰鬥ノ成果ニ甚大ナル影響ヲ及ホスコトヲ銘心シアルヲ要ス

第八百八十六 戰鬥間大隊内各部隊ノ彈藥補充ノ爲メニハ夫々彈藥補充所ヲ設置ス

(第一表参照)

- (a) 大隊ニハ聯隊又ハ中隊ノ車輛(二輪車)ヲ以テ大隊彈藥補充所ヲ設ク
- (b) 中隊ニハ中隊彈藥補充所ヲ設ケ要スレハ之ヨリ中隊先方彈藥補充所ヲ派出ス
- (B) 小隊ハ彈藥搬送手ヲ分派シテ小隊彈藥補充所ヲ設置ス

第一號彈藥補充表



第八百八十七 大隊ノ彈藥補充所長ハ中級又ハ下級幹部ヲ以テ之ニ充ツ

大隊彈藥補充所長ノ任務ハ中隊彈藥補充所ニ間斷ナク彈藥ヲ補充スルニ在リ故ニ

- (a) 各中隊彈藥補充所ノ彈藥使用ノ景況ニ注意シ
- (b) 適時中隊彈藥補充所ニ彈藥ヲ送附シ
- (B) 自己ノ彈藥ヲ消費セハ速ニ聯隊輜重ヨリ補充スルヲ要ス

第八百八十八 中隊彈藥補充所長ニハ指揮小隊長之ニ當リ先方及小隊彈藥補充所ニ對シ彈藥ノ補充ヲ中絶スルコトナラシムル責任アリ

中隊彈藥補充所長ハ中隊長ノ指示ニ隨ヒ隊形上彈藥車ノ繫駕前進ヲ許ス間ハ之ヲ指揮シ中隊ニ跟隨シテ前進ス

戰況及地形上中隊彈藥補充所ヨリ直接小隊補充所ニ彈藥ノ補充ヲ行フ事困難ナル場合ニハ前方ニ先方彈藥補充所ヲ派出シ其ノ長ニハ彈藥搬送分隊長ヲ以テ充ツルモノトス
 第八百八十九 中隊彈藥補充所長ハ搬送手分隊ヨリ一又ハ二名宛ヲ各分隊彈藥補充所ニ派シ殘餘ヲ中隊及先方彈藥補充所ニ分配シ中隊補充所ト先方補充所ト小隊補充所間

ノ彈藥補充ニ任セシムヘシ

三二八

第八百九十 中隊彈藥補充所長ノ任務左ノ如シ

- (a) 自己ノ發意若クハ小隊ノ請求ニ應ジ彈藥搬送手ヲシテ保彈飯ニ裝シタル彈藥、榴彈其他ノ彈藥ヲ先方彈藥補充所又ハ直接ニ小隊彈藥補充所ニ搬送セシム
- (b) 大隊彈藥補充所又ハ直接補充ヲ司ル聯隊輜重ニ對シ適時請求シテ空虛トナリタル中隊彈藥車ヲ補充ス

(B) 機關銃保彈飯及彈倉ノ彈藥挿入及機關銃隊破損ノ修理ヲ掌ル之カ爲メ中隊彈藥補充所ニハ中隊武器係ヲ位置セシムヘシ

第八百九十一 小隊彈藥補充所ニ派遣セラレタル彈藥搬送手ハ凡テ小隊長ノ命ヲ受ケテ任務ニ服シ内一名ヲ以テ補充所長ト爲ス、搬送手ハ蔭蔽通路ニ依リ小隊ノ直後ニ跟隨シ約束記號ヲ以テ先方彈藥補充所ニ對シ彈藥ノ補充ヲ請求ス

第八百九十二 小隊彈藥補充所ニ至ル迄ノ大隊内各部ノ彈藥補充ハ上ヨリ下ニ向ツテ行ヒ小隊彈藥補充所ヨリ分隊ニ對スル補充ハ分隊長ノ命スル兵卒ヲ以テ實施ス此ノ兵

卒ハ小隊補充所ヨリ保彈飯、又ハ彈倉ニ挿入セル彈藥及手榴彈ヲ携ヘテ分隊ニ歸來シ次ノ補充ヲ命セラルル迄分隊ニ位置ス

機關銃分隊ノ搬送手ハ彈藥ヲ保彈飯及彈倉ニ挿入シ置クヲ要ス

第八百九十三 機關銃中隊及同小隊ノ彈藥補充ハ小銃中隊ト同要領ニ據ル但シ小銃中隊ノ機關銃小隊ハ中隊先方彈藥補充所ヨリ直接ニ補充セラル

第八百九十四 防禦ニ在リテハ步兵部隊ハ散兵壕内ニ彈藥格納所ヲ設ケ之ニ彈藥ヲ格納スルコトヲ得

第八百九十五 敵火ノ下ニ於ケル彈藥補充ハ困難ニシテ指揮官ノ配慮ト獨斷トヲ要スルコト大ナルモノニシテ後方ヨリ前方ニ向フ者ハ必ス豫備彈藥ヲ携行スルヲ要ス

彈藥搬送手ニハ彈藥盒、小銃彈及手榴彈用囊ノ如キ運搬具ヲ携帶セシメ又特殊ノ手車ヲ用アルヲ得ハ極メテ便利ナリトス

第八百九十六 打殼藥莢不良彈藥及武器ニシテ現地ニ於テ補修シ得サルモノハ速カニ補給機關ニ送致スルヲ要ス

戰場ニ於テ蒐集シ或ハ俘虜ヨリ押收シタル武器彈藥ハ第二種輜重ニ送附シ同所ヨリ砲兵補給機關ニ送ルモノトス

其三 給 養

第八百九十七 大隊内ニ於ケル給養ノ組織及職能左ノ如シ

- (a) 糧秣、被服、靴裝具等ヲ機ニ後ルルコトナク間斷ナク補給ス
- (b) 支障ヲ來ササル如ク現地ノ物資ヲ利用ス
- (B) 適時糧秣ノ調理分配ヲ行フ
- (r) 被服、靴、裝具、輜重其他ノ保管ヲ適切ニシ修理ヲ司ル

第八百九十八 戦闘間ニ於テハ兵卒ノ體力ヲ維持スル爲メ支障ナク糧食ヲ補給スルコト特ニ緊要ナリ

毎日兵卒ニ溫食ヲ給シ又消費セル糧食ハ之ヲ補充スルヲ要ス

第八百九十九 溫食ノ調理ハ炊爨車ヲ以テ行ヒ調理セラレタル糧食、麵麩及砂糖等ハ大隊長及中隊長ノ指定セル時刻ニ指定場所ニ送附スヘシ

戦闘中ノ兵卒ニ食餌ヲ分配スルニハ通常夜間ヲ待タサルヘカラス

第九百 現地ノ物資利用ハ補給機關及地方官憲之ニ當ルモノナルモ時トシテ物資ノ調達ヲ聯隊以上(之ヲ含ム)ノ團隊ニ委スルコトアリ

乾草、藁ノ如キ容積大ナル馬糧ハ携行困難ナルヲ以テ成ルヘク現地物資及牧場ノモノヲ利用スヘシ

現地物資ヲ利用スルニ際シテハ土民特ニ富裕ナラサル者ニ對シテ不公平ナラサル如ク注意シ之カ爲メ土民ノ反感ヲ起ササルヲ要ス

第九百一 兵卒及指揮官ハ各自被服靴、輜重具及馬具其他ノ物品ヲ整備シ指揮官ハ毎日之ヲ點檢スルヲ要ス就中靴ハ歩兵ノ爲メ極メテ重要ナルモノナルヲ以テ十分ノ注意ヲ加フルコト緊要ナリ

第九百二 敵ノ物資ヲ鹵獲セルトキハ各部隊無秩序ニ割取スルカ如キコトナク補給機關ノ來著スル迄完全ニ保管シアルヘク若シ危険ナル場合ニハ之ヲ後送スヘシ

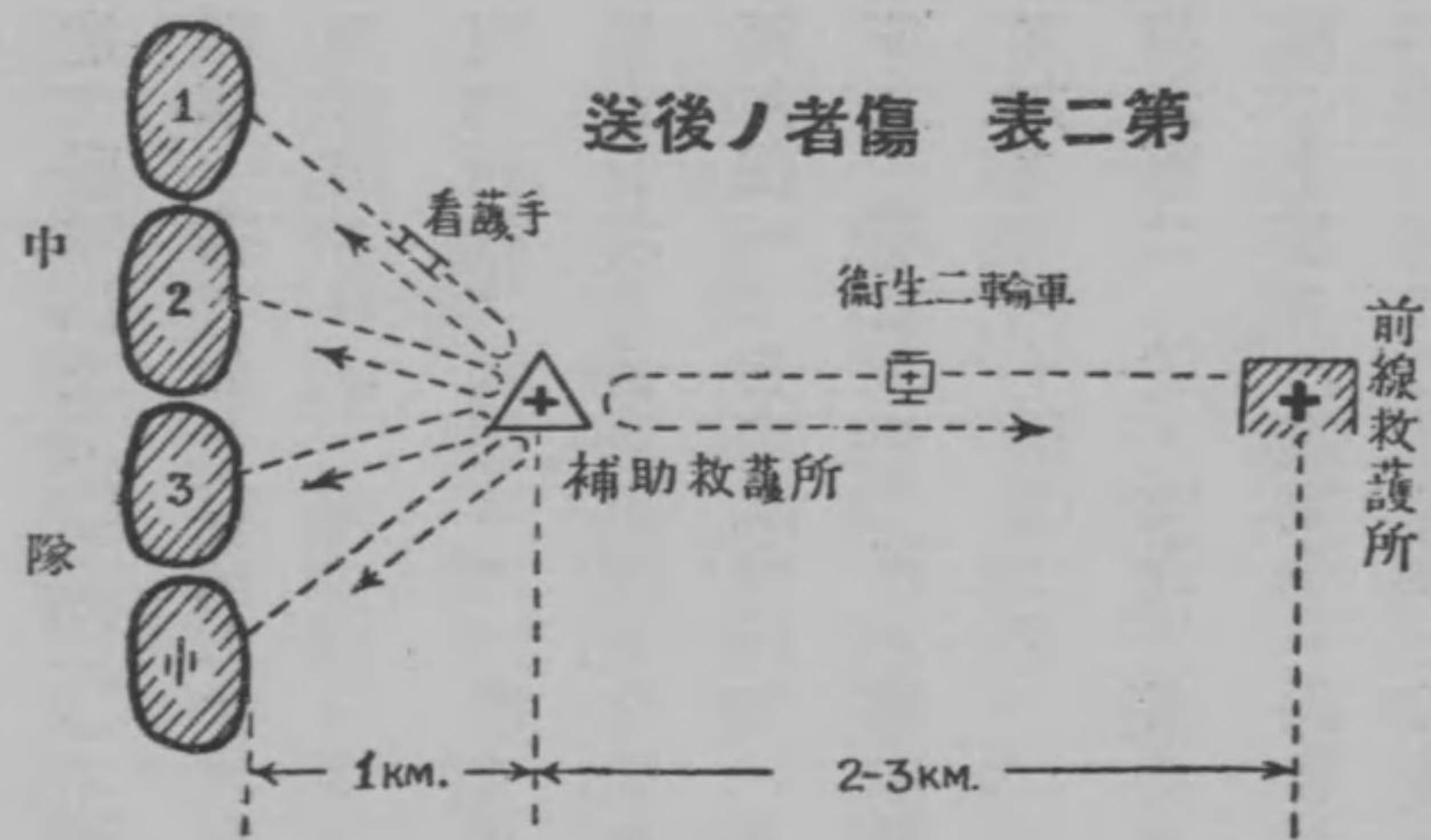
其四 工具(技術器材)ノ補給

第九百三 携帶工具、鐵條網鐵線、偽裝材料連絡器材等工具及技術器材ハ聯隊輜重ニ屬スル特殊車輛ヲ以テ運搬スルモノトス
要スレハ大隊内ノ部隊ハ直接聯隊輜重ヨリ工具材料ヲ受領スルコトアリ

其五 衛生勤務

第九百四 戦闘間負傷シ又ハ瓦斯ニ中毒シタルモノヲ救護後送スル爲メ聯隊ノ衛生隊ハ前線救護所及補助救護所ヲ設置ス(第二表参照)

第九百五 各部隊長ハ兵卒ニ對シ負傷又ハ瓦斯中毒ノ場合到ルヘキ前線救護所ノ位置ヲ豫メ告知シ置クヲ要ス又救護所ノ發見ヲ容易ナラシムル爲メ之ニ到ル通路ニハ道標ヲ設置シ略符又ハ記號ヲ記載シ置クヲ可トス



補助救護所ハ通常大隊長ニ配當セラレテ其ノ大隊ノ用務ニ服シ大隊長ハ之ニ開設及撤收ノ時機及場所ヲ指定ス

第九百六 衛生勤務ノ爲メ中隊ニハ看護長及看護卒ヨリ成ル衛生分隊アリ

戦闘間中隊兵卒ニ對スル應急ノ救護ハ左ノ方法ニ依ル

- (a) 中隊ノ看護長ハ匍匐シツツ遮蔽位置ニ搬送セル重傷者ヲ逐次救護ス
- (b) 各小隊ニ分屬セラレタル中隊ノ看護卒ハ輕傷者ヲ遮蔽位置ニ運搬シ他人ノ介護ヲ要セサル輕傷者ニハ中隊ノ救護ヲ擔任スル近傍ノ救護所ノ位置ヲ示シテ之ニ赴カシム

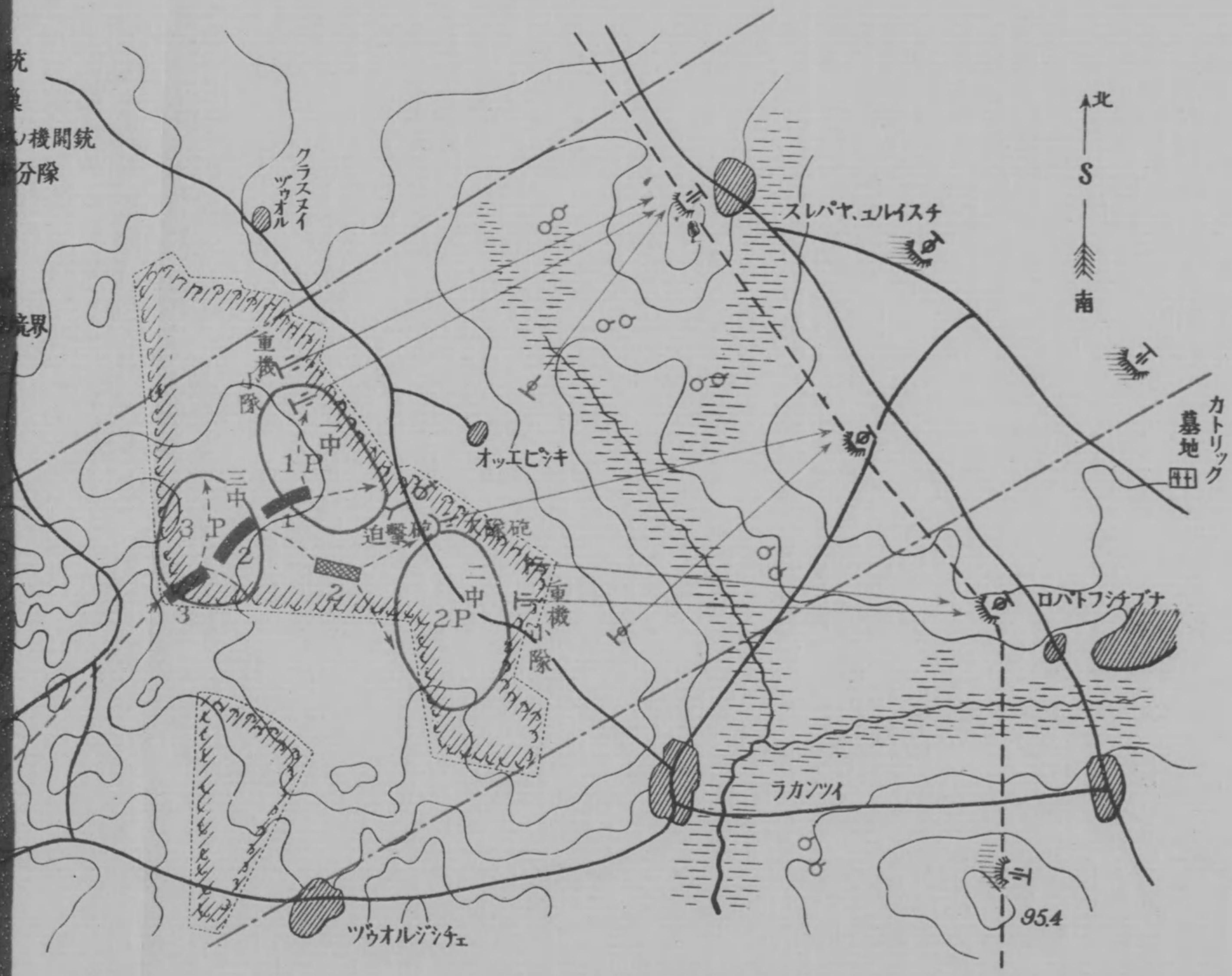
他人ノ介護ヲ要セサル輕傷者ハ成ルヘク遮蔽シツツ指示セラレタル救護所ニ到ルヘシ各兵卒ハ繃帶包ヲ携帶シ負傷ニ際シテハ自己竝ニ戰友ノ繃帶ヲ實施シ得サルヘカラス
第九百七 負傷者及瓦斯中毒者ヲ區分シテ夫々相當ノ救護所ニ到ラシムルハ戰況上妨ケナク又運搬ノ爲メ著シク症狀ヲ惡化スル危険ナキ場合ニ於テ實行スルコトヲ得ヘシ之カ爲メニハ濃霧、黄昏及戦闘中絶ノ時期等ヲ利用スルヲ可トス

戦闘間負傷者及瓦斯中毒者ヲ分類シテ之ヲ後送スルニハ看護卒及聯隊軍樂小隊ノ兵員ヲ使用シ前線救護所ノ擔架卒作業シアラサルトキハ之ヲ使用ス

第九百八 隊形之ヲ許ストキハ負傷者運搬ノ爲メ聯隊ノ衛生(二輪)車ヲ利用スルヲ可トス、戦闘ノ初期傷者ノ分類及運搬ヲ迅速ニ行ハンカ爲メ大隊長ハ豫備隊中ヨリ班ヲ編成シ衛生部員ノ指導ノ下ニ業務ニ服セシム

戦闘間兵卒ハ指揮官ノ命令ナク恣ニ傷者及瓦斯中毒者ノ介護運搬ヲ行フヲ禁ズ

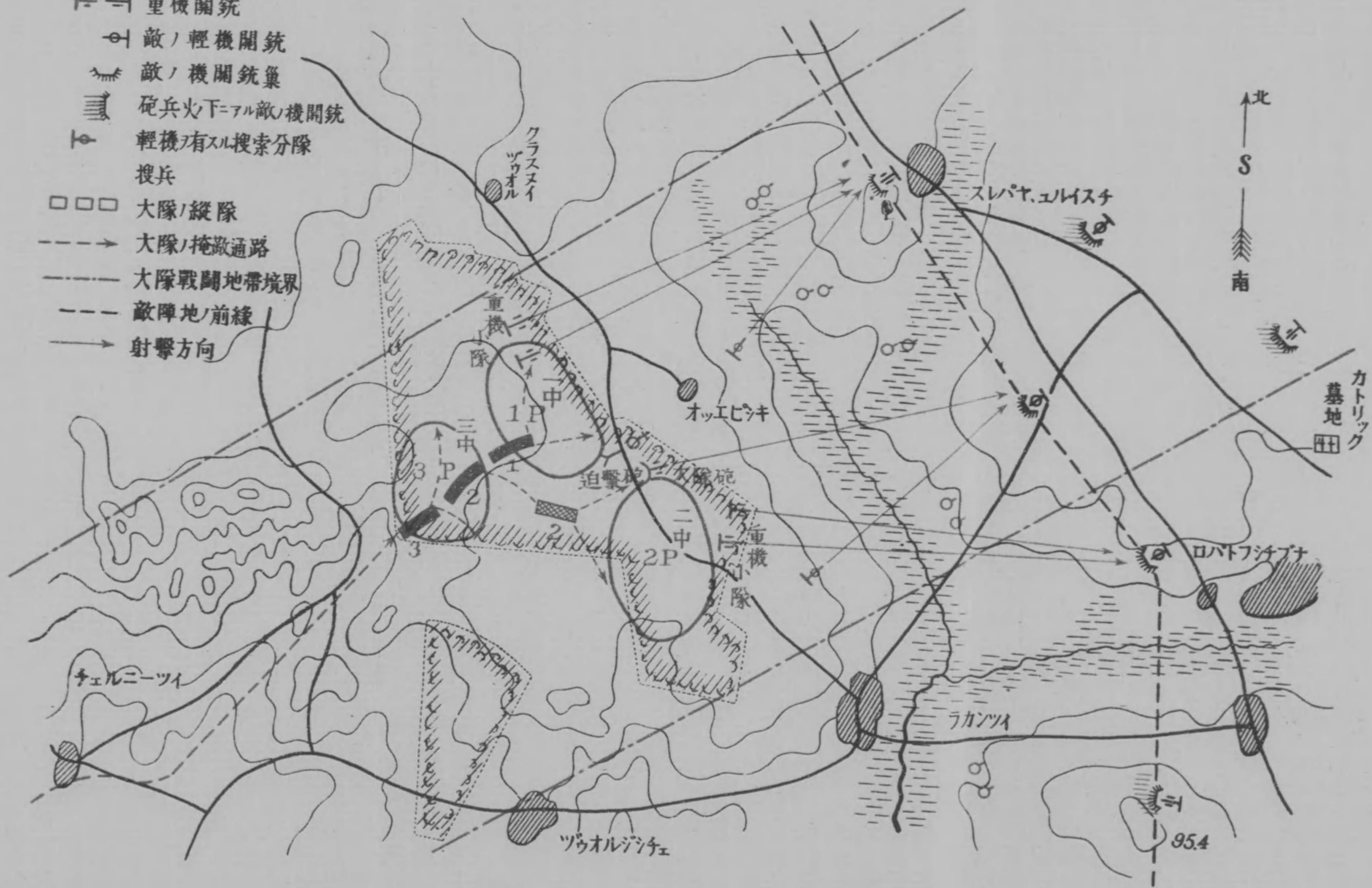
圖 例 第 一 大隊ノ展開及敵ノ警戒陣地帯突破タメ準備位置ノ占領

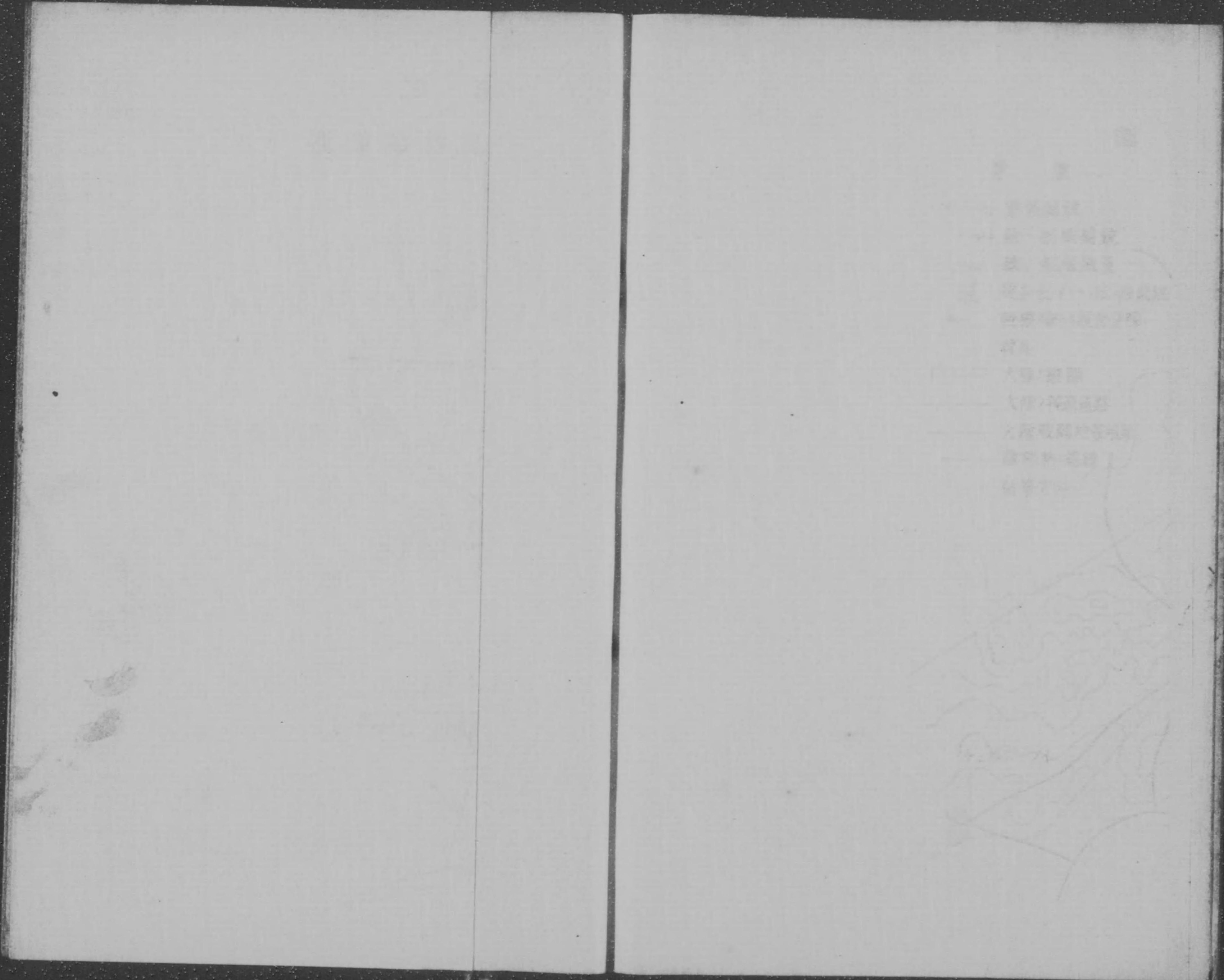


第一例圖 大隊ノ展開及敵ノ警戒陣地帯突破タメ準備位置ノ占領

符號

- ≡ 重機關銃
- ⊙ 敵ノ輕機關銃
- ☞ 敵ノ機關銃巢
- ≡ 砲兵火下ニアル敵ノ機關銃
- ⊙ 輕機有スル搜索分隊
- 搜兵
- 大隊ノ縱隊
- > 大隊ノ掩蔽通路
- 大隊戰鬥地帯境界
- - - 敵陣地ノ前線
- 射撃方向

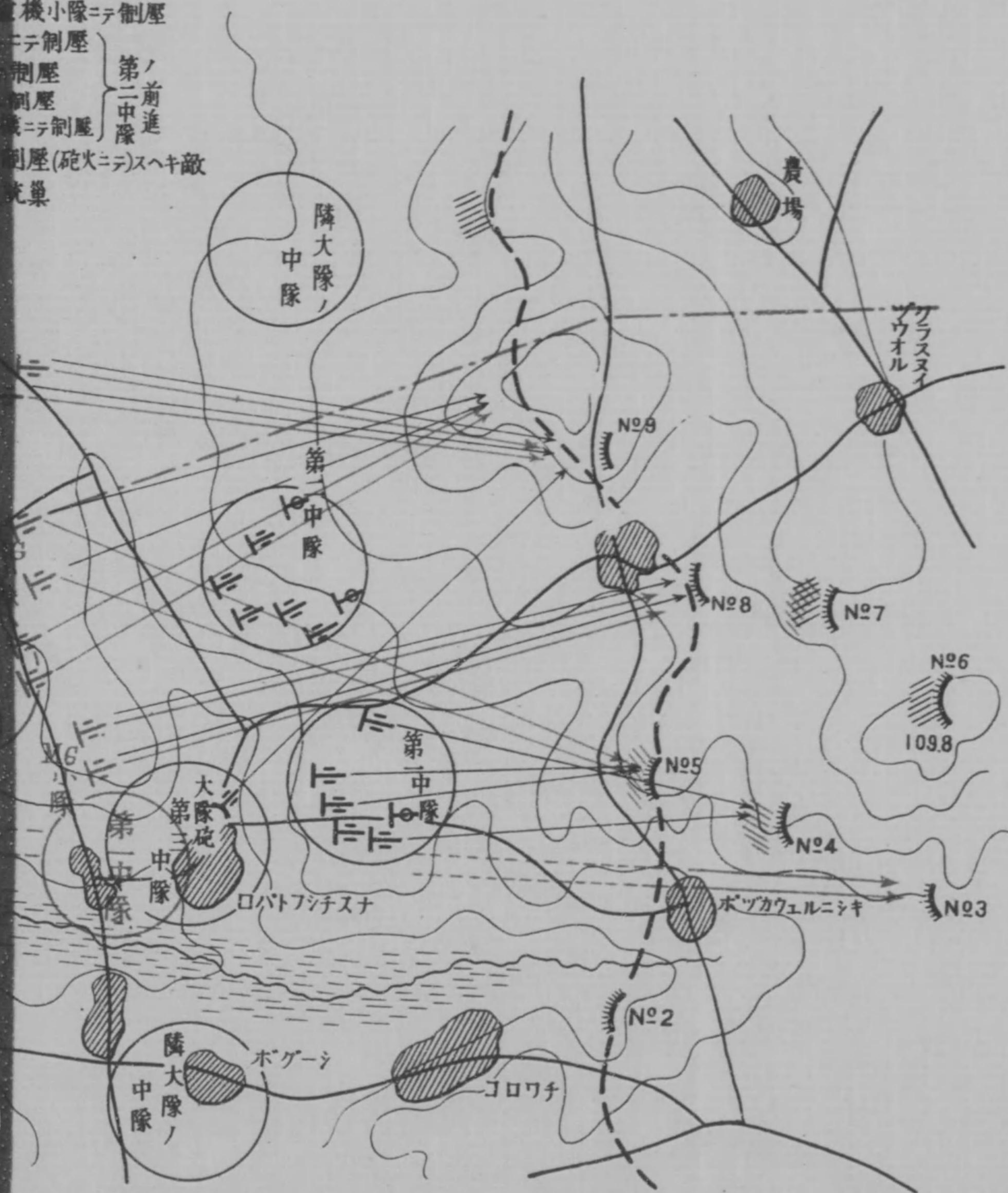




隊ノ前進
 以テ制壓
 機小隊之超過射撃
 機ニテ制壓
 銃ニテ制壓
 機小隊ニテ制壓
 ニテ制壓
 制壓 } 第一前進
 制壓 } 第二中隊
 機ニテ制壓 } 第三中隊
 制壓(砲火ニテ)スヘキ敵
 砲巢

圖 例 第 二

大隊ノ攻撃準備及攻撃前進



圖例 第二

大隊ノ攻撃準備及攻撃前進

- 第一中隊ノ前進
- 銃巢 №2 隣大隊ノ砲火ヲ以テ制壓
- 〃 〃 3 第三中隊ノ重機小隊之ニ超過射撃
- 〃 〃 4.5及7 大隊支援砲兵ニテ制壓
- 〃 〃 5.8及9 大隊ノ重機關銃ニテ制壓
- 〃 〃 10 第二中隊ノ重機小隊ニテ制壓
- 〃 〃 11 隣大隊砲兵ニテ制壓
- 〃 〃 6.7 支援砲兵ニテ制壓
- 8.9.10 大隊ノ重機ニテ制壓
- 4.5 第一中隊ノ重機ニテ制壓
- 第一中隊前進時ノ制壓(砲火ニテ)スヘキ敵
- 第二ノ銃巢
- 最初ノ位置
- 第二ノ位置
- 敵陣地ノ前線

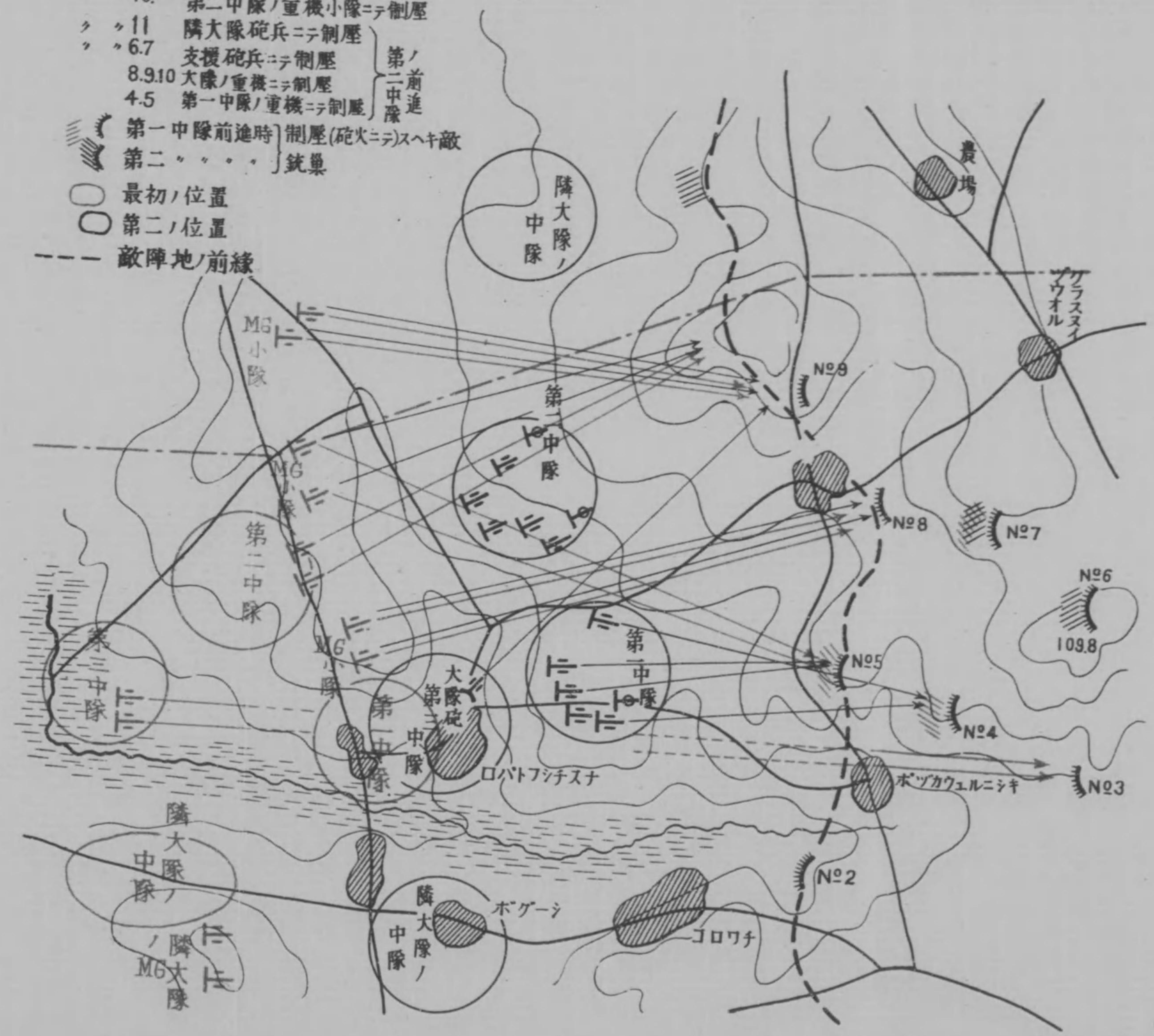




圖 例 第 三

防 禦 = 於 ケ ル 大 隊 ノ 配 備

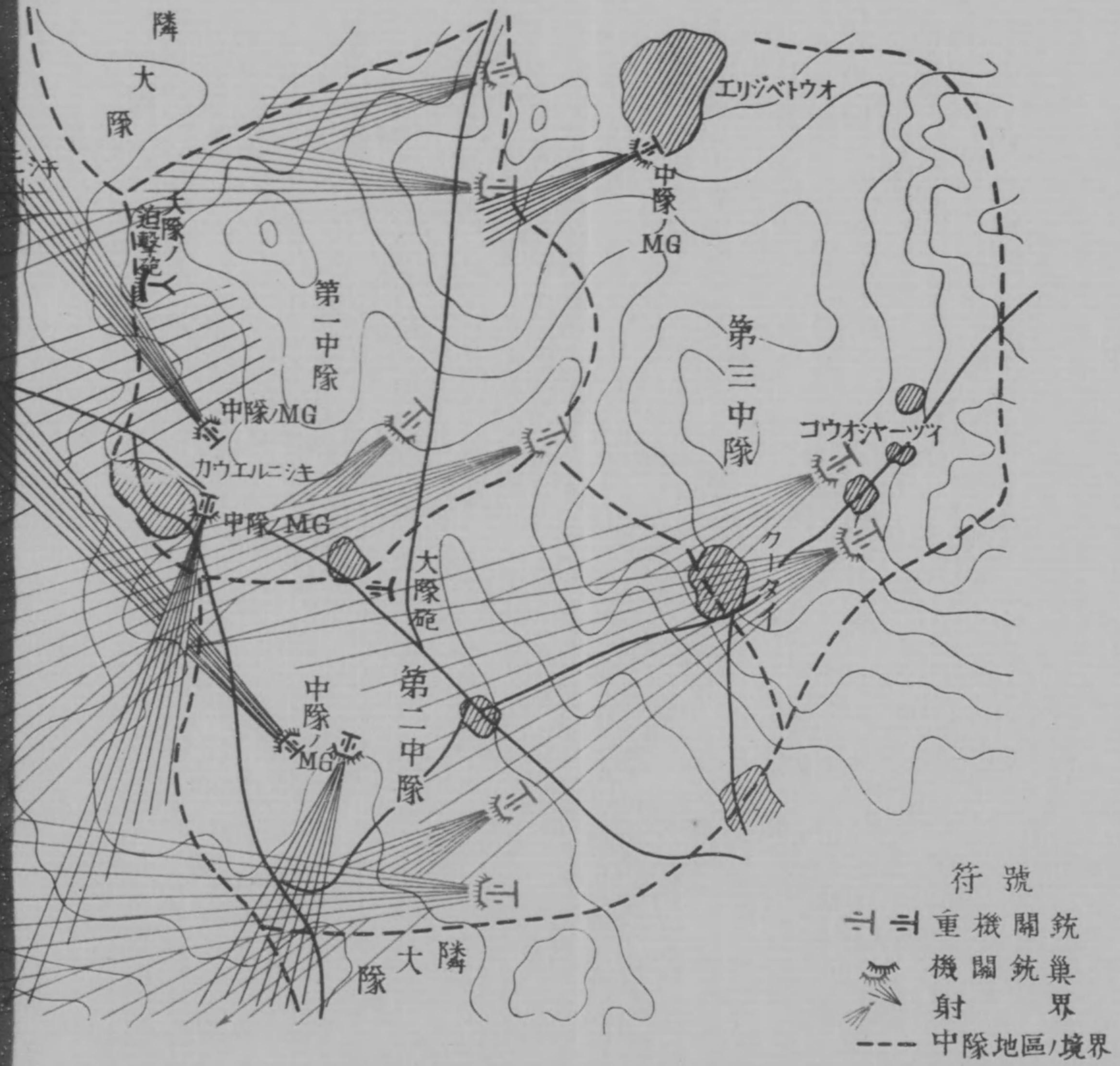
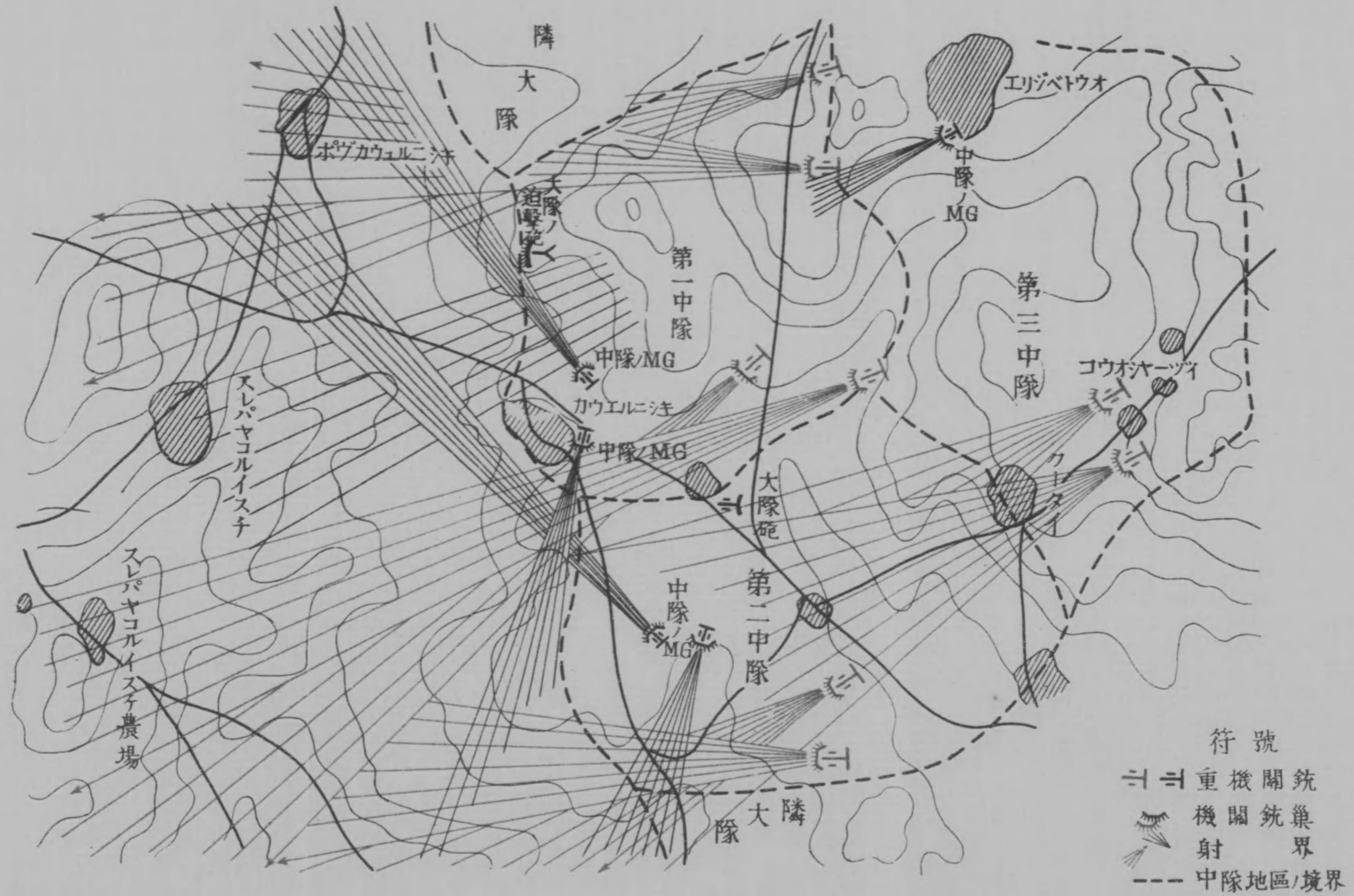


圖 例 第 三

防 禦 = 於 ケ ル 大 隊 ノ 配 備

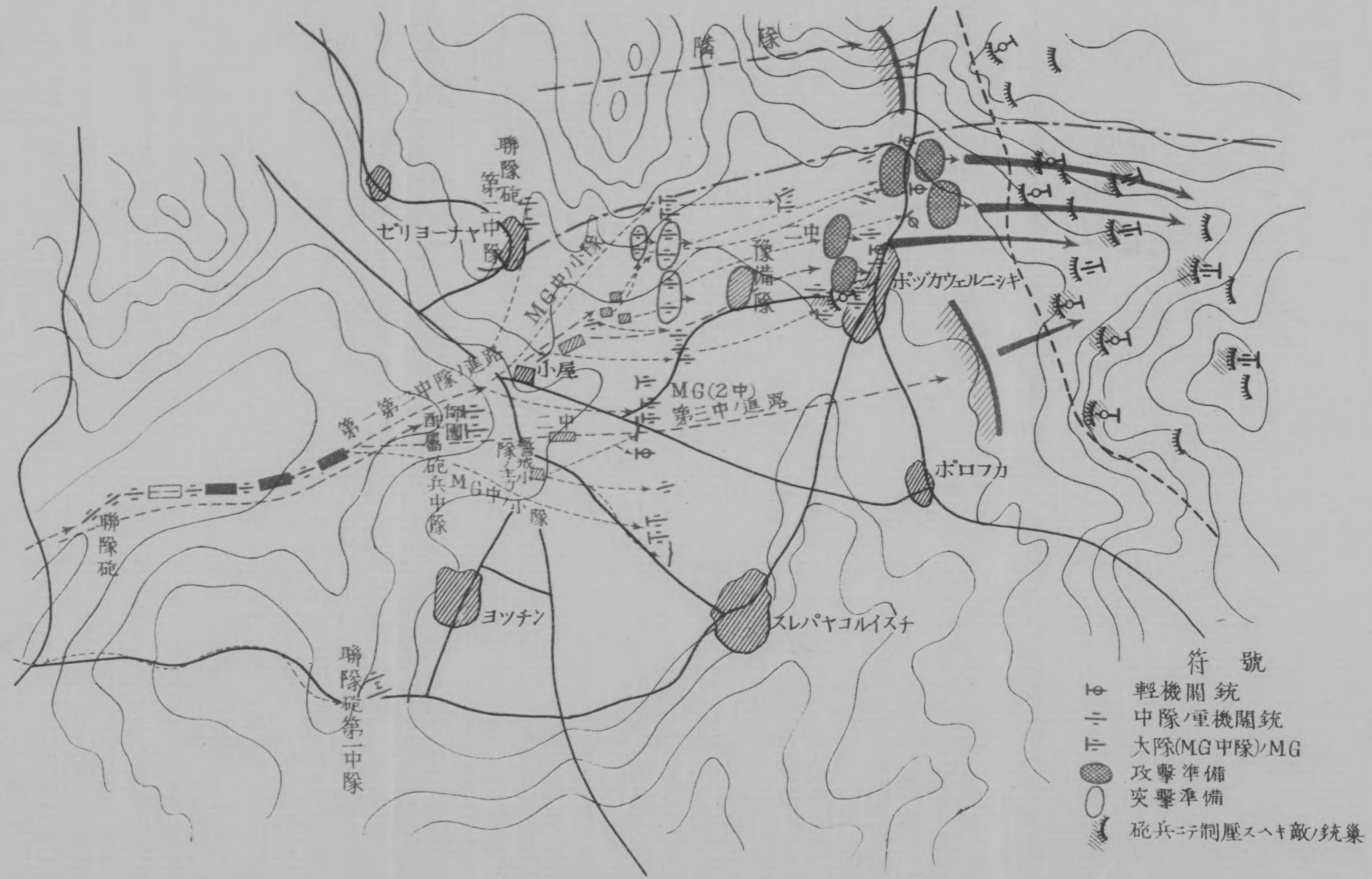




丁撃部隊タル第一第二中隊ノ攻撃



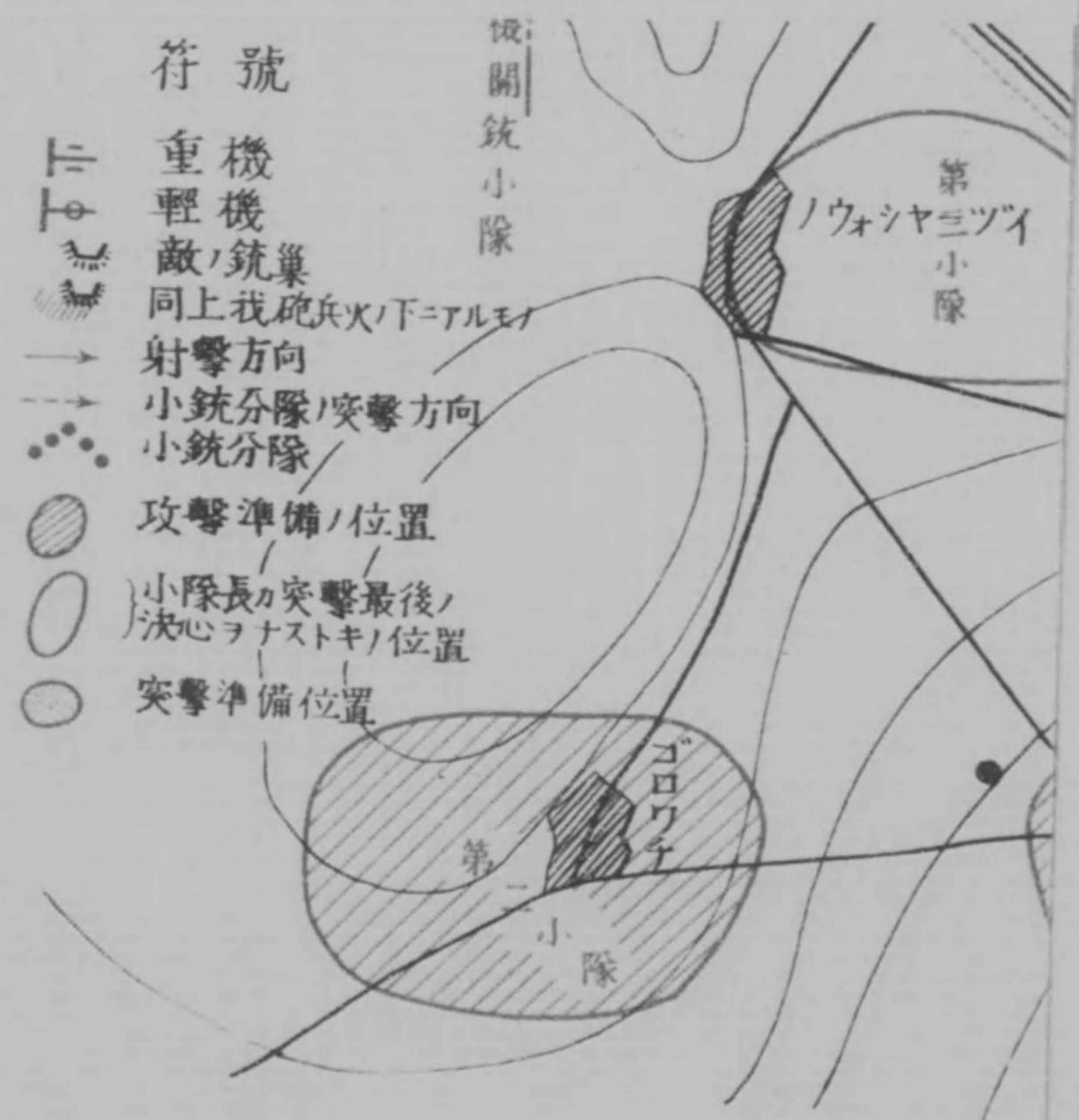
圖例第四 大隊ノ打撃部隊タル第一第二中隊ノ攻撃



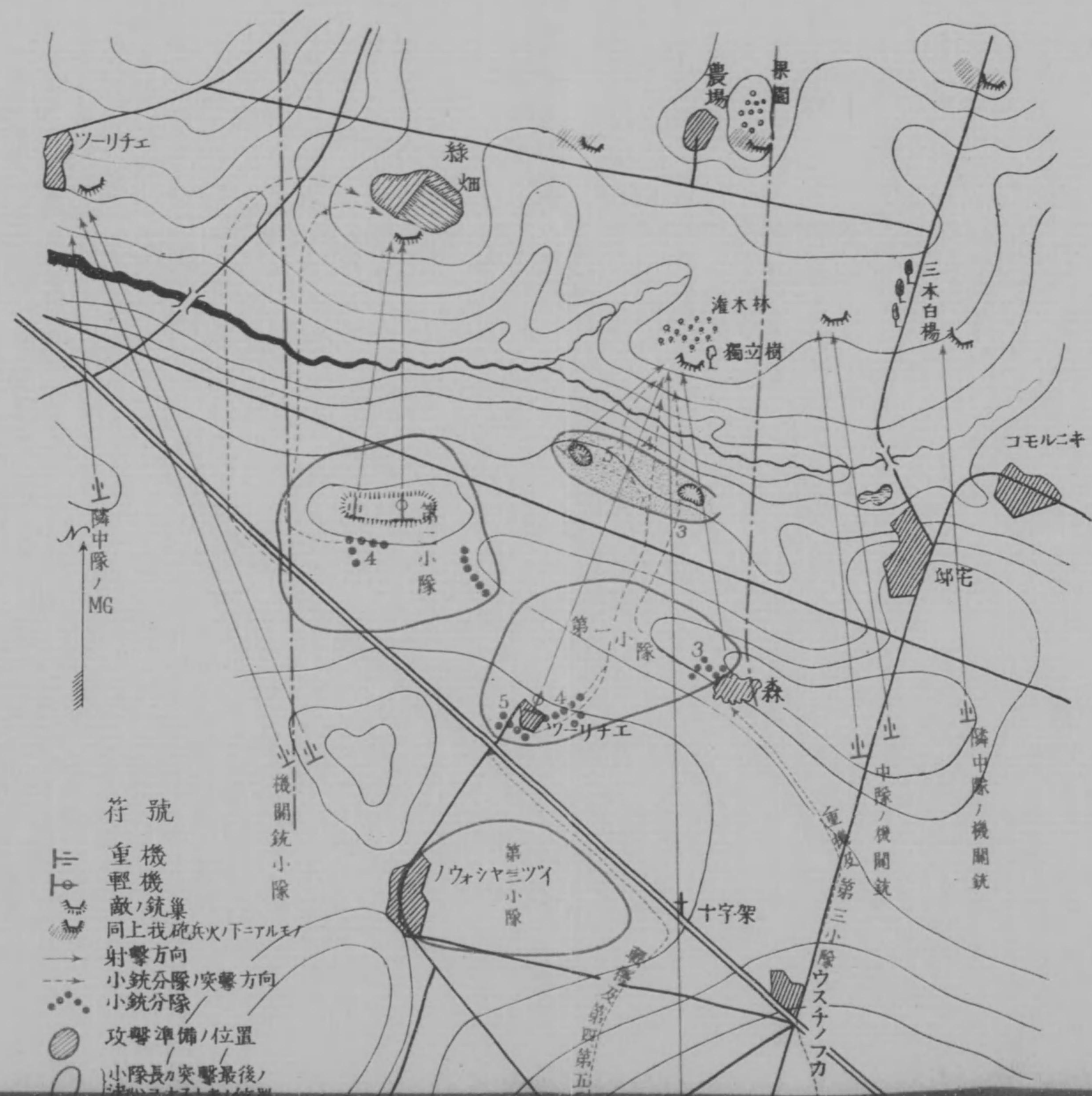


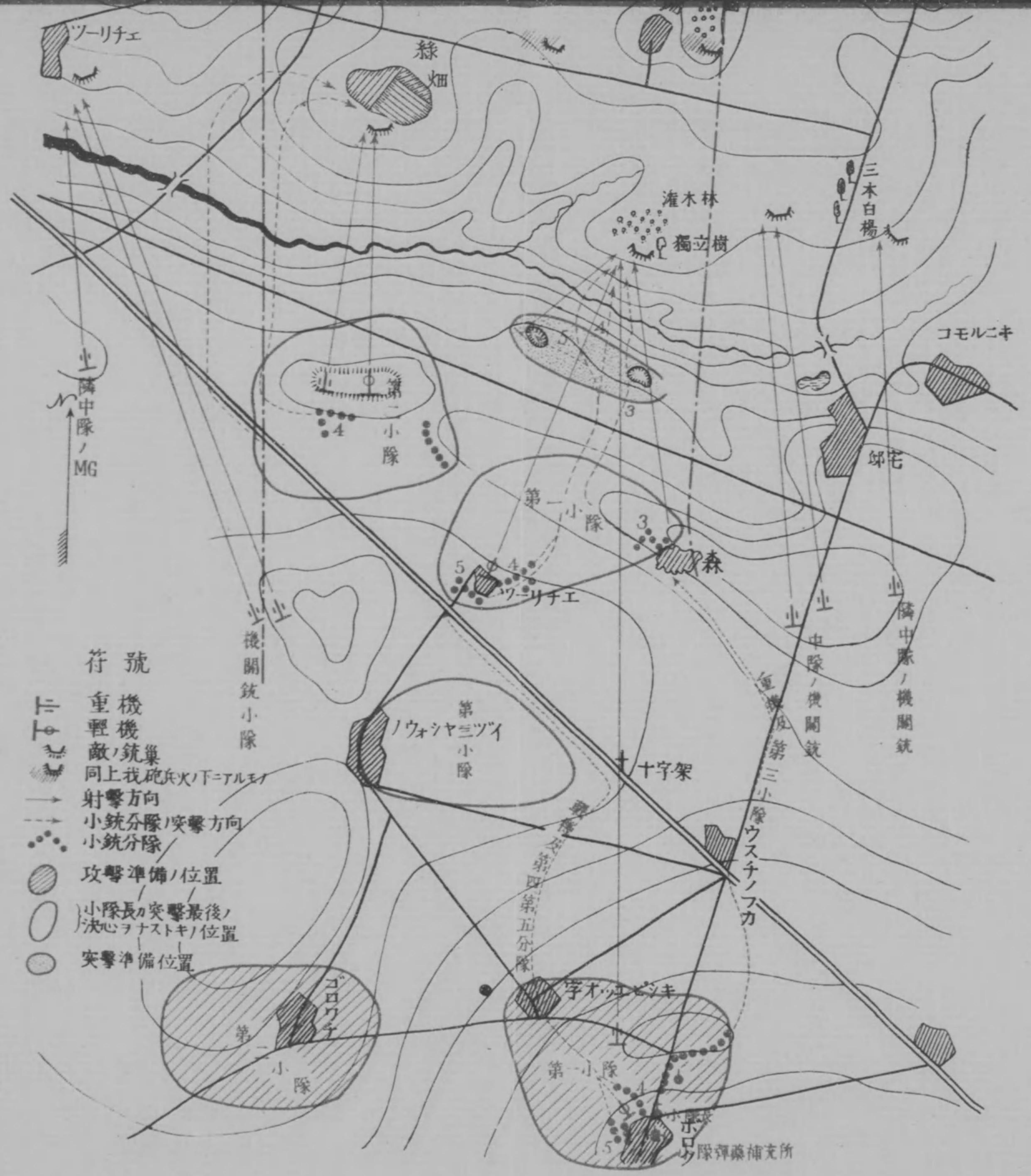
備に於ケル小銃中隊ノ配備



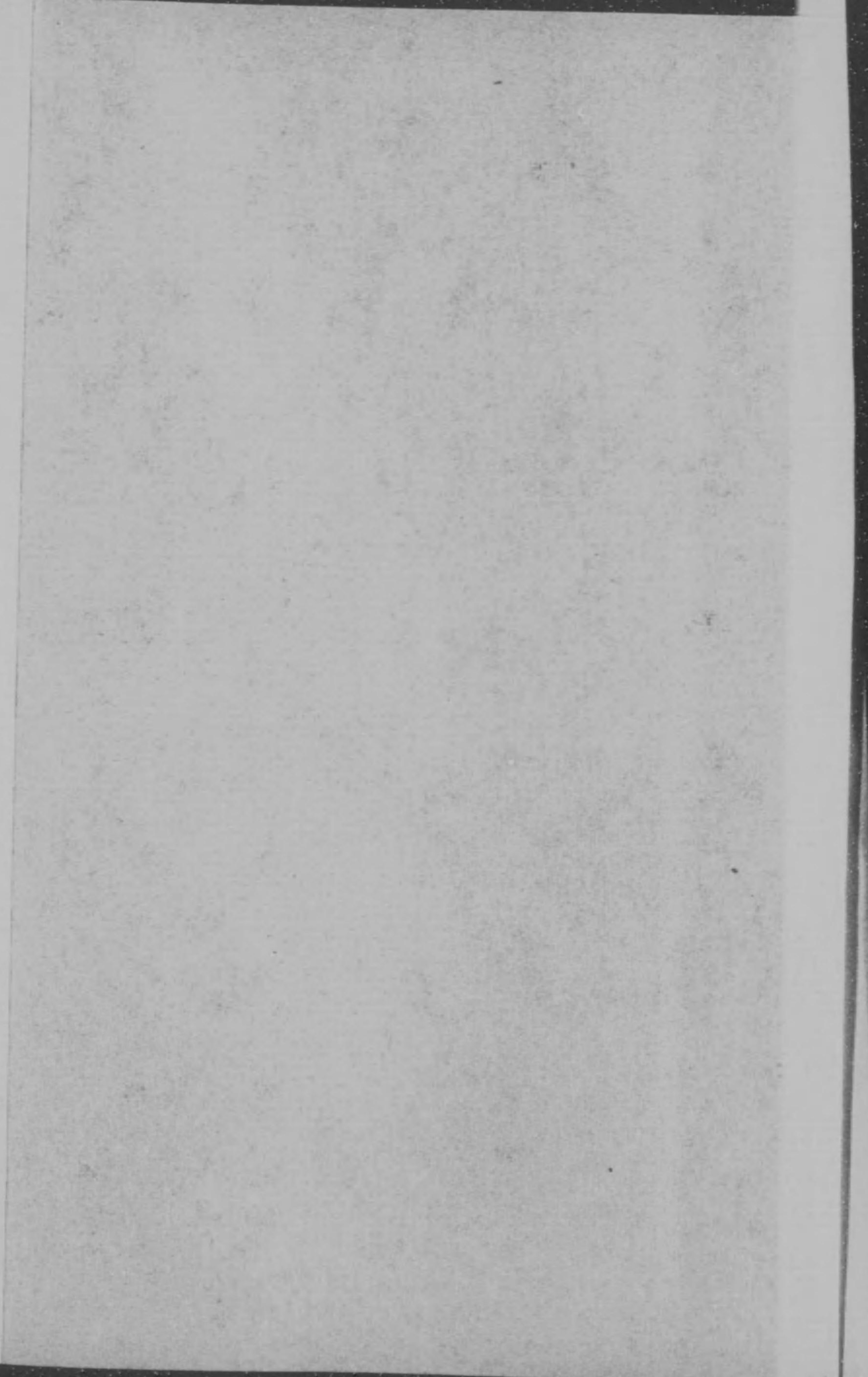


圖例第六 小銃小隊ノ攻撃前進及突撃



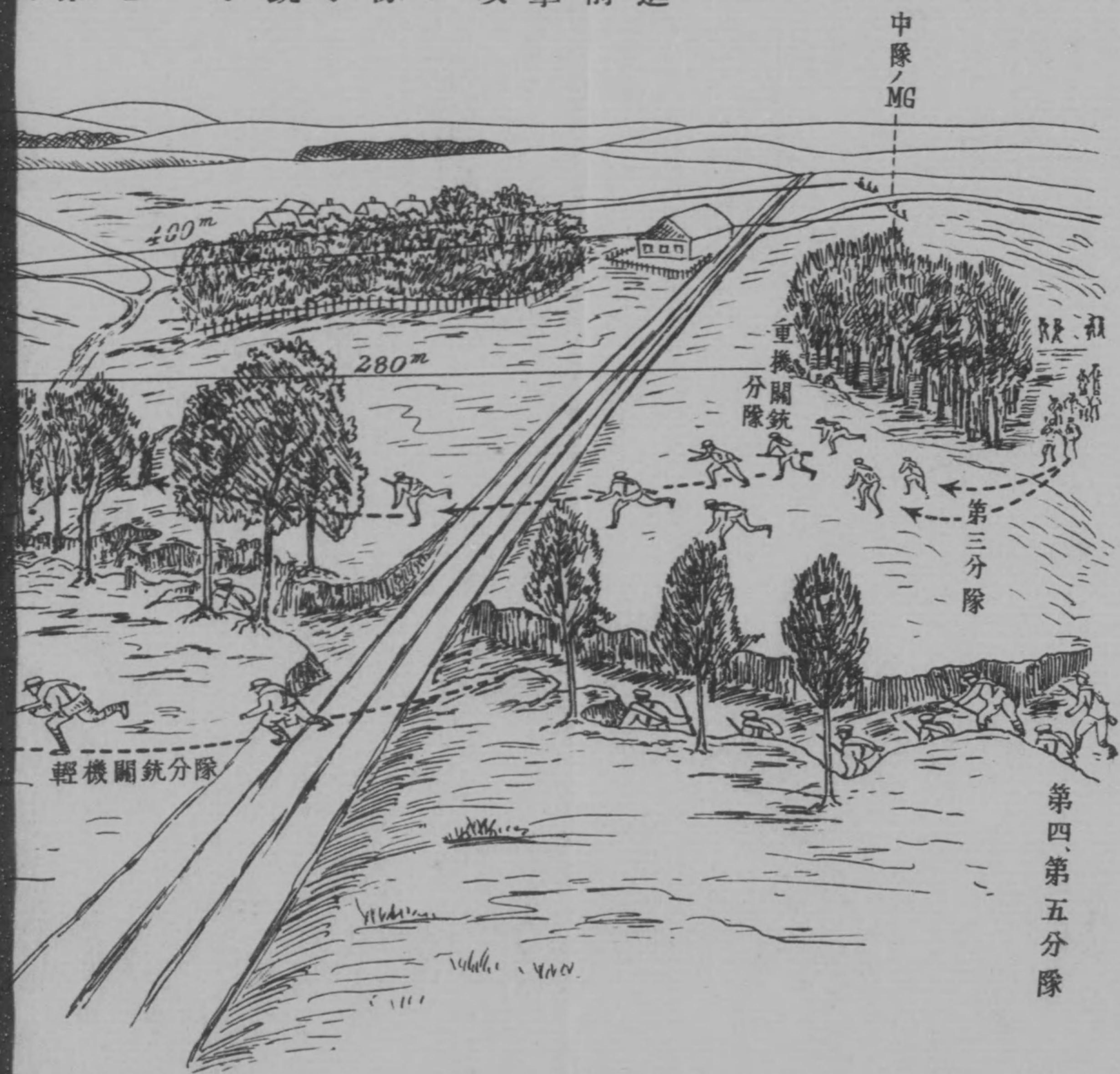


- 符 號
- 重機
 - 輕機
 - 敵ノ銃巢
 - 同上我砲兵火ノ下ニアルモノ
 - 射撃方向
 - 小銃分隊ノ突撃方向
 - 小銃分隊
 - 攻撃準備ノ位置
 - 小隊長ノ突撃最後ノ決心ヲナストキノ位置
 - 突撃準備位置





第七列 小銃小隊ノ攻撃前進



第四、第五分隊

圖例第七 小銃小隊ノ攻撃前進

